

面白勉強マガジン！バックナンバー

=====

個別指導塾の塾長が伝授する

面白勉強法＆楽々指導法！

<創刊号>

=====

【自己紹介】

はじめまして、ムーチョササキと申します。

個人で個別指導の塾を１０年ほどやってます。
その前は新卒の時から、いわゆる大手の学習塾に勤めていました。
つまり、塾以外の仕事はしたことのない「塾バカ」です
（アルバイトは除く）。

勉強法のメルマガってけっこうあるけど、
勉強の指導法のメルマガってあんまりないですね。

で、不肖私ムーチョが作ってみようじゃないか、と思い立ったわけです。

はっきり言って私、メルマガ初めてです。
だから、ちょっと緊張してます（マジで）。

■このメルマガは…

「面白勉強法」と「楽々指導法」の２部構成になっています。
「面白勉強法」は勉強をしている人（学生さんでも社会人でも）を対象に、
「楽々指導法」は勉強を教えている人
（保護者の方でも学校の先生でも塾講師でも家庭教師でも）
を対象に書いていきます。

だからと言って、どっちかしか読んではいけない、ということはもちろんなくて
（当たり前ですね）、使い方はご自由に！

例えば、小学生のお子さんをお持ちのお母さん・お父さんでしたら、
「面白勉強法」をご自分読んだあと、お子さんに内容を伝えてあげる…、
なあんて使い方もいいかも。

◆今週の面白勉強法◆

面白勉強マガジン！バックナンバー

面白勉強法？ふざけたタイトルだなあ。
勉強なんか、面白いわけないじゃん。
そう思いました？

まあ、そうです、はっきり言って。
ただし、それは、何の工夫もしなければ、ということです。
工夫次第で、勉強は絶対に面白くなります。

勉強はつまらない。でも、だからこそ、面白くなるように工夫しようじゃありませんか？
というわけで、「今週の面白勉強法」本題に入ります。

習ったことは、日常生活でじゃんじゃん使おう！

学校や塾で、新しいことを習ったら、日常の会話にどんどん取り入れていきましょう。

この方法は、英語が一番使えますね。
朝起きたら、Good morning.
友達に会ったら、Hello. または Hi.
時間を訊くときは、What time is it?
「なんで？」と言いたいときは、Why?
「なぜなら」と答えたいときは、Because

そもそも英語は言語なのですから、
日常生活で使いまくる、というのは、当然の利用法なわけです。

この勉強法のいいところは、机に向かっていなくても出来る、というところですよ。
というか、半分遊びですね。
それでも徹底すれば効果は絶大なはずですよ。

なぜなら、体験と結びついた記憶というのは、忘れにくいからです。
それは感情を伴っているからです。

教科書を読んでいるだけでは、あまり感情が動きませんが、
人と話しているときは、多少なりとも感情が動きますよね。

感情と結びつくと、その感情とともに思い出しやすくなるのです。

面白勉強マガジン！バックナンバー

だから、好きな異性（まあ、同性でもいいですが）に勉強した内容を話してみれば、
それこそ効果絶大、間違いなしです。

ただ、この方法は気をつけないと、嫌味っぽくなるので要注意！
大真面目にやると、相手によっては、
「なんじゃお前？」
とならないとも限りません。
あくまでも、冗談っぽくやるのがコツです。

あんまり、普段冗談を言うキャラじゃない人は、やりにくいかな。
でも家族になら、「こういうのも勉強になるんだって」
と言って聞き手になってもらうこと、できないかな？

★今週の楽々指導法★

1回目ということで、指導者の心構え、と言ったらエラそうですが、
まあ、私が普段気をつけていることを書きます。

見すぎない。教えすぎない。感情的になりすぎない。

個別で勉強を教えるときは、これほんと大事です。

「見すぎ、教えすぎ、感情的になりすぎ」は、
子どもの自主性とやる気を奪うからです。
まあ、逆の立場になってみればわかりますよね。

じろじろ見られて、訊いてもいないのにガンガン教えられ、
そばでギャーギャーガミガミ言われて、やる気出ますか？
出ませんよね？

◆見すぎない

「見すぎない」というのは、言い方を変えると、
「管理しすぎない」ということです。

生徒に完全に任せきってしまえ、
という意味ではないですよ。

手順や段取りを教えて、ある程度自分で出来るようになったら、生徒に任せるといことです。

◆教えすぎない

塾の先生でも家庭教師でも、生徒の学力を伸ばすのは、「教えすぎない」人です。

生徒に自分で考える隙を与えないほど説明しまくるのは、NGです。
どんなに教え方に自信があっても、です。

生徒が一番伸びるときは、なんだかんだ言っても、「自分の力でできた」
と思えたときです。
教えすぎはその機会を奪うことになるわけです。

どのくらい教えたら教えすぎなのか、というのは、生徒の学力などにもよるので一概には言えませんが、私の場合は、よくこう訊きます。
ある程度説明したあと、
「どう？あとは自分で出来そう？」

「うん」と言われれば、とりあえず生徒に任せ、
ちょっとまだよくわかってなさそうな顔をしたら、
もうちょっと丁寧に教えてあげればいいのです。

◆感情的になりすぎない

私も、定期テストが直前に迫っているというのに、
大事なポイントが全然わかってなかったりすると、
心中穏やかではなくなります。

どなりつけたくなりますが、
そんなことをしても、逆効果です。
生徒を萎縮させるだけです。

こういう時は、一呼吸置いて、

「落ち着け、落ち着け。間違えた本人に悪気なし！」

と自分に言い聞かせています。

親子の場合は、特に難しいとは思いますが。
子どもが簡単なところで間違えたりすると、ついイライラして、
かなり酷いことを言ってしまうものです。

他人になら絶対言わないような酷いことを、
自分の子どもにはついつい言ってしまうものです。

でも、誰だって否定的な言葉を浴び続けると、どうなるか…、
想像つきますよね？

■編集後記■

ムーチョササキというニックネームは昔、私の教え子がつけてくれたものです。
ムーチョという言葉に特に意味はありません、たぶん。

ある日私が地元のCD店で買った安物のウクレレを弾いていたら、
当時中学生だったI君が
「お、ウクレレ弾いてる。ムーチョササキだね」
と言ったので始まりです。

ウクレレと言えばハワイ。ムーチョと言えば南米を連想しますよね？
だからちょっと勘違いがあると思うんですが、まあいいんです。
響きが面白いから。
ともかくムーチョ、ということでよろしくお願いします。

=====

=====

面白勉強マガジン！バックナンバー

だからと言って、どっちかしか読んではいけない、
ということはもちろんなくて（当たり前ですね）、
使い方はご自由に！

例えば、小学生のお子さんをお持ちのお母さん・お父さんでしたら、
「面白勉強法」を読んだあと、
ご自分の言葉でお子さんに内容を伝えてあげる…、
なあんて使い方もいいかも。

◆今週の面白勉強法◆ 「耳でも勉強しよう！」

面白勉強法？

うさんくさいタイトルですよ？

自分でもそう思います。

「ほんとに面白いのかよ」
と、ツッコミを入れたくなりますね。

でもね、

面白いですよ。

面白くなきゃ、やってらんないですよ、勉強なんて。

いや、勉強に限らず、仕事でも遊びでも。

面白勉強マガジン！バックナンバー

少なくとも私はそうです。
面白いから、塾やってるんです。

もう、ほんとに、豪語しちゃいますけど、
面白くない勉強はしてません、私は（倒置法）。

だから、絶対面白いです。

面白いと思います。

たぶん面白いと思う。
面白いんじゃないかな。
ま、ちょっと覚悟はしておけ。
（さだまさし、「面白宣言」より）

※このギャグがわかる人は、私と同年代だと思います。

というわけで、閑話休題（意味わかんない人は辞書引くか、ネットで調べてね）

そろそろ今週の面白勉強法、本題に入りましょう！！

耳でも勉強しよう！

携帯電話でも iPod でも MP3 プレーヤーでも MD ウォークマンでもいいんですが
あぁいった携帯用音楽再生装置、勉強に使えるんですよ、知ってましたか？

使い方はいろいろありますが、
まず一番ポピュラーなのが、英語のリスニングですね。

教材はいろいろ売ってますから、好きなのを買ってきて、
ディスクに落としこんでください。
教科書の本文を覚えただけじゃ、教科書準拠の CD を買えばいいですし、
リスニング問題の CD も最近はいろいろあります。

お金をかけたくなければ、ラジオの英会話講座を録音してもいいですし、
ネイティブの英語が聴き取れるようになりたければ、
AFN（旧 FEN。米軍放送）の面白そうな番組を聴くのもいいでしょう。

面白勉強マガジン！バックナンバー

好きな映画の音声だけ録る、というのもあります。

英語以外の科目にも使えますよ。

例えば、社会。

高校生であれば、次の日本史の教材がおすすめです。

↓↓↓↓↓

NEW 石川日本史B講義の実況中継(1) 原始~古代 実況中継シリーズ石川 晶康

価格：¥ 1,050(定価：¥ 1,050)

<http://www.amazon.co.jp/dp/4875685572/ref=nosim/?tag=sasakyou-22>

これは私、実際に買いましたが、なかなかいいですよ。

CDつきのテキストで、

CDもテキストも、どちらも内容は充実しています。

ちょっとした時間にこれを繰り返し聴けば、歴史の流れがばっちりつかめるようになりますよ。

年号の語呂合わせも時々教えてくれるので、それも使えます。

私は今のところ「(3) 近世~近代」の巻しか持っていませんが、日本史で大学受験をする人はぜひ全部そろえてほしいと思います。

(ちなみに私は日本史全然詳しくありません。

だから買って勉強しようかな、と。)

あと、究極は、

自分の声で録音しちゃう。

という手もあります。

私ムーチョは受験生時代、古文単語を覚えるために、

カセットテープ(うわっ。時代を感じるなあ)に録音しました、自分の声を。

やりかたは超簡単。

古文単語の教材を見ながら、ひとつずつ見出しの単語を読みます。、単語を読んだ後、何秒か間を空け、次にその意味を言う。

その繰り返し。

で、それを聴くわけです。

何度も繰り返し聴いているうちに、

面白勉強マガジン！バックナンバー

テープの声が答えを言う前に、
答えられるようになるわけです。

クイズ感覚で面白いですよ。

まあ、これは恥ずかしい行為ですけどね、かなり。
自分の声を聴くのって、かなり照れますもんね。

でも、他人に聴かせるわけじゃないし、と思えば…、
それに、要は慣れの問題で、自分の声も聞き慣れれば、
いずれナンとも思わなくなりますよ。

「耳での勉強」、

携帯電話でも iPod でも MP3 プレーヤーでも MD ウォークマンでも、
持ってる人はぜひやってみてくださいね。

「音楽聴くために買ったのに、勉強になんか使いたくないな」

と思う人もいるでしょう。
私も最初はそうでした。気持ちはよくわかります。

でもね、私が言いたいのは、
「とにかくやってみて」
ということです。

あの、それに、言っておきますけど、この勉強法、私だけがオススメしているわけではないんですよ。

今思い出せる限りあげてみると、

東進衛星予備校のカリスマ英語講師、安河内哲也氏は、
「いつでも耳にイヤホンをつっこんどけ」
と言ってますし、

「年収10倍アップ勉強法」という本を書いた経済評論家の勝間和代氏は、
この勉強法を「耳でする勉強」と呼び、
ご自身もMDやMP3プレーヤーを愛用しているようです。

あと、マーケティングの世界では知らない人はいないという、
超有名な経営コンサルタント神田昌典氏も、
「成功者はみんなテープを聴いて勉強している」

面白勉強マガジン！バックナンバー

と言っています。

学生にも社会人にも有効な勉強法、というわけです。

この勉強法のいいところを思いつく限りあげてみましょう。

- 1) 勉強道具を開けない場所でもできる。
(満員電車のなか、とか、身動きできない場所でもできるわけです)
- 2) 何かをしながらでもできる。
(掃除をしたり、食事をしたり、歩いたり、自転車の乗ったりしながらでもOKです)
- 3) 努力がほとんどいらない。
(聴いてるだけですから。別に集中していなくても効果はあります)
- 4) 疲れない。
(聴いてるだけですから。目を使いすぎると目ってけっこう疲れますが、耳は、大音量で聴いたりしなければ疲れにくいものです)
- 5) 繰り返しが苦にらない。
(聴いてるだけですから(笑))
- 6) ちょっとしたスキ間時間にもできる。
(人を待っていたり、行列に並んでいた、トイレの順番を待っているときなど…)
- 7) 勉強してないふりをしながら勉強できる。
(「あいついつつも音楽聴いてるだけなのに勉強できるなあ。天才なんだな」と勘違いされる)

いや～、こんなにメリットがあるんですから、
やらなきゃソンソンですよ～。

勉強を面白くするためのコツのひとつとして、

「勉強と遊びの境界線をなくしていく」

というのがあります。

これ、重要です。

メモって、メモって(笑)

「耳での勉強」も、半分くらいは遊びのつもりで、

軽～い気持ちで実践してみましょう。

★今週の楽々指導法★ 「問題文を読ませよう！」

創刊号では「教えすぎない」というお話をしましたが、
これも、教えすぎないために、ぜひ実践してほしいノウハウです。

例えば、読解問題を解いていて、子供が質問するとします。
「この問題、わかんない」と。

こういう時、私はたいてい、すぐには説明しません。

で、どうするかというと、次のように言うんです。

「はい、じゃあ、問題読んでみて」

そして実際に読んでもらうのですが、

不思議なことに、これだけで、

「あ、わかった」

となる子がけっこういるんです。

なぜかわかりますか？

そっ、

問題よく読んでなかったんですね。

さらに言えば、

問題をよく読んでないからわからないだけ、

ということに気づいてなかったんですね。

こういう場合、説明は必要ないわけです。

一方、これだけでは答えがわからない子もいます。
当然ですね。

それでも問題文を読んでもらうことのメリットはあります。

問題文を読んでもらうと、いろんなことがわかるんです。

例えば、

読めない漢字がある。

それから、

意味のわからない、言葉がある。

意味がわからない言葉を読ませると、
たいていはアクセントが微妙におかしかったり、ぎくしゃくした読みになります。
。

そこで、一応、訊いてみるわけです。

「この言葉の意味、わかる？」と。

「わからない」と言われれば、噛み砕いて教えてあげてください。
(教える自信がなければ、自分で辞書を引いてもらいましょう)

その言葉の意味さえわかれば、
あとは生徒が自分の力で答えを導きだせる場合もあるのです。

ところが問題文を音読させないで、

面白勉強マガジン！バックナンバー

いきなり指導者が説明を始めてしまうと、

そのようなチャンスを奪ってしまうことになるわけです。

国語に限りません。

算数や数学の文章題でも、まずは問題文を読ませてください。

個別指導をしている人は、もう、癖にしちゃってくださいね。

「あ、そっか」と言って生徒が自力で解き始めたら、あとはとりあえず任せちゃってください。

あとで答え合わせしてから教えても遅くはありません。

強引に教えちゃダメですよ～。

いくら教えたくっても、生徒に花を持たせることを優先してくださいよ～。

目的は、指導者がヒーローになることではなくて、
生徒の学力を伸ばす、というところにあるんですからね～。

お願いしますよ～。

■編集後記■

最後まで読んでいただいて、ありがとうございます。

書き始めると、いろんなことが思い浮かんじゃって、收拾つけるのが大変です。

ですから、しばらくはネタ不足には悩まされないとは思いますが、

どうなのでしょう？

読みやすいメルマガになってますかね。

暴走しすぎてわけわかんない、みたいなことになってないですかね。

面白勉強マガジン！バックナンバー

書いてる本人は楽しいのですが、それだけちょっと心配です。

感想いただけると、嬉しいです。

面白勉強マガジン！バックナンバー

=====

個別指導塾の塾長が伝授する

(-△-)

面白勉強法&楽々指導法！

毎週月曜日 配信 <第2号>

=====

こんにちは。

あるいは、はじめまして。

ご登録ありがとうございます。

ムーチョ・ササキと申します。

こんな顔です→ (-△-)

参考のためにいろんなメルマガ購読してますが、みんなよく文末に、

(笑)

を使ってますよね。

あれ、やっぱ使ったほうがいいのかな。

なんか、使いすぎるとわざとらしい気がして、控えてるんですが。

ただ、基本的にメールっていうのは、ああいう、

(笑)

とか、顔文字とかがないと、冷たく、ぶっきらぼうな印象になりがち、

なんですよ。

だからたぶん、もはや、

(笑)

は、句読点と同じような、ごく当たり前の、

取り立てて今さらどうこういうようなものではない。

それはわかってるんです。

だから私もたまには、

(笑)

を使いますが、それでもなんか抵抗があります。
読み手に笑いを強要してるような気持ちになっちゃうんですね。

あと、

（笑）

は、よく見るけど、

（怒）

や

（泣）

は、あんまり見ないですよ。なぜだろう？

でも、どうなんでしょう、こんなこといちいち気にしてるのは、
私だけなんでしょう（笑）

ためしに、

（笑）

をとって同じこと書いてみますね。

でも、どうなんでしょう、こんなこといちいち気にしてるのは、
私だけなんでしょう。

ああ、なんか、深刻っぽくなりますね（笑）

ああ、なんか、深刻っぽくなりますね。

あと、最近よく見かけるのが、

（爆）

というやつ。

あれ、最初、爆発どっかーん、ていう意味かと思ってたら、
どうやら、爆笑、という意味みたいです。

面白勉強マガジン！バックナンバー

なんかこれも、テレビ中継とかの「笑い屋」みたいなのが

(爆)

の中にいる気がして、どうも、私には使いこなせそうにありません。

というわけで（どういうわけで？）、
時代遅れムーチョのメルマガ、今週もはじまっちゃいます（爆）（爆）（爆）

◆今週の面白勉強法◆ 「ダジャレを使おう！」

ダジャレ好きな人は、どんどん勉強に応用していきましょう。
ダジャレ、要するにオヤジ・ギャグってやつですね。
世間では、オヤジ・ギャグへの風当たりはなかなか厳しいですが、
実は暗記の最強の武器になるんです！

何を隠そう（隠してないか）、私ムーチョもダジャレ大好き人間です。
でも、そのおかげで、受験生時代は難しい英単語や熟語を
楽しく覚えることができました。

↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓

英単語連想記憶術〈第1集〉—心理学が立証した必須4000語の獲得（青春新書）武藤 たけ雄

価格：¥ 1,155（定価：¥ 1,155）

<http://www.amazon.co.jp/dp/4413002997/ref=nosim/?tag=sasakyou-22>

英単語連想記憶術〈第2集〉—笑いながら獲得する必須3000語（青春新書）武藤 たけ雄

価格：¥ 1,155（定価：¥ 1,155）

<http://www.amazon.co.jp/dp/4413003004/ref=nosim/?tag=sasakyou-22>

実際に私が受験生時代に使っていたものです。
もう、かれこれ20年以上前だというのに、まだ売ってたんですね。
表紙も同じなんで、ちょっとびっくりしました。

我々の受験生時代、単語集と言えば通称「でる単」と呼ばれる、
「試験に出る英単語」という本が主流で、多くの受験生がこれを使ってました。

面白勉強マガジン！バックナンバー

「英単語連想記憶術」のほうは、私のまわりには使っている人、いませんでした。

「これいいよ」と何人かの友達にすすめたこともありましたが、反応は、イマイチでした。

だから、「英単語連想記憶術」、自分では重宝していましたが、世間的にはマニアックな単語集、というイメージでした。

なのに、まだ出ているとは。
愛用してる人、意外に多いんだな、と思い、
なんか、嬉しいです。

ともかくこの本は、ダジャレで英語と日本語を結びつけるという、
ダジャレ好きにはたまらん勉強本なのです。

今でも印象深く覚えているのは、

arrest（アレストゥ）「逮捕する」

という単語の見出しで、

．．．．．

「あれ、ずっと逮捕する」

すばらしいでしょ？
もう、二度と忘れません。

もちろん、こんなうまく言ってる場合は稀で、
けっこう強引で、苦し紛れのやつもいっぱいあります。

でも、それはそれでいいんです。
ダジャレ好きには、その無理矢理具合もけっこう楽しかったりするんです。

受験生時代の私はさらにエスカレートして、自分でダジャレ暗記法を考え出す、
というのにもチャレンジしました。

「英単語連想記憶術」に載っていない単語や熟語出てくるたびに自分で覚え方を
考え、
はしからノートに書き出していくのです。

特に、私の第一志望だった早稲田大学第一文学部の英語の問題は、
普通の熟語集では扱ってないようなマニアックな熟語がけっこう出るのです。

面白勉強マガジン！バックナンバー

そういう、辞書にチラ、としか出ていない熟語を大量に覚えるのに、このダジャレ暗記法は、かなり役に立ちました。

まあ、ただ、こういう邪道のような覚え方、人によっては全然受け付けないんですよね。

特にダジャレを嫌悪している人はなおさらです。

ですから、そんな人には特に強くはおすすめしませんが、ただ、そんな人でも、実はダジャレの頼りになってるんじゃないの？という気もするんです。

ほら、歴史の年号の語呂合わせ、

・ ・ ・

794年で「鳴くよウグイス平安京」

とか、 ・ ・ ・

1192年なら「いいくに作ろう鎌倉幕府」

とか。

こういった、語呂合わせも、立派なダジャレの一種ですね。

こういう定番のやつも便利だけど、自分で考えるのも楽しいですよ。自分で作るのが快感になってくると、それこそ、勉強と遊びの境界線がなくなって、超ハッピーな境地に達しまっせ！！

最近私が考えたダジャレ暗記法は、国連の常任理事国の覚え方で、

「アフロ注意！」

というやつです。

アメリカの「ア」、フランスの「フ」、ロシアの「ロ」、中国の「ちゅう」、イギリスの「い」で、「アフロ注意！」

状況説明もあります。

常任理事国の代表が集まっているところへ、一人だけ、アフロ・ヘアで来た人がいて、その人が皆に注意される、という状況です。

この状況を頭の中で映像化しておくと、より楽しいし、覚えやすいのです。

面白勉強マガジン！バックナンバー

「イ」がイギリスかイタリアかわからなくなりそう、という人にはさらにダメ押し。

「アフロ注意！」

「異議あり！」

注意された人が言い返す、という設定です。

・ ・

「異議（いぎ）」でイギリスということです。
これでイタリアと間違えるということもないでしょう。
完璧です、はっはっはっ。

ダジャレを使った暗記法、まだまだあるので、

・ ・ ・ ・ ・

今後もおいおい紹介していきましょうかい。（おいおい。）

すいません。調子に乗りすぎました。

★今週の楽々指導法★ 「ヒントを小出しにしよう！」その1

今週も「教えすぎない」という秘訣の具体的ノウハウです。

例えば、国語の文章題。

国語の文章題って、教えるの難しいですね。

だって、説明してわかるくらいなら最初っから答えわかってるっつーの、
みたいな状況が多いからです。

もちろん、ほんとにうまい人がやればまた一発でわかる、ということもありえますが、
まあそんな天才肌の指導者の方はそもそもこのメルマガ読む必要ないっす（キッパリ）

じゃあ我々凡人はどうすべきか。

最大のコツは、

「出来るだけ説明はしない」

です。

まずは、先週号の「楽々指導法」で言ったように、問題文をしっかりと読んでもらいましょう。

それでピンと来ない生徒には、説明ではなく、

「ヒント」

を与えるのです。

例えば、指示語が指す内容を答える問題であれば、

（たまに例外もありますが）ほとんどの場合、傍線部より前の文章に答えがありますよね。

だから、次のように訊いてみるのです。

「こういう問題って、線より前にあるんだっけ、後ろにあるんだっけ？」

すると、生徒はたいてい「前」と答えます。

もし、「後ろ」と言われたら、

「指示語っていうのは、前に一度出てきた言葉を言い換えてるので、たいてい前にあるんだよ」

とかなんとか教えてあげればいいんです。

ここまでが第1ヒント。

で、それでも首を傾げていたら、第2ヒントをあげるんです。

実際に「第2ヒント～」と叫んでもいいです。

ゲーム性が増すので、生徒はちょっぴり楽しくなります。

私がよくやるのは、答えの含まれている文の周辺を指先でくるくると囲うように示し、

「この辺の文を読んでごらん」

と言って、声を出して読ませる、というやり方です。

それでもわからなければ、

「今読んだ文の中に答えが入ってるよ～」

って言っちゃうんです。

面白勉強マガジン！バックナンバー

すると生徒はさらに何度かその文を読みます。
これで、かなりの高い可能性で正解を導き出せます。

答えが出たら、

「正解！」とか「そのとおり！」とか「ピンポン！」とか言って、
生徒と一緒に大いに喜びましょう。
褒める、というより、一緒に喜ぶ、という感じですね。

まあ、どんどん条件を絞って、正解に辿り着くよう誘導しているわけですから、
正解に辿り着くに決まってるんですが、それでも生徒が、
「自力で解いた」
と思ってくればいいんです。

別にこれは、だまくらかして生徒をいい気にさせてるわけじゃないですよ。
よく思い出してください。
あなたも、同じように問題がクリア出来たとき、

- ・ 人に1から10まで教えてもらった結果、クリアできたときと、
- ・ 自分の力でクリアできた（と思った）ときと、

どっちが嬉しかったですか？
圧倒的に後者だと思います。

「ぼくにも（わたしにも）できた」
という思いがモチベーションをアップするわけです。

一番下手なやり方は、先に答えを言ってしまい、
それから長々と解説をしてしまう、というもの。
先に答え言っちゃったら、よっぽどやる気と学力のある子じゃない限り、
そのあとの説明なんて聞いてないですから。

教えてるほうはそう思わなくても、
教わってるほうは、答えさえわかればあとは知ったこっちゃない、
というのが一般的な反応だと思ってください。

だから、そこを逆手にとって、ヒントを出しつつ答えを探させるのです。
どっちのほうが生徒の頭が働いているか、わかりますよね？

「この辺の文章に答えがあるよ」というヒントの出し方は、
ぶっちゃけ、問題の答えを見てしまえば誰にでも出来る指導法です。

面白勉強マガジン！バックナンバー

それに、今回は例として指示語の問題を挙げましたが、
「書き抜き」の問題や選択問題にだって使えます。
で、案外効果的なんですから、まさに「楽々指導法」ですね。

というわけで、最後は自画自賛かよ、
というツッコミを自分で入れつつ、「今週の楽々指導法」を終わらせていただきます。

来週もまた、見てくださいね～。
んがっ、くっくっ。（ちょっと昔の「サザエさん」エンディングより）

■編集後記■

またまた、くだらないギャグをかましてしまいました。
ほんとはもうちょっと真面目な雰囲気でいこうかな、とひそかに思っていたんですが、
もう、性分なので無理ですね。
ぶっちゃけ、私の授業もこんな感じです。

面白勉強マガジン！バックナンバー

=====

個別指導塾の塾長が伝授する

(-△-)

面白勉強法&楽々指導法！

毎週月曜日 配信 <第3号>

=====

いつも読んでくれているあなた、こんにちは。

登録したばかりのあなた、はじめまして。

ムーチョ・ササキと申します。

こんな顔です→ (-△-)

なんだか最近、暑かったり寒かったりで、調子狂っちゃいますね。
日によっても気温が全然違うし、同じ一日の中でも、
朝寒いと思ったら、昼過ぎからやけに暑くなったり、…。

私は自宅で塾を開いているので、
すぐ着替えちゃいます。
朝寒いと思って長ズボンでも、暑くなったらすかさず半ズボンに早替わり。
そんでまた夜寒かったりしたらまた長ズボン、みたいな感じで。
アホみたいだけど、快適でっせ。

こんな芸当、勤めてたら出来ません。
家塾の特権ですね。

そんな私だって昔はスーツにネクタイで、大手の塾に勤めてたんですよ。
まあ、正直、あんまり似合ってなかったと思いますがね。
ワイシャツはよれよれだったし、
ネクタイの締め方も適当で、首元がボヨボヨだったし。

今じゃたまに、私学の説明会や
教材会社主催のセミナーに行くときぐらいですかね、
スーツ着るのは。
ああいうところに私服で行くと異常に目立っちゃうんで、
仕方なく着ていくんです。。

はっきり言って、私、スーツ嫌いなんです。

面白勉強マガジン！バックナンバー

すいません、別に世の男性諸氏に喧嘩売るつもりはないんですけど、ほんとダメなんです、スーツ。

なんかこう、窮屈で。
ネクタイも、首元が締め付けられて、苦しいし。

というわけで、
いつもズボンの後ろからシャツが飛び出していて、
妻に怒られていろムーチョのメルマガ、
はじまり、はじまりー。（ぱちぱちぱちぱち）

◆今週の面白勉強法◆ 「勉強ゲームをやろう！」

「勉強ゲーム」って言っても、市販のゲーム機のことじゃないですよ。

最近任天堂DSを英語の授業に使ってる学校もあるそうですね。
ゲーム機を学校が使うなんて、時代も変わったもんだ。

でも、そういう話じゃありません。

かといって、●研とかが出している、学習ゲームのことでもありません。

（あ、別にそれらのゲームを否定してるわけじゃないですよ。
試したことがないので、どうなのかよくわからないだけです）

私が今日紹介するのは、一円もお金のかからない、
もっとずーーーーーっと原始的なゲームです。

どれも私が今までに何度もやったことのある、
面白さ保障付きのゲームですよ。

■地名当てゲーム

私ムーチョが中学生時代、
学校の教室の後ろには、大きな世界地図が貼ってありました。
休み時間にその地図の前に数人集まり、よく地名を当てゲームをしていました。

面白勉強マガジン！バックナンバー

やりかたは、とっても簡単。
まず、じゃんけんで順番を決めます。

1番の人が、例えば「ロンドン」と言います。
そしたら、他の人たちは「ロンドン」の場所を探して、
「はいっ」とか言って「ロンドン」をタッチするわけ。
そしたらその人が勝ち。
1ポイント、ゲット。というわけです。

これだけ。この繰り返しです。
でも、これがけっこうエキサイトするんだなあ。
その上、地理の勉強にもなるんだから、ほんとオススメよ！

最初は有名な地名ばかりなんだけど、
だんだんみんなが慣れてくると、すぐに見つけられて面白くないので、
聞いたこともないような小さーい島の名前を言ったりするんです。
そうすると、もうみんな真剣になって探しますね。

自分が見つけたときは嬉しいですよ。
いつもよりでかい声で、

「はいっ！！！！！」

って叫びますね、確実に。

あとは、響きが面白い地名を出したりして、爆笑したり…。
いちいち例は挙げないけど、変な地名ってけっこう沢山あるからね。
(Hっぽいやつとかね。中学生はそんなの大好きですから)

残念ながら教室に地図がない場合は、
大きめの世界地図を買ってきて壁に貼り、
家族とか友達とかとワイワイ遊ぶといいと思いますよ。

■歴史クイズ

これもチョー簡単にできます。

歴史の教科書を用意します。
ひとりがその教科書を読みながら、問題を出すのです。

例えば、

「信長・秀吉によって国内が統一されたころに栄えていた文化を何文化と呼ぶでしょう？」

（答え「桃山文化」）

で、他の人たちは答える、という。

要するに、クイズとか言っても、教科書の内容を覚えているかどうか確認してるだけなんですけど、同じことでも、ただ黙々と暗記するよりずっと楽しいですよ。

それに先生に問題を出されるより、友達同士だと、遊びっぽくなりますしね。

このクイズ大会を、あらかじめいつやるか決めて約束しておくともっと効果的です。だって、覚えてなかったら恥ずかしいから、陰でけっこう努力するでしょ？ちょっとでもプライドがあれば。

なかなか楽しいプレッシャーだと思いますよ。

■英単語しりとり

名前のまま、そのままです。英単語でしりとりをするってだけです。

やる前に、ルールをちゃんと決めておいたほうがいいですよ。

例えば、やってみると気づくと思いますが、英単語って「e」で終わるものがやたら多いんですよね。

日本語のしりとりでは「ん」で終わったら負け、じゃないですか。

英単語しりとりでは「e」で終わったら負け、というルールにするといいです。そうしないと「e」ではじまる単語があっという間になくなってしまいますから。

このしりとりは、語彙力がないと全然勝負になりません。だからこれも仲間内で頻繁にやるようにすれば、いやでも英単語を沢山覚えなければならない状況になって

いいと思いますがね（フフフッ）。

■熟語パズル

これは、黒板かホワイトボード上でやると、大勢で出来ていいですね。
2～3人の時は、紙でもじゅうぶんですけど。

まず、ビンゴとか、100マス計算の要領で、正方形のマスを書いてください。
5マス×5マスでも、7マス×7マスでも、それ以上でもいいですけど、
縦・横ともが奇数のほうがいいです。

なぜ奇数かというと、最初に真ん中にひと文字、漢字を書くからです。
偶数だと、真ん中にならないので。

真ん中に書く字は、まあ、なんでもいいです。
ジャンケンで勝った人が決めてもいいし。

例えば、真ん中に「中」という字を書いたとします。
次の人は、その「中」という字の入った熟語を考えるわけです。
「中学校」「的中」「命中」「百発百中」「中国」…どれでもいいです。
で、その字をマスのなかに埋めていきます。

字の並びは、縦書きでも横書きでもいいです。

中学校

でも、

中
学
校

でもいい、ということです。

で、その次の人は、「中」か「学」か「校」という字の入った熟語を考えます。

例えば「転校生」だったら、このようになります。

転
中学校
生

あとは、この要領で、順番に漢字を埋めていきます。

こんな感じになります。

↓

転
中学校 たて書きの「中心」が加わりました。
心 生

↓

回転 よこ書きの「回転」が加わりました。
中学校
心 生

↓

回転 よこ書きの「生活」が加わりました。
中学校
心 生活

キリがないので、あとは省略しますが、
こんな風にどんどん埋めていって、マスが全部埋まったらおしまいです。

あとの細かいルールは、適当に決めてください。
例えば、「ひと文字埋めたら1ポイント」と決めて、合計得点を競うとか、
パスは3回まで、とか、
グループ分けをして、グループ対抗にするとか、…
まあ、お任せします。

どうです？やり方は簡単なものばかりでしょ？
でも、やってみると案外ハマりますよ。

ほかにもいろんなゲームがあったんですが、
今思い出せるのはこんなところですよ。
「ぼんやーり」とは覚えているものもあるんだけど、

説明できる状態ではありません。

ちゃんと思い出したらまた紹介しますね♪

★今週の楽々指導法★ 「ヒントを小出しにしよう！」 その2

先週の続きです。

先週は、「ヒントを小出しにしよう！」とは言っても、

国語の読解問題しか、例を挙げられなかったので、

今週は他の科目についても言及していきます。

（お。「言及」なんて、難しい言葉使っちゃった）

●数学

この科目ぐらい、自力で解けたときに嬉しい科目はないんじゃないでしょうか。

だから数学が得意な子には、難問がすぐ解けなくても、

しばらく試行錯誤させておくほうがいいですね。

で、どうしても困ったときにちょっとだけヒントをあげる、というのがコツです。

。

数学が苦手な子には、試行錯誤すること自体が難しいと思われるので、

自力で解ける段階に至るまで、ヒントを小出しにしていきましょう。

だいたい生徒が引っかかるのは文章題ですから、文章題を例に挙げますが、

まず、前にも言ったように、問題文は声に出して読ませてくださいね。

読みながら、数字に下線を引いてもらおうと、よりいいです。

あとで式を立てるときに見直しやすいですから。

たいていは、それらの数字を使って式をたてるわけですから、ぜひやってもらってください。

で、次にこう言います。

「図（または絵、または表）、書いてみた？」

「書いてない」と言われたら、

「じゃ、書いてみて」と言うわけです。

「書けない」と言われたら、どうしますか？

あなたがいきなり全部書きちゃ駄目ですよ。

ヒントを与えて、少しずつ、なるべく生徒自身に書いてもらいましょう。

それでも生徒が全然書きはじめられないときは、説明しながら、途中まで書いてあげる。

そして、

「じゃあ、この先は自分で書いてごらん？」
と言って、続きを書いてもらいましょう。

で、なんとか図（または絵、または表）が出来たら、それをもとに、式を考えてもらいましょう。

そして、また、わからなければ、少しずつヒントを出しながら、一緒に解いていきましょう。

全部をいっきに説明するのではなく
このようにヒントを小出しにしていくほうが、
生徒にとってずっと理解しやすいはずです。

私は高校生のとき、滅多に質問などしない生徒でした。
そこまでやる気がなかったし、面倒くさいということもあって。

でも、数学でどうしてもわからない問題があって、
はじめて先生に質問しに行ったのです。
それもわざわざ職員室まで。

おでこの禿げ上がった、そのベテランの先生は、
説明してくれました、一気呵成に。
先生が持っている紙の上には、
次々と淀みなく数式が展開されていきます。

私の頭の中は、

◎□×○※？△〒

という状態（要するに、チンプンカンプン、ということ）。

でも、「ちょっとストップ」

と言って、先生の熱心な説明を中断する勇気はありませんでした。

で、結局、わかったふりをして、職員室をあとにし、
それきり、その先生に質問することは2度とありませんでした。

よっぽど仲のよい先生でない限り、生徒は、
「ちょっと待って。その説明もう一度」
みたいなことは言えない、ということをお覚えておいてください。

先生の説明がどれだけ流暢で素晴らしくても、
生徒の頭が追いついていなければ、意味がないですから。

●英語

英語で生徒がよくやるミスは、三・単・現や複数の「s」の付け忘れ、
大文字・小文字の間違い、クエスチョン・マークやピリオドなどの符号の付け忘れ、
あるいは付け間違い、スペル・ミス、などが代表的です。

こういう間違いを発見した時、
例えば、「sを付け忘れてるよー」
とそのまま言うよりも、
「何か付け忘れてるよー」
と言ってあげたほうがいいです。

ささいな違いのようですが、
「sを付け忘れてるよー」
だと、生徒は、なーんも考えないで、素直にsを付けます。

でも、「何か付け忘れてるよー」と言えば、
「えー、何だっけ？」
と少しは考えるわけです。
指導者は、出来るだけ生徒に脳味噌を使わせないとね。

で、あてずっぽうに「s？」なんて生徒が言ったら、
「そう。でも、どうしてsをつけるんだっけ？」
と確認しておいてくださいね。
わかってなかったら、ここで初めて教えてあげてください。

some（いくつかの）とか、many（たくさんの）の後ろだったら、
明らかに複数形だから、sをつけますよね。

こういうときは、「ほらほら」とか言いながら、
some や many を指さしてあげれば、気づく子も多いでしょう。
(気づかなきゃ、しっかり教えてあげてください)

あとは、まあ、生徒が単語のスペルが思い出せないようなら、
「最初に t がつくよ」
みたいなヒントをあげてもいいですね。

流行の歌とか映画とかで使われているような単語だったら、
ほらほら、「〇〇っていうアーティストが歌ってるじゃん」みたいな。

ただ、こういうヒントは、正直言って、
さほど効果的ではないですけど。
覚えさせちゃったほうが早いので。

■編集後記■

中学生時代のムーチョは、おとなしく目立たない生徒でした。
運動ができるわけでもなければ、面白いことを言うキャラでもなく、
なんの特徴もない、地味～な子供でした。

だからせめて勉強だけでも頑張ろうと思ったのですが、
どう頑張ったらいいいのかがわからない。

そんなとき出会ったのが、心理学者の多胡輝先生が出していた、
勉強の仕方や記憶術に関する一連の本です。

私はむさぼり読んで実践しました。
おかげでひそかにライバル視していた友人に追いつけ追い越せで、
学年順位はどんどん上がっていったのです。

別に「絶対ここに行きたい」という志望校があったわけではありません。
でも、順位がどんどん上がっていったのは快感でした。
それだけでモチベーションが上がったわけです。

願わくば、このメルマガも、誰かのお役に立てますように…。

面白勉強マガジン！バックナンバー

=====

個別指導塾の塾長が伝授する

(-△-)

面白勉強法&楽々指導法！

毎週月曜日 配信 <第4号>

=====

いつも読んでくれているあなた、こんにちは。

登録したばかりのあなた、はじめまして。

ムーチョ・ササキと申します。

ふざけた名前ですみません。

名前はふざけてますが、内容はしっかりしたものをお届けしていくつもりですので、
名前だけで呆れないでくださいね。

あ、でも、やっぱり内容も途中けっこうふざけると思いますので、
そういう時は軽〜くスルーしといてください。

「スルー」なんて若者用語使っちゃいました。
塾長という職業柄、どうしても小・中・高生の口調に影響されちゃいますね。

ただ、使い方が正しいかどうかは自信ありません。

「スルー」は英語の *t h r o u g h*（通り抜けて）から来ていて、
「無視する」「シカトする」みたいな意味で使う。

と、勝手に解釈していますが、誰にも確かめてはいないので、
定かではありません。

てな感じで、さあ、今週も張り切って参りましょう！

面白勉強マガジン！バックナンバー

◆今週の面白勉強法◆ 「教科書を使い倒そう！」～数学編～

「ダジャレ」だの「ゲーム」だのと、
最近のテーマは邪道っぽいものが続いたので、
今回はバリバリの正統派、「教科書」です。
覚悟してください（なんちゃって）。

特に基本が出来ていない人は、
参考書や問題集を買い込む前にすべきことがあります。
それが、

「教科書を使い倒す」

ということです。

ただ、だらだらと教科書を読む、とか、そういうことではないですよ。
「使い倒す」んです。

数学の教科書は、すでに参考書と問題集を兼備えた、立派な教材です。
特に基本を押さえるためには、もってこいの教材なんですね。

こんなに便利な教材を使いこなすことなく、参考書や問題集で勉強しようなんて、
ほんと本末転倒、実にもったいない話です。

では、「教科書の使い倒し方」、伝授していきましょう！

●例題の答えを隠して、自分で解いてみよう！

数学の教科書には、「例１」「例２」…みたいな感じで、
例題がついています。
で、その例題の後には、解答と解説がついていると思います。

１）自分で解けそうなとき

この問題は解けそう、という場合は、解答と解説を隠して、

ノートにやってみましょう。

隠すものは、紙でも下敷きでも他の教科書でも、なんでもいいです。

解き終わったら、答え合わせ。

答えが合ってたときも、解説は読んでおいてくださいね。

教科書の解き方が自分の解き方と同じだったかどうか、
違っているならどこが違っているのか、よく見ておきましょう。

別にやり方が教科書と同じでなければいけない、
と言ってるわけではありませんよ。

自分のやり方はそれはそれでよしとして、
教科書のやり方もしっかり理解しておいたほうがいい、ということです。

なぜかという、あとで役に立つかもしれなからです。
今は自分のやり方のほうがいいような気がしても、
だんだん問題が複雑になってきたりした時、
実は教科書のやり方のほうが効率的ではないか、
と気づくときがあるんです。

数学は、効率化できるところはなるべく効率化したほうがいいです。
その方が、より高度な思考に目が向く余裕が出るからです。

答えが間違えてたら当然、解説をよく読んで、やり方をつかんでください。
そして、しっかり理解したら、
もう一度答えを隠し、ノートにやり直しましょう。

「今答え見たんだから、出来るに決まってるじゃん」
と思う人もいるでしょう。

ですが、ここは手を抜かず、ちゃんと自分の手で解いてください。
答えを覚えてしまっても気にする必要はありません。
ここで大切なのは、答えではなく、やり方を覚える、ということなのですから。

2) 全然わからないとき

自分では解けそうもないときは、いきなり解答と解説を見ちゃって構いません。
そして、その解説を理解することに全力を傾けてください。

1回読んでわからなければ、もう1回読んでください。
それでもわからなければ、声に出して読んでみてください。

面白勉強マガジン！バックナンバー

それでダメなら、今度はノートにその解説を書き写してみてください。

ここまですれば、完全にはわからずとも、うっすらとは何かが見えてくるはずです。

少なくとも、全部がわからないのではなく、ある言葉だったり、式だったりかわからない、ということがわかるはずです。

誰かに質問するなら、それだけを聞けばいいのです。

おうちの人や先生に質問するのもいいですが、その前に、自分の頭だけで分かるようになるまで頑張ってください。

「質問すればいい」みたいに思ってる親御さんや生徒さんって案外多いのですが、
はっきり言って、それは間違いです。
質問する前に、自分の出来ることは十分にやってから質問しないと、身になりません。

ちょっと教科書開けば済むことまですぐ質問してくる人がいますが、私はそういう時は答えずに、
「教科書見てごらん」と言います。

英語でも、教科書に出ている単語の意味を聞いてくる人がいますが、
「教科書の後ろ見てくれよ」という感じです。（っていうかそう言ってます）

ま、ちょっと話がそれましたが、
「出来る限り自分の頭で考える」という習慣を身に付けてくださいね。
特に数学をなんとかしたい人は。

それで、まあ、なんとかわかったとしましょう。

わかったら、解答と解説を隠して、自分の力で解きましょう。
そして答えあわせをして、合ったらそれでよし。
間違えたら、もう一度解説を読んで、再チャレンジ。
これを徹底してください。

●「問い」を解こう！

面白勉強マガジン！バックナンバー

例題のあとには「問１」「問２」…みたいな感じで、問題がありますね。
この「問い」は、例題でやったやり方で出来るようになっているので、
例題さえしっかり理解してあれば、まあ、出来るはずです。

ここで問題となるのは、答え合わせです。
すでに学校等でやった問題であれば、ノートに答えがいてあるはずですね？
それを見て答え合わせすればいいでしょう。

ところが、まだ学校でやっていない問題をやるときや、
やっていてもノートに答えを書いていない場合はどうするのか。

「教科書ガイド」を買ってください。
(自分が使っている教科書会社を調べて、それに準拠したものを買ってください
ね)

教科書ガイドには、なんとありがたいことに、
教科書の問題の答えがすべて載っています。
普通の参考書や問題集に比べるとお値段が若干高めですが、
教科書を使い倒すには、最強のお供になると思います。

答えが合っていたら、印をつけるのを忘れないでくださいね。
問題番号に「合っていました」という意味のチェックを入れるんです。
いわゆるチェックマークを入れてもいいし、「正」の字を書いていてもいいで
すし、
まあなんか自分なりに面白い考えて印をつけてください。

１回合っただけで満足しちゃダメですよ。
少なくとも３回、出来れば５回以上、チェックがつくよう頑張ってください。
だから、チェックのつけかたも、ちゃんと回数がかかるような付け方をしてくだ
さいね。

ポイントは間違った問題ではなく、
合っていた問題に印をつける、ということです。
そのほうがモチベーションが上がると思いますよ。

パッと教科書開いて、いっぱい印がついてる。
それが、出来た問題だったら、
「ああ、おれも（あたしも）よく頑張ったなあ」
と思えますが、
沢山印がついてるのが、間違ってる問題だったら、
「おれ（あたし）、ダメじゃん」
って、落ち込んでしまいますよね。

だから、「合っていた問題」に印をつけましょう！

●まとめ問題も解こう！

あとはこの繰り返しです。

もちろん、章の終わりにある「まとめ問題」もちゃんと解いて印をつけていくのを
忘れないでくださいね。

これらの作業が余裕のよっちゃんで行えるようになったら、
問題集などにチャレンジするのもいいでしょう。

ですが、余裕のよっちゃんではない場合は、
何度も何度もこれを繰り返してくださいね。
確実に成果があがりますよ。

●番外編～用語の問題は？

数学の問題には、数は少ないですが、用語の問題が出ることもありますね。
たいていは太文字になっていますから、わかると思うんですけど。

これは自分で穴埋め問題を作っておけばバッチリです。
覚えるべき太文字をカッコにしておいて、前後の文章は丸写し。
時間がたってからも、覚えているかどうか何度も確認しておきましょう。

●おすすめ教材！

どうしても自力では数学の教科書を理解できない、
という人にオススメの教材があります。

語りかける中学数学高橋 一雄

価格：¥ 2,940(定価：¥ 2,940)

<http://www.amazon.co.jp/dp/4860640942/ref=nosim/?tag=sasakyou-22>

語りかける高校数学 数1編高橋 一雄

価格：¥ 2,625(定価：¥ 2,625)

<http://www.amazon.co.jp/dp/4860641280/ref=nosim/?tag=sasakyou-22>

面白勉強マガジン！バックナンバー

この2冊は本当にわかりやすいし、親しみのもてる参考書です。
タイトル通り、著者の高橋先生が語りかけてくるようです。
なんか小さい字で、生徒のツッコミみたいな文も挿入されていて、微笑ましいです。

一人で勉強していても、
「一人じゃないんだ」という気持ちにさせてくれる、あったかい教材です。

指導書としてもかなり勉強になる本なので、新人塾講師は必携ですね。

★今週の楽々指導法★ 「録音・録画しよう！」

教える仕事をしている人はぜひ自分の授業を録音・録画してください。

これ、見るのは精神的にかなりキツイものがありますが、
かなり勉強になること請け合いです。

私は若いとき、某大手学習塾に勤めていたのですが、
その塾の研修の一環として、授業のビデオ撮りがありました。

もう、ほんと、イヤになります。

最初は授業の中身以前に、自分の声や表情、仕草に違和感があって、
直視してられませんでした。

でも、それに慣れてくると、いろんな課題が見えてきます。

自分が、そうしている「つもり」になっていることと、
現実自分がやっていることとのギャップに、相当ショックを受けます。

具体的に言いますね。

私は授業中、自分では、ゆっくり、はっきり喋っている「つもり」でしたが、
ビデオの中の私は、口のなかでモゴモゴ言っていて、非常に聞き取りにくい話し方をしていました。

面白勉強マガジン！バックナンバー

また、自分ではさわやかな笑顔で授業している「つもり」でしたが、実際は無愛想で目つきも悪い。

もう、ほんと、「とほほ」です。

まさに生徒目線の自分が見れるので、向上心のある人はぜひ実践してくださいね♪

私も最近やってないので、久しぶりに録画しようかな。
あ、そうだ。その前に講師のM先生の授業を…。（いひひひひ）

■編集後記■

こここのところだいぶ涼しい、というか夜はもう寒いくらいですね。
うちの塾にも体調崩している生徒が何人かいます。

私自身もちょっと風邪気味で、軽く喉が痛いし、鼻水も出ます。
まあ、たいしたことはありませんが、用心に越したことはありません。

こういう時は、お手製のハチミツレモンを飲んで早く寝るに限ります。
市販のじゃなくって、本物のレモンとハチミツをお湯で溶いて飲むんです。
これを早めに飲んでおくと、大抵はこじらせなくて済みます。
うちの奥さんから教わったんですけどね（てへへ）。

あっ、
ところが、レモンがないや！

うー、どうしよう？
とりあえずレモン味ののど飴なめとくか。

皆さんも、お体には気をつけて。

面白勉強マガジン！バックナンバー

=====

個別指導塾の塾長が伝授する

(-△-)

面白勉強法&楽々指導法！

毎週月曜日 配信 <第5号>

=====

いつも読んでくれているあなた、こんにちは。

登録したばかりのあなた、はじめまして。

ムーチョ・ササキと申します。

「大人の勉強ブーム」のようですね。
本屋さんに行くと、大人の勉強本がたくさん並んでいます。

ブームというより、大人でも勉強しないとやっていけない時代になってきた、
ということでしょうか。

これは、いいことだと思いますけどね。

だって、子供にばかり、
「勉強しろ、勉強しろ」
って言って、自分はゴロゴロテレビ三昧、
という大人が少なくなるでしょうから。

これからの時代は、親子で机を並べて勉強、です。

そのほうが、むやみやたらと「勉強しなさい！」
と怒っているより、よほど説得力があるし、子供も実際に勉強すると思います。

学生さんたち、

今度お母さん、お父さんに「勉強しなさい！」と言われたら、
「うん。お母さん（お父さん）もね」
と言ってあげましょう。

面白勉強マガジン！バックナンバー

お父さん、お母さん、

「昼間、仕事や家事を散々やって疲れてるのに勉強かよ？」
なんて言い訳、してもいいですけど、
それじゃあ、子供たちにも、
「昼間、学校で散々勉強してきたのにまた勉強？」
という言い訳を認めてあげなきゃいけないですよね？

ちょっと、意地悪でした？

でも、勉強がツライものではなく、むしろ面白いものだとしたら、
どうですか？
だったら、親子で争ってまで、勉強しますよね？

そうになったら、素敵ですよね？
それが、このメルマガの狙いの一つでもあるんです。

◆今週の面白勉強法◆ 「目次を活用しよう！」

今週は「目次」のお話です。

目次っていうのはもちろん、本の最初のほうのページに出ていて、
章ごとにタイトルとページ番号が書いてある、あの、目次のことです。
（説明の必要はないと思いますが、一応）

これが意外に重要なんだな。

勉強するとき、あんまり見ないでしょ、目次。

「いや。おれは（あたしは）見てるよ」

という人、素晴らしい。
それだけで、もう、人より何歩も抜кин出ています。

だいたい人は勉強するとき、目次なんて、気にしないですよね。

でも、例えば入試や資格試験の勉強など、

教科書やテキストの内容を大量に覚える必要のある人は、
目次を軽視してはいけませんよ。

■目次のいいところ

目次のいいところは、

「全体を見渡すことができる」

というところですよ。

これを難しい言葉で「俯瞰（ふかん）する」と言います。

広い範囲を勉強するときの基本は、まず全体を見渡すこと。
それから徐々に細かいところに入っていく、というのが基本です。

徹底反復で有名な陰山英男先生は、
「教科書をもったら、まずは全部読んでしまいなさい」
と言っています。

これも、全体を把握することになるからだと思います。

勉強だけでなく仕事もそうだと思うのですが、
全体像をうまくつかまないうちに細かいところに手をつけてしまうと、
挫折しやすいのです。

視野が狭くなってしまうので、
ちょっとした「つまづき」が大きな「つまづき」に思えてしまうんですね。

例えば今私の机の上には、清水書院の「新中学校 歴史 改訂版」という教科書
が置いてあります。
この教科書の「もくじ」を開いてみましょう。

目次は3ページに渡っています。

「序章 歴史学習のはじまり」から、「第1章 原始・古代の日本と東アジア」
と続き、

「第6章 現代の日本と世界」まで章があり、それぞれの章にはさらに細かい項目
が記されています。

これを見てしまえば、例えば「第1章 原始・古代の日本と東アジア」の
「1 文明のおこり」の項目がなかなか覚えられなかったとしても、

面白勉強マガジン！バックナンバー

ひとまず置いておいて「次、行きましょうか」と思えるわけです。

ところが、全体を把握してしないと、細かいところに完璧さを求めすぎて、次へ進めなくなってしまうんです。

全体を見渡せる、ということは、

「流れがつかめる」

ということでもあります。

特に、先ほどから例に挙げている歴史の場合、時代の流れをつかむことは重要です。

本格的に受験勉強を始める前に、まずは目次を通読してみましょう。
そして、勉強がすすんでからも、ときどき目次に目を通し、流れをつかみながらやっていきましょう。

■目次の活用法

目次をコピーしましょう。

目次が何ページかに渡っている場合は、それらを全部コピーしたあと、テープなどで貼りあわせ、一枚の紙にしましょう。
こうすることで、ひと目で全体を見渡せるからです。

この紙は、目立つところに貼るか、いつでも取り出せる状態にしておいてください。
トイレに貼ったりするのもいいですね。

さて、では、
この目次コピーを使った復習法を伝授いたしましょう！

やり方は簡単。

目次の項目を見て、その内容を思い出す、それだけ。
口に出して言えれば、なおいいです。
人に説明出来るくらいうまく言えれば、さらにいいですねえ。

例えば…、えーっと、
今度は数学で例をあげるために、東京書籍の「新編 新しい数学 2」を用意し

ますね。

目次の3章「1次関数」を見て、覚えてる限りのことを言ってみます。

「1次関数は $y = ax$ で表せ、 a は変化の割合、グラフでは…」
みたいな感じです。

理科・社会にも、この復習法は、効果的です。

目次を見ながら、重要事項を思い出せるだけ、思い出してみましょう。

★今週の楽々指導法★ 「基本はやっぱり『ほめる』！」

■なぜ、ほめるのか？

指導者の方は、耳にタコが出来てるとは思いますが、
やっぱり「ほめる」と言うのは大事です。

教わる側の立場になってみれば、わかると思いますが、
けなされてやる気になる人は少ないんじゃないでしょうか。

けなされても「ナニクソ！」と奮起できるのは、
学力がもとから高いか、ものすごくやる気に溢れてる生徒さんです。

ほめられると、単純に嬉しい、というのもありますが、
何より自信がつきます。

よっぽど見当違いなほめ方をされない限り、
ほめられたことを本気で否定しようとは思わないですよ。

だから、基本はやっぱり「ほめる」なんです。

かと言って、これは、
ほめさえすればいい、という意味ではないですよ。

ほめれば必ず伸びる、なんて話じゃないので、勘違いしないでください。

でないと、
「あんなにほめまくってやったのに、全然伸びない。やっぱりほめてもムダなんじゃないか」

と思う人が出てくるんです。
かつての私がそうでした。

じゃ、なんのために「ほめる」のか。
ま、これはあくまでも私の個人的見解ですが、
それは、

次の行動（この場合は勉強）に力を入れさせるため
~~~~~  
です。

で、しっかり勉強した結果、成果が出る、というわけです。

ほめる→勉強する→成果が出る

超単純に図式化すると、こういうことです。

だから、ほめっぱなしで、あまり勉強させてなければ、  
成果が出るわけないのです。  
あたりまえの話ですね。

もちろん、現実はいかに簡単にはいかないこと、重々承知してますよ。  
私だって、意外に苦労してますから。

でも、勉強なんて、ぶっちゃけ、本人のやる気じゃないですか。  
その「やる気」を他人が引き出してあげられるほとんど唯一の手段が、  
「ほめる」ということなんじゃないかと思うわけです。

#### ■何を、どう、ほめるか？

一番ほめやすく効果的なのは、  
出来たときですね、そりゃ。  
できるだけワンパターンにならないように、いくつかのバージョンを用意してお  
きます。

私がよく使うのは、  
「正解！」  
「ピンポン！」  
「その通り！」  
「やったー」  
「そうそう、すごいじゃん」

「おお、そうだ。よくわかったねえ」  
などです。

大事なのは、大きめの声で、大げさなくらい、嬉しそうに言う、  
ということです。

実際、生徒が正解してくれれば嬉しいですから、  
こんなのは誰だってできます。  
(プロとしては、自慢にもなりません)

問題は、正解じゃなかったとき。  
または全然わからないとき。

まさか、「お。よく間違えたねえ」とか、  
「うん、わらなかった。エライ！」  
などとは言えないですね。

ここで、本メルマガの第2号、第3号で紹介した、  
「ヒントを小出しにしよう！」  
のテクニックを使うわけです。

ヒントを小出しにしていけば、最終的な答えはわからずとも、  
説明の過程でいくらでもほめるチャンスを作ることができます。

例えば、算数や数学だったら、問題に出てきた数字を書きながら、  
「こういう場合、たすんだっけ、引くんだっけ？」  
と聞きます。  
全然わからなくても、2分の1の確率あたりますね。  
あたったらすかさず、  
「その通り！」  
と、ほめます。

そこまでしてほめなきゃならないのか？

と思う人もいるかもしれませんが、  
むしろ、学力状況が厳しい子こそ、  
ほめてください。

心底からほめる気には、なれないこと、わかります。  
私だって、なかなかそういう気持ちになれません。

でも、精一杯、ほめてあげられたら、

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

その言葉は、その子にとってかなり救いになると思います。

なぜなら、そういう状態にあるということは、  
本人も気に病んでいるし、かなりの自信喪失に陥っているに違いないからです。

お先真っ暗状態なわけです。  
少しでも明かりを灯してあげれば、励みになるはずです。

あと、私はさりげなく、こんなことを言うときもあります。

「最近、ずいぶん頑張ってるなあ」  
「前より、だいぶ出来るようになってきたよな」  
「宿題忘れなくなってきたね」

これらはもちろん、お世辞ではなく、ほんとにそうだから言うのですが、  
言うと言わないとでは、だいぶ違うと思います。

心の中だけで、「よしよし。頑張ってるな」なんて悦に浸っているだけじゃ、  
相手に伝わりませんからね。  
思っているならなおさら、口に出して言ってあげてください。

### ■ちょっぴり、高等テクニック

直接ではなく、第三者を使って間接的にほめる、  
というテクニックもあります。  
(テクニックとかいうと、ちょっとやらしいですが)

例えば、他の先生を引き合いに出し、  
「そういえばこの前、〇〇先生がお前のことスゲーほめてたぞ。…」  
みたいな話をするんです。  
これは直接ほめるより真実味があって、効果的だそうです。

「お母さん、この前の保護者面談のとき、最近よく勉強するようになったって言うたぞ」  
みたいな話でもいいですね。  
実際、親はなかなか面と向かって自分の子供をほめられないですから、  
親子関係の向上ためにも、いいんじゃないでしょうか。

### ■本音と義務感のせめぎ合い

ほめるという行為は、  
そういう気持ちになっていれば、全然難しくないのですが、  
まるでそういう気持ちになれないと、けっこうツライし、  
無理してほめたとしても、わざとらしいものになってしまいます。

それでも、全然ほめないよりはマシだと思いますが、  
出来れば心からほめたいですね？  
精神衛生上も、そのほうがいいと思います。

じゃあ、どうするのか。

その子を、よーく観察する。  
~~~~~

これに尽きます。

そうすれば、必ず、その子のいいところが見つかります。

いいところがひとつもない子なんて、ひとりもない、
ということを忘れないでください。

その、いいところを、直接ほめなくたっていいんです。

その子のいいところを見つけただけで、
あなたの心には、もう、「ほめる」準備が出来ているからです。

あとは先ほどの、
「ヒントを小出しにする」方法でほめていけばいいわけです。

■編集後記■

いまだ風邪気味です。

鼻が出る。咳も出る。右肩も痛い。

寝込むほどではないけど、どうもすっきりしない。

早く治したいです。

面白勉強マガジン！バックナンバー

=====

個別指導塾の塾長が伝授する

(-△-)

面白勉強法＆楽々指導法！

毎週月曜日 配信 <第6号>

=====

どうもこんにちは、ムーチョ・ササキです。

いつもより配信時間遅れています。

でも、今のところ「毎週月曜日 配信」は守っていますのでお許しを！

読んでない本が溜まっています。

毎日読んでいても、読むスピードに追いつかない勢いで購入してしまうので、事態は悪化の一途をたどっています。

ちょっとでも気になる本はとりあえず買っておくことにしているのです。そうしないと、よっぽど売れている本でない限り、すぐに店頭から姿を消してしまうからです。

それに、いろんな著名人が、「本は迷ったらとりあえず買っておけ」と言っています。ぜいたく品に比べたら、基本的に本は安いですしね。

でも、読みたいと思ったときにすぐ読まない、だんだんその本の存在すら忘れてしまいます。いつも読んでいるのは、買ったばかりの本。何冊か並行して読んでいることもしばしば。

どうすればこの現状を打破できるか？

1) 読むスピードを上げる

フォトリディングなどの速読法を習いたい気もあるんですが、費用がねえ。

2) しばらく新しい本を買わない

全く買わないのは無理だから、控えるしかないかな。

3) あきらめる

これが一番現実的ですね。

◆今週の面白勉強法◆ 「目標は紙に書こう！」

目標は、ないよりはあったほうがいいですね。
モチベーションが維持できますから。

どんな目標でもいいと思います。
志望校が決まっていればその学校に入るのを目標にすればいいでしょうし、
資格取得を目指して勉強しているひとは、資格取得がそのまま目標になりますよ
ね。

ライバルがいれば、「そいつよりいい点を取る」というのを
目標にしても構いません。

将来就きたい職業を目標にするのもいいですね。

それに向かって本気で取り組めるようなものであれば、
どんな目標でも構わないと思います。

ただ、「勉強を頑張る」とか「どこかの大学に入る」みたいな、
あいまいな目標はダメですよ。
出来るだけ具体的な目標にしてください。

1 番大事なのは、

目標を紙に書く
~~~~~

ということです。

次に大事なのは、

書いた目標を毎日読み上げる  
~~~~~

ということ。

たったこれだけ。

たったこれだけを実践できる人が、意外に少ないんですね。

だから逆に言えば、これを実践できる人の成功確率は、めっちゃ高いです。

まあ、私だけが力説してもあまり説得力はありませんが、
「目標を書いて、毎日読め」ということは、
昔から、いわゆる成功本の中で語られています。
成功法則を体系化した、ナポレオン・ヒル氏の本にも書いてありました（確認済み）。

目標を掲げても、そこに到達できない一番の原因は何だと思いませんか？
ちょっと考えてみてください。

（シンキング・タイム！）

分かりましたか？
目標を掲げても、そこに到達できない一番の原因は、

目標を忘れる、ということなんです。
~~~~~

「な～んだ」と拍子抜けしました？  
でもこれ、ほんとなんですよ。

最初のうちは「この目標、絶対達成してやる」と意気込んでいても、  
その勢いが持つのは、2、3日、長くても数週間なんですね。

日常生活は、目標とは関係のない雑事に溢れていますから、

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

たいていはだんだんフェイドアウトしていってしまいます。

それを防ぐのが、目標を「書いて、読み上げる」ということなんです。

これを毎日続けることによって、潜在意識の中に目標のフレーズが、  
だんだん沁みこんできます。  
そして、成功するための行動を、潜在意識がお膳立てしてくれるそうですよ。  
かの有名なマーフィー博士も同じようなことを言っています。

目標を「読み上げる」のが、家族などに聞かれたら恥ずかしい、  
という人は、黙読するだけでもいいです。  
その代わり、ちゃんと毎日やってくださいね。

このように、目標を毎日意識していると、  
ぼんやり無計画に過ごしていることが、  
だんだん耐えられなくなってきます。

ウソだと思うなら、最低1か月続けてみてください。  
（まあ、ウソだと思ったら、そんなに続けられないか）

\*\*\*\*\*

### ★今週の楽々指導法★ 「定着度を確かめよう！」

\*\*\*\*\*

教えた内容を生徒がしっかりと理解し、覚えている状態のことを「定着する」といいます。  
教える側の責任として、定着しているかどうかをしっかりと見届ける必要があります。

1回や2回、教えたくらいではほとんど定着していないと思って間違いありません。

逆に、1、2回で定着したら、それは生徒がよっぽど優秀ということです。  
しっかり復習して、自分のものになっているわけです。

ともかく、教えっぱなしはいけません。  
定着具合は何度も何度も確かめてください。

不十分であることがわかったら、また教え直すことも必要です。

根気のいる作業ですが、教える人の宿命だと思ってください。

定着具合を確かめる方法をいくつか紹介しましょう。

### ■直接聞く

説明した直後に「どう？わかった？」と聞くのです。

信頼関係が出来ていれば、  
わからない時は「わからない」と言ってくれるはずです。  
そうしたら、「どの辺がわかりづらい？」と聞いて、  
さらに掘り下げていく…と。

「うん」と言ったからといってほんとにわかっているとは限りません。  
別にウソをつこうとしているわけではなく、  
頭が悪いと思われるのがイヤで「うん」と言ったり、  
「先生に悪いから」という理由で「うん」という生徒もいます。

これは人間だからしょうがないです。  
「正直に言えっ」なんて怒らないであげてくださいね。

### ■様子や表情で判断する

これは初めての生徒さんではムリですね。  
でも、何回か教えてよく観察していればわかってくると思います。

「この子が黙っているときはたいていわからないときだな」とか、  
「首を傾げているときはわからないときだな」とか、  
「この子が『あ、そっか』と言ったときはほんとにわかっているときだ」とか…  
。

### ■口で確かめる

覚えているかどうか、簡単な問題を出すのです。

例えば、理科でオームの法則の公式を覚えてもらった直後に、  
「抵抗の出し方は？」  
と聞くわけです。  
答えられればOK、答えられなければもう一度覚えてもらいます。

授業の終わりにもう一度、  
次の授業でももう一度同じことをすれば、定着度は高まります。

### ■ミニテストを実施する

これが一番定着度を測れる方法です。

市販の問題集や教科書の問題を使っても構いませんが、  
自分で作れる人は、オリジナルのミニテストのほうがよりよいです。

そのほうが、自分が教えたやりかたを問題に反映できるので、  
より正確に定着度を診断できるわけです。

よくありませんか？

生徒に問題を解かせたはいいけど、  
自分が教えていないやりかたが問題に入っちゃってて、  
あわてて教え直す、ということ。

最初から自分で作っていれば、そういうことも起こりにくいわけです。

### ■まとめ

定着度を測るのは根気のいることです。

でもこれは、ある意味教えることよりも重要だったりします。  
だって、一発で定着してくれる生徒なんて、まずいないですからね。

生徒の側から言えば、いかに繰り返し復習するか、という話になるわけです。

生徒がちゃんと復習してくれれば、このような作業は少なくて済みます。

ですから、地味に定着度を測るのが面倒な人は、  
生徒がしっかり復習するように指導するしかありません。

どっちが大変でしょうか？

まあ、どっちも必要なんです。

これだけは確かなことを一つ言います。

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

どちらもやらなければ、生徒の成績は、まず上がりません。

### ◆◆◆◆◆編集後記◆◆◆◆◆

今週も読んでいただいて、ありがとうございます。

長いですかね、このメルマガ。

どうでしょう？

もっとコンパクトにしようか、  
とも思うんですが、それだと余計に言いたいことが伝わらない気がして。

配信回数を増やして、その代わり1回分の量を少なくしたほうが読みやすいかな？

とか、いろいろ考えてるんですが、どうでしょう？

これに関して、何かご意見があれば、下記のアドレスにメールください。

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

=====

個別指導塾の塾長が伝授する

(-△-)

面白勉強法&楽々指導法！

毎週月曜日 配信 <第7号>

=====

どうもこんにちは、ムーチョ・ササキです。

塾経営のセミナーに行ってきました。

わざわざ電車で1時間半かけて行った甲斐あって、とても勉強になるセミナーでした。

モチベーションが、ぐーんと上がりましたよ。

熱が冷めないうちに、どんどん行動に移さないと…、  
と思っています。

思ってます、じゃダメですね。  
行動に移します（キッパリ！）

\*\*\*\*\*

### ◆今週の面白勉強法◆ 「すき間時間を使おう！」

\*\*\*\*\*

「すき間時間」ってわかりますか？  
順番待ちとか、人を待ってる時間とか、通学・通勤時間とか、  
行動と行動の間のちょっとしたすき間にできる時間のことです。

こういう時間もうまく使えば、有効な勉強時間になります。

1回1回は短くても、何日も続ければ膨大な時間になりますし、  
1回の時間が短いので逆に集中しやすいという利点もあります。

特に、仕事を持ちながら勉強している人にとっては、

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

この「すき間時間」の使いかたが成否を分けると言ってもいいでしょう。

具体的な活用法をお話していきます。

### ■カード、ノートなどを使う

カードやノートなどの暗記アイテムをいつも持ち歩いていれば、突然できたすき間時間にすばやく対応できます。

普通サイズのノートだと持ち歩きにくいので、ミニノートや手帳などがいいですね。

単語や漢字、重要語句など、覚えるべきものをこれらに書き込んでおく癖をつけておきましょう。

私は使ったことないので詳しくはわかりませんが、任天堂のDSにも「単語漬け」などの勉強に使えるソフトが多いようです。それらをすき間に時間にやるのもいいですね。

### ■ヘッドフォンを使う

前にもお話しした「耳でする勉強」ですね。これこそまさにすき間時間の必須アイテム。

お持ちの携帯音楽装置に覚えるべき内容を録音しておきましょう。カードやノートと違って、歩いていたり自転車に乗っていたり使えるところが最高です。

ちなみに私はよく食器を洗いながら、「耳でする勉強」を実践しています。

### ■何も持っていないとき

カードもノートもヘッドフォンも持ってきてないよ～、というときも、あきらめるのは早いです。

な～んにも持ってなくても出来る復習法を伝授いたしましょう。

それは、  
「思い出す」

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

です。

今日の授業を思い出す。  
昨夜、自分が勉強した内容を思い出す。

これだけでも、じゅうぶん復習になります。

記憶においては、覚えるより「思い出す」ほうに力点を置いたほうが効果的だと言われています。  
いわゆる確認作業になるので、記憶の強化につながるわけです。

しかも、これをやって、  
「あー、勉強したのに思い出せない」  
というものがあれば、気になってしょうがないから、家に帰ってからすぐに確かめるでしょ？  
モチベーション・アップにもつながるわけです。

以上です。参考にしてみてください。

すき間時間の活用、決してあなどれませんぜ。

\*\*\*\*\*

### ★今週の楽々指導法★ 「授業準備をしよう！」

\*\*\*\*\*

新人講師や若い家庭教師が、いきなりノー予習（授業準備をしないこと）で授業に入るなんて、  
本来はしっちゃいけないんです。

でも、小中学生相手の授業だったら、なんとか出来てしまうのも現実です。

この、「なんとか出来てしまう」というのがクセモノなんですけどね。  
なんとか出来てしまうからと言って、それを続けていると、  
そのうち足元からすくわれることになるので、注意しましょう。

私が一番最初に勤めた大手塾は、授業研修にとっても力を入れているところだったので、  
そういうことはしたくても出来ない状況でしたが、  
他の塾のなかには、時間講師がノー予習でテキトーに授業しているところも多い

と聞きます。

まあ、それはその塾の問題なので私がとやかく言うようなことではないんですけども、  
本気で教える仕事を続けていきたいのであれば、入念に授業準備すること避けて通ってはいけません。

そもそも、自分が勉強しないくせに、  
生徒にだけ「しっかり勉強しろよ！」なんて、全然説得力ないですからね。

そんな人に、教わりたいと思いますか？  
思わないですね？

具体的に説明していきましょう。

#### ■教科書、テキストのチェック

これから教える単元の教科書、テキストを読み、大事なところはノートなどに書き出しておきましょう。

教科書やテキストには、押さえるべきポイントが目立つように書かれていますから、  
そこはしっかり押さえなければいけません。

途中で疑問点が出てきたら、すかさず参考書などで調べましょう。  
そのために、日頃から信頼できる参考書類は、揃えておくべきです。

今、あっさりと「疑問点」と書きましたが、  
疑問というのは、あなた自身が持つ疑問に限りません。

「生徒が疑問を持つかもしれない」と予想できる箇所についても、  
ちゃんとわかりやすく教えられるかどうか、考えながらテキストをチェックしてくださいね。

そして、必要があれば参考書でも辞書でもネットでも、いろいろ使って調べましょう。

#### ■問題を解く

授業で使う問題はもちろん、時間があるときは定期テストや入試の過去問も解い

てください。

定期テストや入試の問題も視野に入れた授業と、そうでない授業とでは、押さえるべきポイントが自ずと違ってくるはずです。  
当然、前者のほうが、授業としては価値がありますよね。

問題を解くときも、漫然と解いてはいけませんよ。  
生徒がどこを、どう、つまずくか予想しながら解いてください。  
そして、つまずきそうなところの解説をシュミレーションしておきましょう。

### ■どう教えるか、構想を練る

授業の組み立てをあらかじめ考えておきましょう。  
授業というのは、集団でも個別でも、  
段取りがとても重要なのです。

できるだけ具体的に考えておくのがコツです。  
最初に〇〇を説明してから、ワークの〇ページの〇番を解いてもらって答え合わせ…、  
みたいな感じです。

ただ、これに関しては、働いている教室のやり方で決まっている場合も多いでしょうから、  
それに従うのがいいでしょう。  
ある程度自由に任されているなら、いろいろ工夫の余地はあると思いますが。

私が勤めていた塾では、授業研修の前に「教案」というものを書くのが義務でした。  
これは、授業の構成や、板書の内容、説明のときのセリフなどを書き込むもので、  
いい案が思いつかないときは夜中の2時3時まで苦しんで書いた覚えがあります。

でも、この時の経験が今はものすごく役に立っています。

この「構想を練る」が一番重要で、書くべきことはいっぱいあるのですが、  
本気でやると膨大な量になってしまうので、  
また別の週に改めてお伝えしたいと思います。

### ■先輩に聞く

わからないことは、職場の先輩や、室長、塾長に聞きましょう。

でも、その前に、自分で調べればわかることは調べてください。  
そのほうが身につきますし、先輩方の手を煩わさなくて済みます。

その代わり、調べてもわからないことは、遠慮せずにどんどん聞きましょう。

ただ、教えてもらって当然、という態度ではいけませんよ。  
自分のためにわざわざ時間を割いてくれた方に対して、感謝の意を表すのは当然です。  
そうしないと、もう二度と教えてくれないかもしれませんよ。

直接口で聞く代わりに、「先輩の行動を盗む」という手もあります。  
自分が尊敬する先輩の業務や授業をじっと（あるいはさりげなく）観察して、真似をしてみるのです。

#### ■まとめ

以上、簡単にではありますが、  
授業準備のポイントを並べてみました。

まだ大事なことを書き忘れているような気もするので、  
思い出したら、次回以降に挙げていこうと思います。

よい指導者になりたければ、若いうちは特に、授業準備に出来るだけ時間を割いてください。  
それがあなたの血となり肉となり、授業スタイルを作る核となっていくということを、  
忘れないでくださいね。

#### ◆◆◆◆編集後記◆◆◆◆

セミナーから帰ってきて思いました。

「俺も早くああやってセミナーのできる身分になりたいな～」

って。

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

これって、自分では、驚きの感情です。

もともと、小さい頃から引っ込み思案で、  
人前でしゃべりたいだなんて思ったことはホントなくって…。

大人になってからだって、歌を歌ったりするのは平気ですが、  
塾の説明会とか、人前で真面目なことをしゃべるのは、ずっと苦手でした。

そんな私が、こんなこと思うなんて、いったい、どうしたことでしょう？

人生って、不思議ですね。

ナンノコッチャ？！

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

=====

個別指導塾の塾長が伝授する

(-△-)

面白勉強法＆楽々指導法！

毎週月曜日 配信 <第8号>

=====

どうもこんにちは、ムーチョ・ササキです。

新たに登録してくださった方、はじめまして。  
よろしくお願いします。

いやー、やっちゃいました。  
せっかく書いた文が全部とんじゃいまして、  
ほんとへこみましたわ。

いつもパソコンのメモ帳を使って書いてるんですが、  
いろんなファイルを開いていたせいか、  
突然フリーズ状態に。

どこをどう押しても、うんともすんとも言いません。  
(まあ、パソコンが「うん」とか「すん」とか言ったらびっくりしちゃいますけど)

パニックになった私は、後先考えず電源を消してしまったわけです（アホですね～）。  
あとは推して知るべし、ですね。

でも、まあ、なんとか、今日配信できて、よかったです。

\*\*\*\*\*

◆今週の面白勉強法◆ 「家じゅうに紙を貼ろう！」

\*\*\*\*\*

暗記ものの最大のコツは、なんと言っても反復練習です。

でも、

それでも、

何度やっても、

なかなか覚えられないものって、出てくるんですよねー。

そういう場合、どうしてます？

私の場合は、

紙に書いて貼る  
~~~~~

ということをやってみました。

どうせ貼るなら、効果的なほうがいいと思うので、コツのようなものをあげておきます。

●出来るだけ、大きい紙に書く

小さくてもA4、出来ればB4かA3サイズがいいです。

●一枚に一項目

小さい字でいろいろ書いても、遠くからでは見えないので、思い切り大きな字で書いてください。

単語だったら、1個だけ。公式も1つだけ。用語も1つだけ。そのほうが効果的です。

●色を使って、目立たせる

カラーのマジックか太めのマーカーで書きましょう。

一緒に絵を描くと、より記憶の助けになります。

●出来るだけ、目立つ場所に貼る

あなたがよく目にする場所がいいですね。一日に何度も見る場所。

面白勉強マガジン！バックナンバー

例えば、トイレの壁とか、時計の横とか、テレビの近くとか、玄関とか…。
せっかく貼っても、あまり目にしない場所だと、効果はないですね。

●貼り紙を見る前に思い出す

何回か見ているうちにだんだん覚えてくるはずですから、
そしたら今度は確認作業のほうを増やしたほうがいいでしょう。

例えば、トイレに数学の公式が貼ってあったとします。
そしたら、トイレに入る直前にそれを思い出そうとするのです。

で、トイレで用を足しながら確認。これ、なかなかいいでしょ？
覚えたものまで一緒に流さないように注意してね♪)

●たまに貼りかえる

確実に覚えたら、貼り替えましょう。
いつまでも貼っていると、だんだん新鮮味がなくなってくるので、効果は薄れます。
個人差があると思うので一概に言えませんが、2～3週間、長くて1か月くらいを目安にしてください。

こういう経験ありませんか？
暗記事項を確認するとき、
「えー、確かあれはノートの右上に書いてあったぞ」
みたいな思い出しかた。

記憶術では場所と結びつけると覚えやすい、という法則があるみたいですよ。

紙に書いて貼る
~~~~~

というのも、場所と結びつけて覚える方法の一つで、理にかなった覚え方なわけ  
です。

ぜひ、実践してください。

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

\*\*\*\*\*

### ★今週の楽々指導法★ 「声にメリハリをつけよう！」

\*\*\*\*\*

集団授業ではもちろん、個別指導でも、声の出し方にも工夫が必要です。

声が小さいのは、ダメですよ。

かと言って、大きければいい、というものでもありません。

要は、大きくすべき時は大きく、小さくすべき時は小さく、  
メリハリが大事なわけです。

大きかろうが小さかろうがずーっと同じトーンというのはまずいです。

聞いているほうが、ポイントが分からないからです。  
それに、退屈だからです。

では、メリハリは具体的にどうつけるべきか。

大事なところは大きな声で強調する、と考えている人が多いと思います。

これは、基本的には、間違えではありません。

でも、「これはほんとに大事だよ」というメッセージに乗せて説明したいときは、

実は、小さめの、ゆっくりした口調で言ったほうが効果的です。

ほら、思い出してみてください。

大事な話って、ひそひそ声で言いませんか？  
「あの、実はね…」みたいな感じで。

だから、ほんとに強調したいときは、  
小さめの、ゆっくりした口調で言ってみてください。  
~~~~~

その際、声だけでなく、口に手を添え、
「こっそりいいこと教えちゃうよ～」みたいな顔をする、
より効果的です。

生徒が身を乗り出すこと請け合いです。

「ゆっくりした口調」と書きましたが、
声は大きさだけでなく、スピードにも気を配ってくださいね。

私の場合もそうですが、気をつけないと、たいていは早口になってしまいます。

日頃友達と話してるスピードで授業をやると、たいていはわかりにくくなるので
気をつけましょう。

自分では「ゆっくりすぎるかな」というくらいがちょうどいいです。

私が若い頃、英語の授業をしていた時の話です。
準備が不十分で、自分では、
「段取りが悪くてもたもたした説明だったなあ」
と思っていたら、生徒の一人が、
「先生、今日の授業、いつもよりわかりやすかったよ」
と言ってくれました。

お世辞かと思い、「そうお？」と言うと、
すると、他の生徒も「うんうん。わかりやすかった」
と言い出したのです。

その時初めて気がつきました。このくらいの、のろのろ具合のほうがちょうどいいのか、と。
つまり、普段の授業がちょっとペースが速すぎたんですね。

生徒の立場になって聞くには、以前も書きましたが、やはり録音・録画するのが一番です。

声のメリハリ、気にしてみてくださいね。

◆◆◆◆◆編集後記◆◆◆◆◆

塾のほうでは、少しずつ、定期テスト対策が始まっています。

なんで、「少しずつ」かと言うと、

学校・学年によって、日程がばらばらなのです。

面白勉強マガジン！バックナンバー

早いところで今月の１３日、遅いところだと、１２月です。

気合いの入れどころが多くて、ウレシー！（涙）

おまけに今月は１泊２日のプチ合宿もやる予定。

ガンバルジョー！！！！

（涙）

面白勉強マガジン！バックナンバー

=====

個別指導塾の塾長が伝授する

(-△-)

面白勉強法&楽々指導法！

毎週月曜日 配信 <第9号>

=====

どうもこんにちは、ムーチョ・ササキです。

新たに登録してくださった方、はじめまして。
よろしくお願いします。

先週配信した「家じゅうに紙を貼ろう！」という勉強法、
「受験の神様」っていうドラマでやってたらしいですね。

うちはテレビ見ないので、塾の生徒から聞いて知りました。

そのドラマ、見てなくてよかったです。
見てたら、書きにくいっていうか、たぶん書いてなかったでしょうね。

だって、パクリだと思われたらやじゃないですか。
それを意識しすぎて、書けなかったと思います。

あ、ほんと見てないですから。

信じてください。

あんまりしつこいと、かえって怪しい？

でも、ちょっと見てみたいです、そのドラマ。正直言えば。
ビデオになったら借りてみようかな。

受験のドラマで思い出したけど、「ドラゴン桜」、ドラマはビデオで見たけど、
漫画のほうは2巻くらいしか読んでないんですよ。

なんか、絵がどうも苦手で。

受験関係者としてはやはり読んでおくべきなんでしょうけど。

ただ逆に言えば、「ドラゴン桜」を読んじゃうと、
そこに書いてある勉強法とかぶったものを書きづらくなるかなあ、
という気もしています。

ま、読んでる人はそんなこと、あんまり気にしてないかな？

どうかな？

どうですか？

◆今週の面白勉強法◆ 「タイマーを使おう！」

タイマーを使うというのなかなかいい方法ですよ。
お料理に使ういわゆるキッチンタイマーで十分です。

昔はキッチンタイマーもけっこう高かったですが、
最近は１００円ショップでも売ってますから、簡単に手に入ります。

うちの塾では、英単語や漢字を覚えてもらう時、タイマーを取り出して、
「はい、じゃあ今から５分で覚えて」
と言って生徒に練習してもらいます。

で、５分後にピピピッと鳴ったらテスト開始。

これを、自分で勉強する時にもやるわけです。
実際、うちの生徒にも自習をしにくるとき、
「先生、タイマー貸して」
といいに来る子がいます。

別に、こっちがすすめてるわけでもないのに。
楽しいみたいですよ。

タイマーを使って「制限時間内にやるぞ」と思ってやると、
ちょっとしたゲーム感覚があり、モチベーション・アップにもつながるからだ
と思います。

休憩時間にも使えますよ。

１０分休憩、と決めたら１０分にセットし、ピピピッと鳴ったら勉強再開。

面白勉強マガジン！バックナンバー

あと、どうしても毎回ダラダラと続けてしまう行為にケジメをつけるためにも使えます。

テレビをダラダラと見てしまう、とか、
パソコンを開くとついついネットサーフィンをながながとやってしまう（私です）、とか、
ゲームを延々とやってしまっって勉強の予定が狂ってしまう、とか。

これらのダラダラ行為をストップさせるためにも非常に有効です。

人に「もう、やめなさい」と言われるとムカッときますが、
この場合は、「過去の自分」に「おい、もう時間だぞ」と言われているわけです。

なかなか反発できないですね。

ぜひ、実践してみてください。

★今週の楽々指導法★ 「明るい態度で接しよう！」

実際の性格は仕方ないとしても、教えるときは「明るい人」を演出する、

これは教える立場の人間の最低限のマナーとも言えることです。

そりゃ、指導者も人間だから、プライベートでいやなことや気がかりなことがあると、
なかなか明るい気持ちにはなれません。

でも、かと言って、授業のときにマイナスな感情をモロに出していいことはありません。

教わる立場になって考えたら、わかりますよね。

「今日は先生、なんかご機嫌斜めだな。あんまり質問するのやめところ」

みたいに、生徒に気を遣わせたら、プロとは言えませんよね？

「できる人の教え方」という本を書いた安河内哲也氏も、同著のなかで、

「どんなにプライベートで嫌なことがあろうとも、
部下なり生徒なりの前に立つ直前には、無理やり笑顔を作りましょう。

何度も何度も口の両端をつり上げていると、少しは気分が変わっていきます。
そして、なにもかも忘れて、彼らの前に立っている間は、
嫌な気持ちはばっさり捨てて、教えることを思い切り楽しんでください。」

と書いています。

私もよく経験があるのですが、嫌なことがあったり、
ちょっと体調がすぐれないときでも、夢中で授業をしていると、いつの間にか忘れてしまうものです。

（授業が好きであれば、という条件つきですが）

授業の前は必ず鏡の前に立ち、笑顔をチェックする、という先生もいます。

ビデオで授業を撮影すれば、自分がどんな表情で授業しているか、
いやでもはっきりわかってしまいます。

自信のある人ほど、やってみてほしいですね。

自分の「つもり」とのギャップに驚かれることでしょう。

■さきほど引用したこの本、すべての指導者の方におすすめです！

URL をクリックすると詳細がわかりますよ。

できる人の教え方 安河内 哲也

価格：¥ 1,365(定価：¥ 1,365)

<http://www.amazon.co.jp/dp/4806127523/ref=nosim/?tag=sasakyou-22>

◆◆◆◆◆編集後記◆◆◆◆◆

今日は、「楽々指導法」を書いてて、ちょっと心苦しかったです。

自分自身がどれだけ実践できているか、非常に心もとないテーマだったからです

面白勉強マガジン！バックナンバー

。
最近、授業の撮影もしてないし。

今回に限らず、私がエラそうに書いている指導法を、
私自身が完璧に実践できているわけではないので、念のため。

こういうメルマガを書くと、誰よりも自分自身の勉強になります。
日頃の授業を見直さざるを得なくなりますからね。

私が著書を愛読している野口悠紀雄氏も、「『超』文章法」という本の中で、
「この本は自分のために書いた」という内容のことを書いています。

その気持ち、よく分かります。

面白勉強マガジン！バックナンバー

=====

個別指導塾の塾長が伝授する

(-△-)

面白勉強法＆楽々指導法！

毎週月曜日 配信 <第10号>

=====

どうもこんにちは、ムーチョ・ササキです。

新たに登録してくださった方、はじめまして。
よろしくお願いします。

記念すべき第10号のお届けでございます。

寒くなりましたね～。

今度の土・日、うちの塾では「秋のプチ合宿」という名の勉強合宿を実施します。

ちょっと寒そうですけどね。

いっぱい勉強するんだよ、と言っているのに、楽しみにしている生徒が多いです。

◆今週の面白勉強法◆ 「いろんな場所で勉強しよう！」

受験生にとっては、いよいよ追い込みの時期になってきました。
毎日何時間も勉強して頑張っている人も多いと思います。

今回は、長時間勉強するときのちょっとした工夫の仕方をお伝えします。

勉強は、机の上でしかしてはいけない、
と思い込んではいませんか？

面白勉強マガジン！バックナンバー

思い込んでいなければいいのですが…。

長時間勉強していると、疲れが溜まってきますよね？
勉強そのものによるストレスもあると思いますが、
それ以上に、同じ場所にずっと座っていることでも疲れは溜まってきます。

そんなときは休憩をしっかりとってください。

ただ、貴重な時間が残り少ないこの時期、休憩ばかりとっているわけにもいきません。

そういうときは、場所を変えましょう。

長時間勉強し続けていくには、「場所を変える」というのはかなり有効な方法です。

図書館の自習室を使ったり、ファミリーレストランに勉強道具を持ち込んだり…。

家の中でも、普段は自室で勉強しているなら、キッチンや食堂、トイレなど、他の部屋で勉強するという手もあります。
単語カードなどを持って、ベッドに寝転がりながらの勉強もアリだと思います。
(そのまま眠っちゃわないように注意)

気分転換も兼ねられますし、「ああ、あれは確か食卓で覚えたなあ」と、記憶の助けにもなります。

以前紹介した「耳でする勉強」法であれば、ヘッドフォンをつけて外へ散歩に出かけながら、
勉強することだってできます。
歩くことで足に適度な刺激を受けると、その刺激が脳の神経にも伝わり、頭の働きを促進するらしいですよ。

昔の哲学者には散歩好きな人が多く、
散歩中に新しいアイデアがひらめくこともあったという話を聞いたことがあります。

電車やバスに乗る機会が多い人は、車内でも大いに勉強しましょう。
昔私はわざと山手線に乗ってずっとぐるぐる回り続け、
何時間もテキストを読んだことがあります。
家で読むよりかなり集中できました。

その気になれば、どこだって勉強できる、ということです。

面白勉強マガジン！バックナンバー

要は形でなく、どれだけ頭に入ったか、ということですから。

★今週の楽々指導法★ 「教える人こそ勉強しよう！」

授業準備や教材研究とは別に、教える人は、日頃からいろんな情報に慣れ親しんでおきましょう。

言い方を変えると、「仕込み」をしておきましょう、ということです。

本は読んでますか？

いろんなメディアが発達している現代でさえ、やはり書籍こそが最も手っ取り早く、
確かな情報を得ることのできるツールだと思います。

少しでも興味のある分野から攻めていくのがコツです。
仕事のためだと思って仕方なく読むのでは、続きませんし、身になりません。

もし役に立ちそうな文章があったら、すぐにマーカーや赤ペンなどで線を引きましょう。

そして、そのページの上端を少しだけ折っておくのです。

そうすると、あとでパッと開くことができます。

本を読んでいるうちに何かひらめいたら、すかさずメモをとりましょう。

私は手帳に書いていますが、メモ用紙でも紙の切れ端でも構いません。

あと、テレビやビデオを見たりしているときも、指導に役立ちそうなネタがあったら、

すかさずメモをとるようにしましょう。

誰かと話しているとき、どこかへ出かけているとき…、

まあ、要するに、アンテナさえ張っていれば、

生活の中のあらゆることが指導のヒントになっているはずです。

どんどんメモをとっていきましょう。

面白勉強マガジン！バックナンバー

あ、そうそう。
もちろん、このメルマガを読んだときにもね！

◆◆◆◆◆編集後記◆◆◆◆◆

ただ今、岡田斗司夫著「いつまでもデブと思うなよ」で紹介されている、
レコーディング・ダイエットを実践中です。

とりあえず、毎日毎食、食べたものを記録しています。

まだ痩せていませんが、記録をしていると、
食べるものにちょっと気をつけるようにはなりますね。
コンビニでひょいと菓子パンを買ったり、缶コーヒーを飲んだりしなくなりました。

来週以降も、経過を報告しますね。

面白勉強マガジン！バックナンバー

=====

個別指導塾の塾長が伝授する

(-△-)

面白勉強法&楽々指導法！

不定期 配信

<第11号>

=====

どうもこんにちは、ムーチョ・ササキです。

新たに登録してくださった方、はじめまして。
よろしくお願いします。

うちの塾では、11月24（土）・25（日）に近場の施設を使って合宿を実施しました。

詳しくはこちら→<http://mucho.seesaa.net/article/69096340.html>
<http://mucho.seesaa.net/article/69640941.html>

こちらが予想していた以上に、みんな長時間学習に耐えていたし、
野外炊事などでもよく働いてくれました。

生徒たちの普段とは違う面を見ることができて、
とっても良かったです。

今回は「秋のプチ合宿」だったので、
今度は「春のプチ合宿」でもやろうかな？

え？「冬」は？

冬はツライでしょ、こっちが…。

◆今週の面白勉強法◆ 「過去問を活用しよう！」

受験シーズン真っ只中、ということで、
受験生（特に高校受験を控えている中3生）向けのアドバイスです。

「入試の過去問は今のうちに全部解いておきなよ」
と言っても、結局、入試直前まで大事にとっておいてなかなか手がつけられない、
という人がいます。

なぜ、過去問に手がつけられないか、理由はいくつか考えられます。

1) 過去問を持っていない。

→そりゃあ、無理ですよ（笑）
今すぐ本屋さんへ行って買ってください。
いくつか種類があると思いますが、
少なくとも過去5年分は載っているものを買ってくださいね。
あと、解答は当然ついていると思いますが、
解説がなるべく詳しいもののがいいです。

2) まだ学校では終わっていない単元が多い。

→特に公立の中学校の授業は、入試の直前ギリギリになって全単元が終わる、
ということもけっこうあります。

困ったことで、本来は学校の先生になんとかしてもらいたいところですが、
そこはあきらめて、習っていないところは自分で教科書を予習しておくか、
またはその単元の問題を飛ばしてやればいいのです。

習っていないところは一部なので、あまりこだわりすぎず、
「傾向をつかむ」という目的で解いていきましょう。

3) もっと実力がついてから、力試しをするためのためにとっておきたい

→過去問を力試しのためにとっておきたい、と考えている人は多いと思いますが、
、
その考えは、今すぐ捨ててください。

目的は、本番の入試で点数をとること、ですよね？

面白勉強マガジン！バックナンバー

過去問で点数をとることですか？
違いますよね？

本番で実力を最大限に発揮できるように、過去問を活用する、
という発想に切り替えていきましょう。
力試しの役割は、模試に任せましょう。

過去問に手がつけられない理由、すべて消えましたか？

入試で出来るだけ多く得点する、という目的を考えると、
過去問を早めに解いて入試の傾向を知る、というのが、
もっとも能率のいい戦略になります。

さて、それでは具体的に過去問をどう活用していくか、
という話に移ります。

問題を解く→答え合わせをする→間違えた問題の解説を読む→もう一度解く

これが基本的な流れです。
間違いが多くても、いちいちへこまずに先に進めていきましょう。

過去問専用の「間違い直しノート」を作るのもいい方法です。

ノートを見開きで使い、左のページに問題を写し、右には解答と解説を書きましょう。
そして、右ページを隠して左ページの問題を見ながら、別の紙を使って問題を解くのです。
日を置いて何度もやりましょう。

各科目、5年分くらい解いたら、傾向を分析してみてください。
「分析」とか言っても、そんなに大げさに考えなくたっていいですよ。
要するに、どの分野の問題がどのくらいの頻度で出ているかを調べればいいのです。

これをやることで、今後の勉強の仕方がはっきりしてきます。

例えば、英語で言えば、毎年必ず単語のスペルを書かせる問題が出ている、

面白勉強マガジン！バックナンバー

ということがわかったとします。
そしたら、今度はどんな単語がよく出ているかも調べるのです。
曜日や月がよく出ているとわかれば、そういう単語を優先的に覚えていくわけです。

文法問題はどんな種類のものが出ているのか、
書き換え問題が多ければ、書き換え問題のたくさん出ている問題集を使って演習する、
並べ替えの問題が必ず出ていれば、並べ替えを重点的に練習する…など、
傾向に合わせた勉強をしていくことができるので、とても能率的です。

さらに…、
受験までは限られた時間しかないわけですから。
今から必死に覚えればなんとかかなりそうな分野を見つけて、
そこを重点的にやる、という手もあります。

さらにさらに…、
過去問は、本番での時間配分を考えておくための資料にもなります。

例えば数学で、問1の計算問題で5分使い、問2の小問で10分、次の問3で…
、
というふうに大まかな計画を立て、出来れば見直しの時間も計算にいれておくのです。
入試に限らず、テストは時間との勝負ですから、時間配分は綿密に練っておくべきでしょう。

以上、思いついたことを思いつくままランダムに書きましたが、
受験生で過去問に手をつけていない人は、
一刻も早く手をつけまくってくださいね。

★今週の楽々指導法★ 「共通の話題を利用しよう！」

教える仕事で一番大切なのは、生徒とのコミュニケーションです。
特に個別で教える場合は、これなくしては何も始まりません。

生徒が興味を持っていることは何かを日頃の会話などで知っておくと、指導に役立つことが多いものです。

例えば。

算数の割合があまり理解できない生徒がいたとします。

でも、その子が野球が好きなことを知っていたら、

打率を例に教えることができます。

プロ野球選手の名前をあげて、

「〇〇の打率って3割なんだろう？

これって、10回打ったら、そのうちの3回がヒットっていう意味なんだよ」

と言ってあげれば、一発でわかるかもしれません。

ヒット曲に詳しい生徒なら、最近の曲名は英語を使っているものが多いので、そこから英単語の興味付けにもっていくとか…。

映画のタイトルでも同じようなことができますね？

こういう意味でも、教える立場にいる人は、いろんなことに興味を持っている必要があるわけです。

とは言え、忙しい合間を縫って、生徒と話題を合わせるためだけに、興味のないテレビ番組を見たり、聴きたくない歌を無理に聴く、というのも大変です。

本当に興味のあることなら、自然に知ってしまうと思いますが。

そういう人は、ネットを使って、今流行っているものを、さらっとだけ押さえておくという方法もあります。

または、これは私がよくやる手ですが、生徒に直接、

「今何が流行ってんの？」

と聞いてしまうのが手っ取り早いです。

たいていは嬉しそうに教えてくれます。

で、自分も興味持てそうな分野なら、見たり読んだりして、ハマっていくわけです。

私はこの方法で、「エヴァンゲリオン」や「デス・ノート」にハマりました。こうなってくると、仕事と遊びの境界線はほとんどなくなって、楽しい日々にな

るわけです。

◆◆◆◆◆編集後記◆◆◆◆◆

最後まで読んでいただき、ありがとうございます。

先週末に発行の予定でしたが、結局今日になってしまいました。

あと、ブログも更新せねば。

あ、そうそう。

このメルマガ、2007/12/06（木）付けの教育のまぐまぐ「Pickup!教育のヒント」というコーナーで紹介してもらえるようです。
ちょっと楽しみ！！

○教育のまぐまぐ「Pickup!教育のヒント」
<http://education.mag2.com/osusume/>

もしよかったら、覗いてみてくださいね。

面白勉強マガジン！バックナンバー

=====

個別指導塾の塾長が伝授する

(-△-)

面白勉強法＆楽々指導法！

不定期 配信 <第12号>

=====

どうもこんにちは。

最近忙しくてウクレレもギターも弾けなくて、
ちょっとストレス溜まり気味のムーチョ・ササキです。

新たに登録してくださった方、はじめまして。
よろしくお願いします。

今回は教育のまぐまぐ「Pickup!教育のヒント」で紹介していただいたお陰で、
たくさんの方が読者登録をしてくださいました。
ほんと、ありがたいことです。

これからも勉強のことで困っている方たちのために何かしら役に立てることを
書いていけるよう頑張りますので、末永くお付き合いくださいね。

(受験シーズン真っ只中ということで、しばらくは不定期配信になります。)

◆今週の面白勉強法◆ 「計画を立てよう！」その1

勉強する上で、計画を立てることはとても大事なのですが、
実際はなかなか立てられない、立てても実行に移せない、
という人が多いようです。

まずはその原因を探ってみましょう。

■計画が立てられない原因

1) 「計画を立てる必要はない」と思っている。

このように思っている人は、よほどの自信家か、よほどの怠け者かのどちらかです。

計画を立てなくても無駄な行動はいつさいしていない、
と思っていれば自信家、
今さら計画なんて立ててもどうにもならないよ、
と思っていれば怠け者です。

この文章を読んでいる、ということは、
あなたはおそらくどちらにもあてはまらないと思いますので、
ここではこれ以上追求しません。

2) 「計画なんて立ててもどうせ実行できない」と思っている。

こういう人は多いでしょうね。
わかります、その気持ち。

今まで何度か計画を立てて失敗を繰り返していれば、
そういう気持ちになりますよね。

私も学生時代、計画表を書いて意気込んだはいいが、
気合いが入っているのはせいぜい最初の数日くらいで、
あとはもう計画表を見るのもイヤ、という事態に陥っていました。

でも、これは裏を返せば、
「実行できるのであれば、計画を立てたい」
という気持ちがあるということですよ？

3) 計画の立て方がわからない。

話は簡単。私がお教えしましょう。

では次に、計画を実行できない原因について探ってみましょう。

■計画通りに実行できない原因

1) 計画に無理がある。

面白勉強マガジン！バックナンバー

計画を立てているときは、やる気満々なので、
どうしても欲張りになってしまいがちです。
あれもこれも詰め込み、予定でぎゅうぎゅうしていませんか？

「このくらいは出来るだろう」
と思って立てた計画でも、案外実行するのは難しいものです。

で、実行できない日が増えていくと、だんだんモチベーションが下がり、
そのうち計画表自体が憎たらしくなってくるのです。
違いますか？
私はそうでした。

無理のない計画を立てるには、どうしたらいいでしょう？

私がオススメしたいのは、

一日の行動記録をつける

ということです。

計画表は、未来の行動を書くものですよね？
その前にまず、過去の行動を記録するのです。

「何時に何をした」ということを出来るだけ細かく記録してください。
テレビを見た時間やゲームをした時間なども正直に書きましょう。
これを少なくとも2、3日、出来れば1週間続けてください。

この記録をもとに計画表を作るのです。
食事や入浴など、絶対はずせない時間は先に埋めていきます。

見たいテレビ番組は最低限に絞り、どうしてもやりたいことは、
たとえ娯楽であっても完全になくさずに、
時間を決めて残しておくことがポイントです。

そうして残った時間を勉強時間に割り当てていけば、
かなり現実的な計画表が出来上がるはずですよ。

2) 計画表を見ていない。

そりゃあ、実行できないですよ、あたりまえです（笑）

自分の机で勉強する習慣のある人は机の前に張り出し、
普段からいろんな場所で勉強する人は、
手帳やスケジュール帳などに計画を書いて持ち歩き、
常に確認する習慣をつけましょう。

3) 完璧主義。

計画における完璧主義というのは、
ちょっとでも計画通りにいかないと自分が許せなくなってしまう、
というタイプのことです。

100パーセント計画通りに行動できる人なんて、
この世界には一人もいないわけですから、
早いとこあきらめてください。

あ、誤解しないでくださいよ。
計画を立てることを「あきらめてください」って言ってるんじゃないくて、
計画を100パーセント実行することを「あきらめてください」って言ってるんですよ。

じゃあ、何パーセント実行できればよしとするのか、
という問題ですが、
(計画自体が無理のないものであれば)、
私は70～80パーセント出来ていれば上出来だと思います。

どれだけ綿密な計画を立てたとしても、
実際は予期しないことはいくらでも起きるのが現実です。
それは、あなたのせいではないのです。

こういう、予期できない事態に備えて、

予備日・予備時間を作る

ことをオススメします。

何日かおきに全く予定を入れない日を作る…これが予備日です。
1日のなかで、何も予定を入れない時間を作る…これが予備時間です。

消化できなかった予定は、この予備日や予備時間を使って消化し、
帳尻を合わせるのです。

完璧主義気味の人は特にこの予備日・予備時間を多めにとってください。

（次回へ続く）

★今週の楽々指導法★ 「例を挙げよう！」

説明をするとき、具体例を挙げるとするのはとても大切です。

抽象的なことをいくら力説しても、なかなかわかってもらえません。

英語であれば例文をたくさん挙げる。

数学であれば例題を出して解き方を説明する。

国語であれば、語句の意味だけでなく、使い方を例を挙げて説明する。

国語に限らず、言葉の意味を聞かれたとき、
私はなるべく「こういう風に使うんだよ」という意味で、簡単な例を挙げます。

出来るだけ豊富な例を挙げられるようになるには、
やはり日頃の仕込みが大切になってきます。

言葉の意味などは、たいてい突然聞かれるので、
あらかじめ準備するのは難しいですが、
日頃のちょっとした心がけで出来るようになります。

例えば、本を読んでいるとき、テレビを見ているとき、
「この言葉の意味を聞かれたら、どう答える？」
というように自分に問いかける練習をしてください。
その時一緒に例も考えておくのです。

こういう癖をつけておくと、
「先生の説明はわかりやすい」というイメージを
生徒が持ってくれるようになりますよ。

◆◇◆◇◆編集後記◆◇◆◇◆

昨日と一昨日は、うちの塾の保護者面談でした。

面談は、基本的に好きですね。

私が知らない生徒さんの一面を知ることが出来るし、
保護者の方が知らない生徒さんの一面を知ってもらうことができるからです。

昔、勤めていた塾では、その塾の方針というものがあるので、
自分の本音を言うのは難しかったのですが、
今は思ったことをほぼそのまま伝えています。

一朝一夕に解決できない課題はたくさんありますが…。

面白勉強マガジン！バックナンバー

=====

面白勉強マガジン！（^△^）

（旧 個別指導塾の塾長が伝授する面白勉強法＆楽々指導法！）

不定期 配信 <第13号>

=====

どうもこんにちは。
冬期講習の準備とクリスマス会続きで、
ちょっと疲れ気味のムーチョ・ササキです。

新たに登録してくださった方、はじめまして。
よろしくお願いします。

突然ですが、メルマガのタイトルを変えさせていただきました。
理由は2つほどあります。

理由その1…以前のは長ったらしいので、すっきりしたものに変えたかった。

理由その2…いわゆる「勉強法」「指導法」だけでなく、
もっと幅広いテーマで勉強について語りたくなった。

どうせなら年が明けてからにすればキリがいいかな、
とも思ったのですが、
新しいタイトルを思い付いた途端、早く変えたくてしょうがなくなり、
こうなりました。

というわけで、
「面白勉強マガジン！」、ますますパワーアップしていきますので、
よろしくお願いします。

（受験シーズン真っ只中ということで、しばらくは不定期配信になります。）

◆今週の面白勉強法◆ 「計画を立てよう！」その2

もう、冬休みが始まっちゃいましたけど、学習計画は立てていますか？
まだの人は、今からでもいいのでぜひ立ててくださいね。

今回のお話は、前回の続きです。

前回を読んでいない方はコチラ

→<http://blog.mag2.com/m/log/0000245896/109239907.html>

前回は、「計画が立てられない原因」と「計画通りに実行できない原因」
について探ってみました、
今回は具体的な計画の立て方についてお話ししていきたいと思います。

■まずは、「やることリスト」から

きっちりとした計画を立てても実行する自信のないひとは、
「やることリスト」を書いて実行する、
というのがオススメです。

「やることリスト」は「To Doリスト」ともいい、
ビジネス関係の書籍でよく紹介されている方法です。

やりかたは簡単。
その日にやるべきことを箇条書きにしておく、というだけです。

ビジネスマンであれば、このリストは仕事関係のものが多くなり、
学生であれば勉強関係が多くなると思います。

例を挙げると、こんな感じ…

英語（単語20個覚える）

数学（問題集の○ページから○ページまでを解く）

国語（教科書○ページから○ページまで音読）

これを、前の晩か、当日の朝に書いておくのです。
紙に書いても、手帳とかノートに書いてもいいのですが、
重要なのは、

何度も見るように工夫する

ということです。

紙に書く場合は、自分が一日に何度も見る場所に貼りましょう。

手帳やノートなら、お気に入りのものを使って、
一日に何度も見るようにしましょう。

書きっぱなしでは、すぐに忘れてしまうので、実行に移せるはずはありませんね。
。

優先順位を決めて、

特に優先すべきものには◎、
次に優先すべきものには○、
できればやりたい、というものに△

という印をつけるというのもいいですが、
これは特に慣れないうちは、どちらでもいいです。

なぜなら、慣れないうちに優先順位をつけようとする、
どれを優先すべきかに悩んでしまい、
そうすると今度はリストを書くこと自体が面倒になってしまうからです。

大切なのは、「継続できる」ということなので、
出来る限りシンプルにしましょう。

そして、

実行できたら、その項目に赤線を引きましょう

文字の上に思いっきり、ガーッと引いてください。

この方法は、ある手帳術関係の書籍で知ったのですが、
ただ単にチェックマークを入れるよりも有効です。

実際に何日かやってみるとわかりますが、
この「赤線を引く」という作業は、けっこう快感なんです。

面白勉強マガジン！バックナンバー

習慣化することで、「やったー、実行できたー！」という気持ちと、
「赤線をガッツと引く」という行為が脳のなかで結びついてくるようなのです。

こうなってくると、しめたものです。
「赤線を引」きたくて、リストに書いたことは実行しないといられなくなるんです。

私はもともと「超」怠け者の部類に入る人間ですが、
このやりかたを採用してからは、それこそ人が変わったようにバリバリと
予定をこなせるようになりました。

（ウソだと思ったら私の妻に聞いてみてください。
メールくれたら、妻のアドレス教えますんで）

この方法の良い点は、

1. 書くのが簡単（きっちりした計画表みたいに線を引いたりする必要はないので）
2. 成果が目に見える（赤線が多いほど、「実行した」という実感が沸きますもんね）
3. 中身のともなった勉強ができる（時間で区切るのではなく、ノルマで区切っているのも、机には時間通り座ったが実はあまり勉強していない、ということが起こりにくいわけです）

ちなみに、あの「ドラゴン桜」第8巻でも、夏休みの勉強のしかたとして、
長期計画を立てるのではなく、「毎日のノルマを決める」という勉強法を提唱しています。

主人公の桜木弁護士は言うには、
「ノルマが終わるまでやめてはいけない 理解するまでねばるのだ
逆に予想時間より早く終われば それ以上解く必要はない
休憩してリラックスすればいい」

このやりかただと、必然的に密度の濃い勉強をすることになるし、
スピードアップするようにもなると思います。

ともかく計画を立てるのは面倒くさい、という人はぜひ試してみてください。
計画通りに行動することの快感を得ることができますよ。

勉強以外の行動を入れても構いません。

特に、「やらなきゃなあ」と思ってるのに
つつい後回しにしてしまうようなことはぜひリストに加えてみてください。

例えば私は「DVDをダビングする」とか「パソコンのバックアップをとる」
とか「クリーニングをとりにいく」など、ちょっとしたことまで書いています。
ちょっとしたことなので、書かないとなおさら忘れてしまうのです。
それに「また赤線が引ける」と思うと嬉しくてつつい…。(アホですね)

で、この毎日の「やることリスト」をある程度こなせるようになったら、
定期テスト前の計画もきっちり立てていきましょう。

■定期テスト前の計画

これから述べる方法は、私が中学生時代に使っていた計画の立て方を、
塾で教えるようになった現在の視点も加えて少々改良したものです。

また、このノウハウは冬休みの学習計画を立てるのにも使えるので、
まだ計画を立てていないという人は早速参考に見てみてください。

1) テスト2～3週間前から計画を立てよう！

計画を立てるのは、テスト1週間前くらいでいいと思っている人もいるようですが、それはよほど効率よく勉強が進められる自信のある人の話。
早いほどいいとも言えますが、
あまり長いとモチベーションが続かない可能性もあるので、
2～3週間前がベストではないかと思います。

2) 方眼紙に鉛筆で書こう！

定規を使って線を引くとき、方眼紙を使うと書きやすいですよ。
また、実際に勉強を進めていくと、計画通りにいかないことは多々あるので、
その後の予定はどんどん変更できるように、鉛筆で書くことをおすすめします。

3) まず、勉強以外の予定を先に入れよう！

食事や入浴、学校・塾・習い事など、すでに決まっている予定を先に書き込んで、
残った時間を勉強に割り当てよう。テレビやゲームなどの時間は、最小限に。

4) 休憩を入れよう！

50分から1時間勉強したら5～10分の休憩を必ず入れましょう。
長時間ぶっ続けでやるよりも、集中力が持続しやすく、能率的です。
1時間ももたない、という人は30分に1度、5分ほどの休憩をとってもかまいません。
ただし、そのまま遊んでしまっではいけませんよ。

5) 同じ科目や似たような性質の科目が続かないように気をつけよう！

英単語の暗記のあとに社会の重要事項の暗記をやる…というように、
同じような頭の使い方をする科目を続けると、
脳にも飽きがきて集中しにくくなります。
暗記の後は数学の計算や国語の文章題などをやるのがおすすめです。
ちなみに、睡眠中は他に情報が入らないので覚えたことを忘れにくくなっている
ので、
暗記物は寝る直前にやると効果的だとか。

6) 科目の時間数を数えてみよう！

計画表が出来たら、各科目が何時間ずつ入っているか数えてください。
意外に時間が少ないことに気づくでしょうし、
苦手な科目や今回特に力を入れたい科目にもっと時間を割けるように調整したり
します。
そのうえで、科目別に細かい学習計画を立てると、現実的な計画になります。
例えば、英語が8時間だとしたら、
3時間は単語の練習、2時間はいままでやったプリントやワークのやり直し、
残りの3時間で本文を覚える、など具体的に決めていきます。

7) 予備日・予備時間を作ろう！

(前号にも書きましたが)真面目に取り組もうとがんばっても、
全部が全部計画通りにいくことはむしろ稀(まれ)です。
あらかじめ予備日というものを2、3日作っておき、
その日には、科目を書き込まずに空けておきましょう。
そして計画していたにもかかわらず実行できなかった科目を勉強することにし、
その日までの遅れを取り戻すことにしておくといいでしょう。

8) あきらめないで続けよう！

計画を立てたはいいが、実際にはあまり計画通りにいかず自己嫌悪…、よくあることです。

それでも計画は立てましょう。
たとえ計画通りにいかなかったとしても、
「最初から計画など立てなければよかった」
などと思っはいけません。

なぜなら、計画通りにいかなかったとしても、
計画を立てない場合よりは明らかに勉強しているからです。

それに、最初から計画を立てていないと反省のしようがないので、
次回につなげることができません。
計画を立て、実際どれだけできたかを検証し、
次回はその反省を生かしてよりよい計画を立てる…ということを繰り返してください。
そうやって身に付けたノウハウは、受験はもちろん、
社会人になってからの勉強や仕事にも必ず役に立ちます。

「自分で計画を立て、実行する」という技術は、勉強に限らず、
何かを成しと遂げるための強力な武器になるものなので、
何度も失敗を繰り返しながらぜひ身に付けてください。

■モチベーションを維持するには？

先ほど「やることリスト」の項でも「赤線を引く」という強力な方法を紹介しましたが、
私が実践して効果のあった方法をもう一つ紹介しておきます。

実行できた自分を大いにほめてあげる方法です。
日別の計画表の余白に、5段階で星マークをつける、というものです。

今日はばっちり計画どおりできた、という日はもちろん、★★★★★。
ほぼ実行できた、という日は★★★★。
まあ、半分くらい実行できたかな、という日は★★★。
あんまり実行できなかった日は★★。
何一つ実行できなかった日は★。

■ダラダラしたい？

よくある誤解は、計画を立てると気軽に過ごせない、と思ってしまうことです。たまにはダラダラと好きなことをして過ごしたい、だから計画は立てない、という人がいます。

私もダラダラ大好き人間ですから、気持ちはよーっくわかります。でもこれは大間違い。ダラダラする時間（自由時間とでも名づけておけばいいでしょう）も計画の中に組み込んでしまったほうが、心置きなくダラダラできて、精神衛生上もとってもいいんですよ～。

やるべきことがあるにもかかわらず、計画も立てずにダラダラ過ごしているときの気持ちを思い出してみてください。なんかこう、後ろ暗～い、や～な気持ちになっていませんか？

「あー、やんなきゃなー。でもいいや、面倒だし。あとであとで」とか思いながらダラダラしても、ちっとも面白くないでしょう？

どうせダラダラするなら、心置きなく、思いっきりダラダラしましょうよ！

★今週の楽々指導法★ 「叱りかたに気をつけよう！」

私も基本的には、「ほめる」ことで生徒のモチベーションを高めていく、という方法が有効だと思っていますが、それでもやはり、叱らなければならない場面も当然出てきます。

でも、「叱る」って難しいですね。だいたいみんなそうだと思いますが、若いときはなかなか叱れませんでした。本当は頭に来てたり、「これは叱るべき場面だな」と思っても、叱ったあと、生徒との関係が修復できる自信がなくて、結局は我慢してしまいました。

こういうことが積み重なると、どうなるか？

生徒は「この先生は、なんでもありなんだな」と思うわけです。
で、言うことを全く聞かなくなり、当然、やるべきこともやらなくなるので、
成績も下がっていく一方になります。

「ここまでは許すけど、ここからはダメ」
というように、ある程度線引きをしないと、
特に小中学生の子どもたちは、際限なく指導者を追い詰めていきます。

最初の頃は、たいていの生徒は大人しく言うことを聞いているのが普通です。
でも、その時期に生徒は先生がどこまで許す先生であるかを、
じーっと観察しているのです（ホントですよ）。

だから、この、生徒と馴れ合いになる前の時期に、
しっかりと自分の考え方や授業のルールなどを伝えておくことが重要です。

例えば、
「宿題を忘れたら、授業後に残ってやっていくこと」
「先生が説明をしているときにしゃべってはいけません」
「遅刻をしたら必ずノックをし、理由を言ってから教室に入ること」
というように。

この時期に、このようなことをしっかりと伝えておけば、
叱らなくてはならない場面は、ぐっと少なくなります。

それでも、叱らなければならない場面
（それは自分の価値観で判断するしかありませんが）が
発生したとします。

そういう時は、できるだけ、短時間に済ませましょう。
パッと怒って、パッと終わらせるのがコツです。

「叱る」と言っても、大声で怒鳴りつける必要はありません
（私はたまにやっちゃいますが）。
何に対して、どんな理由で叱っているかが伝われば、
そして「怒っている」という感情が伝われば充分だと思います。

あと、叱る相手は選ばないといけませんね。
日頃から十分にコミュニケーションのとれている生徒を叱るのは構いませんが、
あまり仲良くなっていない生徒を（それも他の生徒の前で）叱るのは危険です。

先日も私、それで失敗してしまいました。
こっちはその子のために叱っているつもりでも、

面白勉強マガジン！バックナンバー

その子は、そう受け取ってくれなかったわけです。

若い頃とは逆で、勢いで叱りすぎちゃう時があるので、
気をつけなきゃいかんなあ、と思っています。

今、私の塾で講師をしてくれているMぐち君は、
「あの時先生にむっちゃ怒られたの、まだ覚えてますよ」
と懐かしく思い出してくれていますが、
このようなロマンに酔いしれてばかりいると、痛い目に遭うわけです。

叱って悦に浸るのは、自己満足以外のなにものでもありません（自戒）。

◆◆◆◆◆編集後記◆◆◆◆◆

明日から冬期講習なので、今日を逃したらまたしばらく発行できないと思い、
頑張って書き上げました、ふう。
お役にたてたら嬉しいです。

なんと、今日はクリスマス・イブではないですか？
ここのところいろんな関係で毎日がクリスマス会、みたいな状態だったので、
なんかわけわかんなくなっていました。

遅ればせながら、

メリー・クリスマス！

出来れば今年中にもう一度お会いしたいです！
だから「よいお年を！」とは言いません！！

面白勉強マガジン！バックナンバー

=====

面白勉強マガジン！（^△^）

（旧 個別指導塾の塾長が伝授する面白勉強法＆楽々指導法！）

不定期 配信 <第14号>

=====

どうもこんばんは、ムーチョ・ササキです。

今年も残り数時間となりましたね。

今まで、
私のメルマガにお付き合いくださり、
ありがとうございました。

あ。
なんかもう終わっちゃいそうな文になってしまいましたが、
そんなことはありません。

それどころか、
来年はさらにパワーアップした内容にしていこうと
意気込んでいます。

来年もよろしくお願いします。

（受験シーズン真っ只中ということで、しばらくは不定期配信になります。）

★今週の面白勉強法★ 「ブレインダンプをしよう！」

今日は、勉強法ではなく、
「今の自分を知る」方法を紹介します。

面白勉強マガジン！バックナンバー

年末年始ということで、
「来年（今年）の目標」
みたいなものを考える人も多いのではないのでしょうか。

そこで、今の自分の状態を知っておいたほうが、
より現実感のある目標を立てられると思います。

ブレインダンプっていう方法です。

あるテーマを決めて、
それについて、紙などにガーッと大量に書き出す、
という方法のことです。

例えば、
「やりたいこと」というテーマで、
１００個も２００個も、
もう、脳ミソがカスカスになるまで一気に書き出すんです。

「大量に」「一気に」というのが重要。
そうすることで、自分でははっきりと意識していなかった願望が、
ずるずると出てきます。

道徳的にちょっとヤバそうなことでも、
お金がなければ出来そうもないことでも、

そういう制約はなるべく取っ払って、
ちょっとでも「やりたい」と思ったことを
なんでもかんでも書き出す。

そうじゃないと、１００個も２００個もなんて出ないですしね。
（１０個やそこいらでは意味ないので、念のため）

もう、思いついたことを

どんどん、どんどん、じゃんじゃん、じゃんじゃん
~~~~~

書きまくってください。

たぶん、本気でやるとへとへとに疲れと思いますが、  
得るものも多いです。

まあ、騙されたと思ってやってみてください。

私もやります。

「やりたいこと」で書きにくい場合は、  
先に「やりたくないこと」を書き出すといいですよ。

これも、何の制約もなしに書いてください。  
やりたくない理由がどうしようもないとか、  
気にする必要ありませんから。  
誰に見せるわけでもないの、堂々と書いてください。

で、出来上がったら、  
自分が書いたものをざーっと眺めてみましょう。

意外な発見があるはずです。

「勉強に関係あるのかよ？」

という疑問もあるかもしれませんが、  
大いにあります。

自分の「やりたいこと」と無関係な勉強なんて、  
絶対長続きしないですからね。

「やりたいこと」を実現するための手段の一つとして、  
（広い意味での）「勉強」があるのだと思います。

綺麗ごとでもなんでもなく、ホントにそう思います。  
それ以外に、勉強する意味なんて、あるのでしょうか？  
（ま、それについては後日改めて語るとはいますが…）

そして、ブレインダンプのあとにやったほうがいいこともあるのですが、  
それはまた来年、ということ。

とりあえず、ブレインダンプだけして、  
待っててくださいね～。

◆◆◆◆◆編集後記◆◆◆◆◆

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

今回は「楽々指導法」のほうはお休みさせていただきます。  
指導者の方、ゴメンナサイ。

来年から、「大人の勉強法」と「勉強マインド」という二つのコーナーを開始する予定です。

お楽しみに！

感想・質問、待ってまーす！

↓ ↓ ↓

tgpmj175@yahoo.co.jp

だいぶ遅くなりましたが、

新年あけましておめでとうございます。  
今年もよろしくお願いします。

あと、新規に読者登録してくださったかた、  
はじめまして。

ムーチョ・ササキです。

新年ということで、タイトル・デザインを変えてみました。

タイトルもデザインも「よりシンプルに」という方針で。

本文の構成も変えます。

今までは、  
「面白勉強法」と「楽々指導法」の2部構成でしたが、  
さらに「大人の勉強法」と「勉強マインド」というコーナーも加えます。

ただ、1通のメルマガに4つもコーナーがあると煩雑になってしまうので、  
1通のメルマガには、このうちの1つか2つを選んで書いていこうと思います。

てな感じで、装いも新たに「面白勉強マガジン」、再出発です。  
よろしくね！

まだしばらく不定期配信になりますが、  
少なくとも週1回は配信していくつもりで頑張ります。

---

■このメルマガは次のようなトピックをアトランダムに取り上げていきます。

【面白勉強法】勉強が面白くなるためのヒント集です。

【大人の勉強法】社会人のための勉強法です。「大人の」とか言っても

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

怪しいことを想像しないように（笑）

【勉強マインド】勉強に対する姿勢や考え方、モチベーションアップの方法などを探っていきます。

【楽々指導法】塾講師や家庭教師など、指導者に向けてのアドバイスです。

---

\*\*\*\*\*

【勉強マインド】やりたいことをマインドマップにまとめよう！

\*\*\*\*\*

前号の「面白勉強法」では、「ブレインダンプをしよう！」というタイトルで、やりたいことを１００個も２００個も書き出してみましよう、というお話をしました。

やってみてくれました？

やってくれた方、  
けっこう、大変だったでしょ？

やってくれてない方、  
今からでも遅くはありません、  
ぜひやってみてください。

やりかたを再確認したい人はコチラ  
→<http://blog.mag2.com/m/log/0000245896/>

やってくれた人は、その、ブレインダンプをした紙を取り出してから  
続きを読んでくださいね。

で、自分の書いたリストをザーっと眺めてみてください。

その中に、

似たような内容のもの、グループとしてひとまとめに出来そうなものが  
いくつかありませんか？

それらにマークをつけていきましょう。

例えば…、

ハワイに行きたい。  
フランスに行きたい。  
沖縄に行きたい。…

というのがあったら、要は「旅行に行きたい」ということですから、  
同じグループということで、同じマーク（例えば★）をつけておきます。

他のグループに属するものは、また別のマークをつけます。

このようなグループが、いくつか出来ると思います。  
もちろん、どのグループにも属さないリストもあるはずですが、  
それは気にしないでいいです。

そしたら、それらを「マインドマップ」にまとめてみましょう。

「マインドマップって何？」  
という人はまず、こちらをご覧ください。  
（画像をクリックすると拡大します）

↓ ↓ ↓

<http://mindmap.jp/000093.html>

マインドマップというのは、脳にやさしいノートのと리카たで、  
中心にテーマとなる単語を書いて、そこから何本も枝を伸ばして、  
思いつくものを書いていきます。

基本的にはカラーペンを使って書き、記号やイラストなども  
ふんだんに使うのがベストです。

とっても楽しい作業ですよ。

パソコンを使ってマインドマップを作りたい人は  
こちらのサイトで無料体験版を使ってみるのもいいでしょう。

↓ ↓ ↓

<http://www.mindmapplus.jp/>

ブレインダンプした「やりたいことリスト」を、  
グループごとにマインドマップにまとめてみてください。

書いているうちに、また新たな「やりたいこと」が思いつくかもしれません。

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

そしたら、それもどんどん加えていってください。

いくつかのマインドマップができれば、  
眺めてみましょう。

中でも、特に実りの多い、比較的大きなマップがありますね。

それがあなたの今年の目標です。

~~~~~

そして、その目標を達成するために必要な勉強はなんでしょう？

それを考え、さらにマインドマップに加えてください。

例えば…、

目標が、将来つきたい職業であれば、
その職業に就くためには、
どんな学校を出る必要があるのでしょうか？
そして、その学校に入るためにはどのくらいの成績が必要でしょうか？
その成績をとるためには…？

これが、「目標から逆算する」という、成功法則の一つです。

ここまで突き詰めて考えれば、
勉強しない理由はなくなりますね？

「私の目標は、勉強とは全然関係ないんですけど？」

という人がいたら、それはそれで構いません。
それが本当なら、勉強しなくていいと思います。

でも、

本当ですか？

本当に、何の勉強も必要ないですか？

ここで言っている「勉強」は、
学校でやらされる「勉強」だけではなく、
もっと広い意味での、「学び」のことですが。

■マインドマップについてもっと詳しく知りたい人は…

「マインドマップ」で検索してみれば、
いろいろと出てくと思いますが、
書籍では次の2冊がオススメです（両方とも、私持ってます）。

がっつり詳しく学びたい人はコチラ

↓ ↓ ↓

ザ・マインドマップ トニー・ブザン バリー・ブザン 著 神田昌典 訳

価格：¥ 2,310(定価：¥ 2,310)

<http://www.amazon.co.jp/dp/4478760993/ref=nosim/?tag=sasakyou-22>

軽〜く、だいたいのところがわかればいいや、という人はコチラ

↓ ↓ ↓

マインドマップ（R） for kids 勉強が楽しくなるノート術

トニー・ブザン 著 神田昌典 訳

価格：¥ 1,680(定価：¥ 1,680)

<http://www.amazon.co.jp/dp/4478761051/ref=nosim/?tag=sasakyou-22>

著者のトニー・ブザンという人がマインドマップの考案者です。
また、訳者の神田昌典という人がマインドマップを日本に広めた第一人者です。

マインドマップ関係の書籍はいろいろなものがありますが、
この二人が関わっているものが一番安心です。

◆編集後記◆

毎年のことなんだけど、
年賀状、また今年も、貰った人にしか書けませんでした。

毎年毎年、「今年こそは」と思ってるんだけど、
面談だの、冬期講習だの、その準備だのなんだの、結局年末には書けず、
新年になってから出す始末。

ほんと、ちゃんとしなきゃね、大人なんだからね。

書き始めるとけっこう楽しくて、
いろいろ面白アイデアを思いついちゃうんだけど。

面白勉強マガジン！バックナンバー

そこに至るまでが、

長い。

今年の年末こそは…。

どうもこんにちは。
スーパー学習アドバイザー、ムーチョ・ササキです。

今年はこんな肩書きで頑張ってみます！

あなたも、ご自分に好きな肩書きを付けてみてはいかがですか？

なりたい自分を想像して、それを肩書きにしちゃうんです。

絶大な効果があるみたいですよ。

自己像、すなわちセルフイメージというのは、
その人の行動をかなり左右しています。

強力な肩書きをつけることで、最初は冗談半分でも、
だんだんそのセルフイメージが潜在意識に刷り込まれて、
やがて本当にそうなっちゃう、みたいなことがあるんですって！

ウソみたいですね。

でも、心理学的にも効果は立証されているみたいですよ。

お金がかかるわけでもないし、
手間ヒマもかからないわけですから、
やってみて損はないですよ。

別に誰に遠慮することはありません。

例えば…、

カリスマ塾講師！

夢をかなえる受験生！

皆に愛をふりまくプリティ・ガール！

とか。

自分でもと思いますが、
この例は、何かイマイチですね。

たぶんあなたなら、私のよりもっとステキな肩書きを思いつけるのではないのでしょうか？

カッコよくて、ステキな肩書きを考えて、
ぜひ私にメールで教えてください。

まあ、とりあえず、わたくしムーチョが身をもって証明していきましょう。

見ていてくださいよー。

ムーチョのスーパー学習アドバイザーぶりを！

【勉強マインド】まだ間に合う？

地域によって日程が違うと思いますが、
公立高校の入試本番まであとわずかとなりました。

これも地域によって違うと思いますが、
最終的な「志望校の変更」の日程が発表されていることと思います。

学校や塾の先生から「ちょっと危ない」あるいは「かなり危ない」
と言われている高校を受験する人もいるでしょう。

そういう人も、少なくとも「志望校の変更」の日までは、
なりふり構わず、頑張ってくださいね。

私が今までいろんな生徒を見てきた経験から言わせてもらうと、

直前になって急激に力を発揮する子は意外と多いのです。

特に今まで部活で頑張ってきた子に多いですね。

人間とは不思議なもので、追いつめられると今までの何倍もの力を発揮することができるんです。

私はよく、受験生のお母さんから、
「今からでも、間に合いますでしょうか？」
という質問を貰うときがありますが、

「間に合わないと思ったら間に合いません。
間に合うと思えば間に合います」

と答えています。

間に合うか間に合わないかは、ほんとに気の持ちようなんです。

塾のほうとしても、本人に
「なんとしてでも合格する！」
という気持ちがあれば、時間を惜しまず協力する用意はあるのですから。

間に合うかどうかを気に病む暇があったら、
やるべきことをやるんです。

やるべきことは、この時期は、とにかく入試の過去問です。

1回も解いていない人は、早急にやってしまいましょう。

もちろん、それで終わりにしてはいけません。

ひと通り解き終わっている人は、
2回目にチャレンジしてください。

「2回目じゃ答え覚えちゃってるのもあるから、意味ないじゃん」

いえいえ、そんなことはありません。

面白勉強マガジン！バックナンバー

1回目より点数は上がって当たり前ですが、
それで満足するのではなく、もっと問題を深く読むんです。

深く読む、と言っても具体的にどうするのか、
と言うと、

本番の試験では、どのような問題が出そうか、
予想しながら解いていく、ということです。
~~~~~

過去問を4～5年ぶん解けば、  
毎年出ているような分野、年によって出たり出なかったりする分野、  
というのがわかってきます。

また、今年出そうな分野が絞られてくるはずです。

今後、力を入れるべきは、

1. 毎年出ている分野
2. 今年出そうな分野で、もうちょっと頑張ればマスターできそうな分野

ということになります。

過去問のそれらの分野がマスターできたら、  
今度は問題集などで似たような問題を探し、  
どんどん解いていきましょう。

そこで間違えたものは、必ずチェックをして、  
繰り返し解き直す。

これがベストな方法です。

最後の最後まであきらめない、  
というのが何よりも一番大切な

「勉強マインド」

です。

\*\*\*\*\*  
【大人の勉強法】メモ魔になろう！  
\*\*\*\*\*

新コーナー、「大人の勉強法」の第1弾です。

ビジネスで人より抜きん出るために  
必要なものは何だと思いますか？

私の答えは一つです。

アイデアです。

新しいアイデアを生み出し、  
それを活用することがどんな業界にも求められています。

同感してくださる方は、  
ぜひこの先をお読みください。

アイデアはどのようにして生まれるのでしょうか？

わたくしムーチョが「発想法」について書かれた書籍を何冊も読み、  
自分でもいろいろ試した結果、一番いい方法は、

「メモを大量にとる」

という方法です。

私は毎日、システム手帳のideaというページに、

思いついたことをじゃんじゃんメモしています。

今、手元に手帳があるので、適当に抜粋してみますね。

ちなみに、

- （メ）はメルマガ用のアイデア、
- （ブ）はブログ用のアイデア、
- （Ｊ）は私がやっている塾に関するアイデア、という意味です。

実際は、（ ）の代わりに、○で囲んでいます。

- ・（メ）新コーナー  
「勉強お悩み相談所」  
「大人の勉強法」
- ・（Ｊ）「なんとなーく来て、なんとなーく勉強して」ではなく、  
目標設定をし、そのプロセスに勉強があることを自覚させる  
ブレインダンプ
- ・漢字記憶法…理解して覚える
- ・（Ｊ）合宿お楽しみ授業  
「社会人になるということ」  
「どうやって生きていくか」  
「人生講座」
- ・（ブ）計画を立てる前に一日の行動を記録する
- ・（ブ）やっぱりウクレレの音
- ・「本を読め！」とは言わずに、ひたすら本を自分が読む。
- ・勉強…しなきゃいけないわけじゃない
- ・（ブ）キャベツ好き

キリがないのでこんなもんにしときましょう。

私が自分のために書いたものですから、意味不明なものもあるとは思いますが、

こんな感じの簡単なメモでいい、ということです。

当コーナー、「大人の勉強法」も、  
このアイデア・メモから生まれたことがわかります。

不思議なもので、メモをとる癖がつくと、  
どんどんアイデアが沸き上がるのです。

いや、たぶん、この言い方は正確ではないですね。

メモをとる癖がつく前も、  
おそらく日々アイデアは生まれていたのです。

でも、それに気づいていなかった。  
あるいは、気づいても忘れていたんだと思います。

フツーに生活しているだけで、  
アイデアは沢山出ているんです。

メモをとらないからどんどん消えていってただけなんです。

もちろん、一つは一つは、どーってことのない、  
アイデアなんて呼ぶのも恥ずかしいくらい  
ほんの「思いつき」です。

でも、この「思いつき」のいくつかが、お互いに作用しあって、  
一つのアイデアが分化したり、  
別々だったアイデアがくっついたり、  
部分的に影響しあったりしてまた新たなアイデアを生み、  
さらにそのアイデアを実際に行動に移してみることで、  
より大きなアイデアを生み出すこともあるのです。

さて、メモがいかに大事かってことはわかってもらえましたね？  
あと問題は、これをどう習慣付けるか、です。

思いついたらとにかく何でも書く、  
~~~~~

というクセをつけてください。

ほんとに「何でも」です。

「これは大したことないから書かなくていいや」
という判断をしてはいけません。

思いついた時点では、どうってことなかったアイデアが、
さっきも書いたような化学反応によって、
斬新なものに発展する可能性があるからです。

それを逃したら、ほんともったいない。

とにかく何でも書く、ということです。

「何に書くか」ということも決めておいたほうがいいですね。

私はシステム手帳を愛用していますが、
これは趣味の問題なので、
綴じ手帳でもメモ用紙でもノートでも構いません。

あなたが使いやすいものでいいと思います。

いつでもどこでも書ける環境を整えておくことが重要です。

常に手帳やメモ用紙を持ち歩いているのが理想ですが、
たまたま持っていなかった時も、
「絶対にメモる」という意志があれば、方法はいろいろあります。

携帯電話のメモ帳を使うことも出来ますし、
携帯電話もなければ、公衆電話で自分の家に電話し、
留守電に録音する、という手もあります。
(家の人が出たら、代わりにメモしてもらうこともできます)

あと、これは中谷彰宏氏の「大人のスピード勉強法」という
本で知ったことですが、
外を歩いていてアイデアが浮かび、書くものが何もない時は、
銀行に駆け込むといいそうですよ。

ほら、銀行には、紙もボールペンも置いてありますもんね。

自分に合った本を読んでいると、

面白勉強マガジン！バックナンバー

読んだ端から、どんどんアイデアが出てくることがあります。

そういう時は、本の余白に直接書き込んじゃう、という方法もあります。
手帳などを取り出す手間が省けるので、すばやく書くことができますからです。

私はあまりやりませんが、そういうことに抵抗のない人は、
どんどんやるべきです。

さあ、あなたも今日からメモ魔になりましょう！

◆編集後記◆

勉強に関するお悩み、何でもご相談くださいね。

必ず返信しますんで、お気軽にどうぞ。

それから、許可をとらずにメルマガに載せたりはしませんので、
安心してご相談ください。

アドレスはこちらです。
⇒tgpmj175@yahoo.co.jp

面白勉強マガジン！（^△^） 2008.1.29 <第17号>

どうもこんにちは。
ちょいとお久しぶりになってしまいました。
スーパー学習アドバイザー、ムーチョ・ササキです。

いやー、やっちゃいました。
前号のメルマガで、ちょっとダサい間違いをやらかしてしまいました。

気がつきました？

ほんとは第16号なのに、<第15号>って書いて出しちゃったんです。

その前の号も15号だったので、<第15号>が二つになってしまいました。

ダサいですね～。

以後、気をつけマース。

■このメルマガは次のようなトピックをアトランダムに取り上げていきます。

【面白勉強法】勉強が面白くなるためのヒント集です。

【大人の勉強法】社会人のための勉強法です。「大人の」とか言っても
怪しいことを想像しないように（笑）

【勉強マインド】勉強に対する姿勢や考え方、モチベーションアップの方法
などを探っていきます。

【楽々指導法】塾講師や家庭教師など、指導者に向けてのアドバイスです。

【面白勉強法】ダジャレを使おう！<その2>

今回は、うちの塾の通信に載せた記事から、
ダジャレを使った暗記法の記事を抜粋してお贈りします。

<英語編 1>

many（たくさんの～）と some（いくつかの～）の意味を逆に覚えてしまったり、どっちがどっちかわからなくなってしまう人が後を立ちません。

そこで、次のように覚えてはいかがかな？

ちなみにこれは、昔勤めていた塾の同僚が発案したものです。

目に（many: メニー）あまるほどたくさんある

<英語編 2>

walk と work、間違える人多いですねえ。

読み方も意味もどっちがどっちかわからなくなってしまう人が昔から多いです。

walk は、発音は「ウォーク」で意味は「歩く」、
work は、発音は「ワーク（伸ばすところは舌を丸めて）」で、
意味は「働く」または「仕事」ですよ。

walk は wa で始まるから、ワークのような気がして、
work は wo で始まるからウォークのような気がしてしまう人が多いでしょう。
でも実際は逆です。次のように覚えておくと忘れにくいです。

．．．．

歩いて聴くのはウォークマン ←これで読みはばっちり！

w a l k ←これで意味もばっちり！

↓↓↓
あるく

ウォークマンのほうは、そのまんまで、面白くともなんともありませんが、alk が「あるく」と読めちゃうのは不思議な偶然ですね。

<理科編>

水を電気分解すると、水素と酸素に分かれます。

＋極には酸素、－極には水素、体積比は酸素：水素＝１：２。

これ、どっちがどっちかわからなくなる人が多いので、次のように覚えましょう。

プーさん 1 番

「プー」は+（プラス）、「さん」は酸素、「1 番」は 1 : 2 の 1 です。
「クマのプーさんがかけっこで 1 番でした」というイメージで覚えましょう。

酸素のほうだけわかっていれば、区別はつくと思いますが、
念のため水素のほうも挙げておきましょうか。

麻酔(ますい)は 2 番

麻酔(ますい)の「ま」がー（マイナス）、
「すい」が水素、「2 番」は 1 : 2 の 2 です。

さっきのつづきで、

「プーさんがかけっこで張り切りすぎてころんで大ケガ。
手術するために麻酔の注射を打ってもらったけど、
先に誰かが打っていたので、プーさんの麻酔は 2 番目だった」

というイメージで覚えましょう。
くだらないと言ってしまうかもしれませんが、
強くイメージしたほうが記憶に残りやすいですよ。

【楽々指導法】ポイントカードを使おう！

指導者の方、お待たせしました！
久々の「楽々指導法」です。

うちの塾では、数年前からポイントカードを生徒に渡しています。

プリント 1 枚、またはワークを 1 ページをやり、
直しも終わったら、ハンコを 1 つ押せる、という単純なものです。

面白勉強マガジン！バックナンバー

で、ポイントが溜まっていっぱいになったら、景品がもらえます。

あまり高価なものは教育上よくないと思ったので、
景品はノートや消しゴム、単語カードなどの、
ちょっとした文具類やあまった教材などです。

これだけのシステムなのですが、
けっこうモチベーション・アップに役立っています。

■作り方

手書きでも構いませんが、ワードやエクセルを使うと簡単です。

何十個かハンコが押せるようなマス目のある表を作りマス（ダジャレ）。

ちなみに私は横10×縦8の80マスにしていマス（しっこい？）。

うちの塾の場合は、プリントをやりさえすれば、合格とか不合格とか関係なく
ポイントがもらえることになっているので、ちょっと多めです。
そうしないと、すぐに全部埋まってしまうので。

この数は、教えている生徒の状況によって調整してください。

1つのマスの大きさは、ちょうど使う予定のハンコやシールの大きさに合わせる
のを
お忘れなく。

あと、マスの中に通し番号をふっておくといいですよ。
「〇個たまった」とすぐに分かるからです。

表ができたら、ちょっと集めの色画用紙にでも印刷すれば、
見た目もかわいいポイントカードの出来上がり！

ちなみにうちの塾ではB4の画用紙を四つ切りにし大きさのものを使っています。
小さすぎず、大きすぎず、ちょうどいい感じです。

■ハンコか、シールか？

ポイントは、ハンコでもシールでもいいと思いますが、
シールは剥がれることがあるので注意してください。

小さい子が多い場合は、かわいらしいシールを何種類か用意しておけば、
けっこう喜ぶと思います。
これなら、景品がなくてもイケると思います。

■景品について

私は、ポイントが溜まったら景品をあげることはしていますが、
あまり高価なものはどうだろう？、と思っています。

なくても済むなら、ないほうがいいとは思いますが、
この辺は指導者のかたの考え方に委ねるしかありませんね。

■大人だって嬉しい

これは、後から知ったのですが、
ポイントカードのシステムは、行動科学でも推奨されているようです。

「『続ける』技術」という本の著者である石田淳氏は、
行動を継続させるためのツールの一つとして、ポイントカードの導入を
すすめておられます。

ポイントカードの導入によって、社員のモチベーションが上がった事例なども
紹介してくれています。

大人だって、ハンコやシールがもらえると嬉しいのです。

この方法は、効果があるわりには、
「あまり手間がかからない」というよさがあります。

まさに「楽々指導法」なのです。

お試しあれ！

◆編集後記◆

面白勉強マガジン！バックナンバー

ポイントカードつながりで思い出しましたが、
ポイントは溜め込まないでどんどん使ったほうがいい、
という話を何かで読んだことがあります。

お店側は「溜めると嬉しい」という心理を利用しているんですが、
お客側としては、使っちゃったほうが得ですよ。

溜め込んでおくと、
カードを失くしたり、いつの間にか有効期限が過ぎてたりで、
ポイントが使えなくなる可能性が残されちゃうからです。

以上、ちょっとお得なお買い物情報でした（笑）

どうもこんにちは。

スーパー学習アドバイザー、ムーチョ・ササキです。
いつもありがとうございます。

今回から読んでくださっている方、はじめまして。
これからお付き合いのほど、よろしくお願いします。

こちらの地域では高校受験対策もいよいよ佳境に入ってきました。

後悔のないよう、万全の態勢で本番に臨んでほしいとは思いますが、
それ以上に体調管理に気を遣ってもらいたくて、
中3の塾生に、予防用の使い捨てマスクを配りました。

配る前に「今日は君たちにプレゼントがあります」と言って配りました。

ちょっと期待させたあとに配ったマスクへの反応は？

ビミョー

なものでした。

「ビミョー」なんてあいまいな表現、使いたくはないのですが、
ほんとに「ビミョー」だったんだから仕方ありません。

嬉しいような、がっかりしたような、

そんな顔、顔…。

「プレゼント」なんて余計なこと言わなきゃよかったのですが。

■このメルマガは次のようなトピックをアトランダムに取り上げていきます。

【面白勉強法】勉強が面白くなるためのヒント集です。

【大人の勉強法】社会人のための勉強法です。「大人の」とか言っても

面白勉強マガジン！バックナンバー

怪しいことを想像しないように（笑）

【勉強マインド】勉強に対する姿勢や考え方、モチベーションアップの方法などを探っていきます。

【楽々指導法】塾講師や家庭教師など、指導者に向けてのアドバイスです。

【面白勉強法】英単語の覚え方あれこれ＜その１＞

あなたは英単語を覚えるの、好きですか？

私は好きじゃありませんでした。

英語という科目は、まあまあ好きで、
英文を音読したりするのはけっこう楽しいのですが、
そんな私にとっても、単語を覚えるというのは、
あまり楽しい作業ではありませんでした。

今回と次回は、私が今まで試したり、
塾の生徒に試してもらったりして
効果のあった方法をいくつか取り上げます。

「これさえやればばっちり」なあんていう、
決定的な方法はもちろんありませんが、
いろいろ試してみる価値はあると思いますよ。

それではまいりましょう！

■ローマ字は大丈夫？

ローマ字がわからない状態で単語を覚えるのは、
かなり難しいです。

覚えるのに人一倍時間がかかっている子によーく聞いてみると、
「ローマ字が全然わかっていない」という場合が案外あります。

もちろん、ローマ字と英語の発音は、けっこう違います。

でも、発音とスペルの関係がまるでわからない、例えば、

面白勉強マガジン！バックナンバー

kが「カ行」、sが「サ行」、tが「タ行」…
ということすらわからない状態では、
1文字1文字を丸暗記することになってしまいます。

pen(ペン)という単語すら、p, e, nと一つ一つ暗記していくことになるわけで、
もっと長いスペルの単語は…「ああ、頭が爆発する～！」
これではいずれ破綻が来るのは明らかです。

まずはローマ字を覚えましょう。

■自分でテストをする

耳にタコができてるとは思いますが、
やはり基本は反復練習ですね。

それも、ただやみくもに何回も書けばいい、というわけではなく、
覚えているかどうかの、

確認作業を繰り返す
~~~~~

というのが重要です。

覚える作業そのものより、むしろこちらのほうが大事くらいです。

今練習したばかりの単語なら、だいたい覚えてますよね？

でも、時間がたつと忘れちゃう。

そこで、こまめに確認作業をするわけです。

単語でも漢字でも、暗記物はなんでもそうですが、  
「覚えたつもり」  
というのが一番いけません。

生徒さんの単語の練習のしかたを見てみると、  
ただノートにいくつか単語を書いておしまいになっている人がいます。

これでは、覚えているかどうかまるでわかりません。

カードやノートに、  
覚えるべき単語の意味（日本語）とスペル（英語）を書き出し、

1）スペルを見て、意味が言えるかどうか確かめる。

2）意味を見て、スペルが書けるかどうか確かめる。

ということです。

2）の場合は、ちゃんと紙に書いて確かめてくださいね。

「頭に思い浮かべるだけ」では、確認がいい加減になってしまいます。

要は、

「自分でテストをする」ということなのです。

ここで注意したのは、覚えていなかったり、間違えたからといって、

いちいちへこまない  
~~~~~

ということです。

「忘れるのが当たり前」という意識でいてください。

実際、1回や2回の暗記では、忘れるのが当たり前なんです。

逆に、時間がたっても覚えていた単語がいくつかあれば、

大いに自分を褒めてあげてください。

「おれって（あたしって）スゴイ！」と。

だから、カードやノートにチェックを入れるときは、
間違えた単語ではなく、覚えていた単語に入れるほうがいいですよ。

間違えたものにチェックをしていると、

面白勉強マガジン！バックナンバー

確認を繰り返すたびにそれが増えて、イヤになっちゃうので。

忘れるたびに、いちいちへこんでいると、
だんだんモチベーションが下がり、
反復練習をしなくなってしまうです。

それが一番怖い。

まあ、単語の暗記に限りませんが、
結局、地味な練習をいかにモチベーションを下げずにやり続けられるか、
ということなんです。

で、「モチベーションを下げずに」やるために、

ちょっとでも面白いと思えるやりかたをいろいろ試してみる
~~~~~  
ことをオススメします。

### ■間違えたときがチャンス

で、間違えたときは、むしろそれが暗記のきっかけになるので、  
「ラッキー！」くらいに思ってください。

例えば、kitchen（キッチン：台所）という単語を覚えようとしている、  
とします。

確認作業で、kichenと書いてしまった（tが抜けちゃったわけです）。

ここですかさず、「あ、間違えた。ラッキー！」と思って、  
次に練習するときは、

抜かしてしまったtが目立つような工夫をするのです。

やりかたはいろいろありますよ。

- ・tを赤の○で囲んでもいいし、
- ・tだけ赤や他の色で書いてもいいし、
- ・tだけ他の文字より馬鹿でかく書いてもいい

これだけで、むしろ1回目のときより覚えやすくなったはずですよ。

■ローマ字読み or 自分なりの読み方で覚える

これはみんなよくやっているので、ここでわざわざ紹介するほどのことでもないとは思いますが、私が昔教えていた生徒で、面白い覚え方がいくつかあったので、紹介しておきます。

クイズ形式でいきましょうか？  
なんていう単語だと思います？

第1問 バ ジューいち

第2問 オタハイラ

これ、宿題にするので考えといてくださーい（笑）  
答えがわかったひとはメールをください。

正解者には、ムーチョからささやかなプレゼントを差し上げます。

◆編集後記◆

レコーディングダイエットをしていることを随分前に書いた気がします。

今でも、食べたものを手帳に毎日毎日記録していますが、  
いっこうに痩せる気配がありません。

ホントは、カロリー計算もしなきゃいけないんですよね。

それが面倒臭くて。

だから自分が悪いだけなんだけど。

でもね、痩せはしませんが、少なくとも、

太らなくはなりました。

何末年始って、おいしいものを食べる機会が多いから、太りやすいでしょ？

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

でも、大丈夫でした。

だから、意外と、効果あるのかも？

以上、ポジティブシンキングなムーチョのダイエット中間報告でした！

どうもこんにちは。

スーパー学習アドバイザー、ムーチョ・ササキです。  
いつもありがとうございます。

今回から読んでくださっている方、はじめまして。  
これからお付き合いのほど、よろしくお願いします。

来週は中3の入試と、中1・中2の定期テストが重なり、大わらわです。

でも、それが過ぎたら、このメルマガも定期的に発行できそうです。

それまで、もうしばらくお待ちを…。

\*\*\*\*\*  
【面白勉強法】英単語の覚え方あれこれ<その2>  
\*\*\*\*\*

#### ■読む派？書く派？

某SNSの、とある勉強法のコミュニティで、

英単語は「読んで」覚えるのと「書いて」覚えるのと、  
どっちがいいの？

というトピックがあり、けっこう盛り上がっていました。

案外、「読んで」覚える派が多かったようですが、  
私としては、参加者に高校生以上の人が多いからでは？  
と思っています。

高校生くらいになると、スペルと発音との関係がなんとなくわかってくるので、  
さほど何度も書かなくても、覚えられでしょう。

私も高校生になってからは、どちらかというと「読む」派だったので、

よくわかります。

でも、英語を習いたての中学生がマネをしても、  
かえって覚えられないのではないかと思います。

もちろん、ただ無闇やたらと書けばいい、というわけではありませんが、  
少なくとも、確認作業のときだけでも、  
「実際に書いて確かめる」  
というのは必須です。

さらに言えば、英語に慣れていない人には、

読みながら書く、  
~~~~~

というのが一番オススメです。

■積み上げ式暗記法

「積み上げ式」というネーミングは、
私が今思いつきでつけただけなんです、

- ・ いっぺんに沢山の単語を覚えるのが苦手な人
- ・ やったものは完璧に覚えていないと気がすまない人

におすすめなやりかたです。

単語のスペルとその意味が書いてあるリストを用意します。
市販の単語本でもいいし、自分で作った単語帳でも構いません。

まず、上から5個の単語を覚えます。
覚えたらすぐに確認作業。

英語→日本語
日本語→英語

両方やってくださいね。

で、OKなら次の5個を覚えます。
(出来なかったものがあれば、もう1度覚え直してください。)

覚えたら、また確認作業です。

そして、そのあとがこのやり方のキモなのですが、

今度はさっき覚えた5個と今覚えた5個、

合計10個の単語の確認作業をやってください。

~~~~~  
忘れたものがあれば、もちろんもう1度覚え直します。

で、10個できたら、次の5個を覚えます。

5個の確認が終わったら、今度はまた最初に戻り、  
全部で15個の単語の確認作業をする…。

この繰り返しです。

要するに、

新しく覚えるたびに最初から全部を確認し直す

~~~~~  
と、いうやりかたなのです。

けっこう根気が必要ですが、
必然的に何度も反復することになるので、
効果は抜群！です。

ちゃんとやれば、ね。

あ、そうそう。

確認作業をしたとき、正解だった単語には、
チェックを入れましょうね。

この場合は、何度もチェックすることになるので、
「正」の字を書いていくのがいいですよ。

■クイズの解答

前号で宿題にしたクイズの解答を発表しまーす。

面白勉強マガジン！バックナンバー

第1問 バ ジューいち

第2問 オタハイラ

という問題でしたね？

実際に、私が教えていた生徒が考え出した覚え方です。

第1問は正解者がいらっしゃいましたが、
第2問は正解者ゼロでした。

「第1問 バ ジューいち」の答えは、

ball（ボール）です。

わかります？

「バ」はbaですね？

「ジューいち」は、数字の11で、要するに11のことなんですって。

「あーなるほど」って、感じですね（笑）

私も初めて聞いたとき「あーなるほど」と思いました。

「第2問 オタハイラ」の答えは、

other（アザー：ほかの）です。

「オ」はo、「タ」はt、「ハ」はh、「イ」はe、「ラ」はrだそうです。

「イ」はeってのは、ローマ字読みじゃないですけどね。

なんか無茶苦茶ですが、本人はそれで覚えられたそうです。

第1問も第2問も、他人にとっては、ほとんど意味不明な覚え方ですが、
でも、自分で考えると楽しいし、覚えやすいものです。

実はあなたも、変な覚え方したことあるんじゃないですか？

もしよろしければ教えてくださいね？

■ 70個の単語を…

70個の単語を1週間で覚えなければいけない、
とします。

次にあげる、どちらの覚え方のほうがより効率的でしょう？

1. 1日10個ずつ7回に分けて覚える
2. 毎日70個を繰り返し覚える

まあ、理論的には、2が正解なんですけどね。
7回も繰り返してるわけだから。

ただ、1のほうのやりかただって、
前日までに覚えたものに関して「確認作業」を行っていれば、
じゅうぶん効果的です。

2のやりかたも、1日目にいきなり70個覚えようとするのに抵抗があって、
人によっては挫折しちゃうかもしれません。

そういう意味では、どちらがより効率的か、
は一概には言えないと思います。
性格にもよるんじゃないでしょうか。

■ 自分にあった覚え方を探してみよう！

単語の覚え方に限らず、いわゆる暗記法や記憶術は、
人によって向き不向きが必ずあるので、
一つのやりかたにこだわりすぎるのは、よくないと思います。

自分に合うやり方を見つけるために、
いろいろ試してみることをおすすめします。

例えば、こんな実験をしてみても面白いかも。

これから覚えるべき単語を、例えば40個あったとします。

それを20個ずつにわけます。

最初の20個をAというやりかたで覚えます。

あとの20個をBというやりかたで覚えます。

どちらのやり方がより多く覚えているか、確かめてみましょう。

タイマーを使って、どちらのやりかたがより早く覚えられたか、比べてみるのもいいでしょう。

1回では、単語の難易度などにも結果が左右されてしまうので、別の単語でも何回か同じ実験を繰り返してみましょう。

これで、自分に合ったやりかたが見つけれられるはずですし、この実験自体も、意外と面白いので、一石二鳥ですよ。

■いろいろ試そう！

なかなか覚えられないときは、
「覚えられない！」と嘆いてばかりいないで、
次のようなことを試してみてください。

「ああ、ダメだ！」と絶望していても、
ちょっとした工夫が突破口になることが、意外とよくあるものですよ。

- ・馬鹿でかい字で書いてみる
- ・スペルを何度も口に出して言ってみる
- ・単語帳の後ろから覚えてみる
- ・大きな紙に書いて貼ってみる
- ・パソコンのキーボードで何度も打ってみる
- ・普段使わない筆記用具で書いてみる（太目のマジック、クレヨン、筆など）

- ・利き手以外の手で書いてみる

- ・歩きながら覚えてみる

などなど…

他にもいい案があったら、メールで教えてくださいねー。

◆編集後記◆

最後まで読んでくれてありがとうございます。

最近ちょっとマジメ度が増してきちゃったような気がしますが、いかがですか？

最初の頃に比べると、どうもそういう気が…。

もっとふざけたほうがいいかな？

それとも、もう、じゅうぶんふざけてますか？

その辺の感想もいただけると嬉しいです。

今のところ、全員に返信してますんで、お気軽にメールくださいね～。

どうもこんにちは。

スーパー学習アドバイザー、ムーチョ・ササキです。
いつもありがとうございます。

今回から読んでくださっている方、はじめまして。
これからお付き合いのほど、よろしくお願いします。

高校入試も終わり、一段落、と思いきや、
まだ、高校生の定期テストがありました。

高校は中学と違い、留年というやつがあるので、
それだけは絶対にさせないように、しなければならんわけです。

まあ、高校生のほうがやっぱさすがに大人なんで、
教えやすいですけどね。
自主性があるっていうか。

中学生くらいだと、勉強を「している」というより、
「やらされている」感が強いです。

補習に呼ぶとたまに「先生、それって強制？」
とか言う中学生がいます。

塾なんだから、強制なんてないですよ。

嫌ならすぐやめられるし。

「嫌ならすぐやめられる」

これが塾のいいところです。

来なきゃいけないところじゃあない。

他にもいっぱい塾はあるし。

面白勉強マガジン！バックナンバー

あー、ただ、うちほど楽しい塾はないと思うけどね、ふふふ。

【勉強マインド】なぜ勉強がつまらないのか？

「面白勉強マガジン」とか「面白勉強法」とか言う言葉でも分かるように、
一貫して私は勉強が面白くなる方法を模索してきました。

そしてこれからも模索していくつもりです。

ただ実際、そうは言っても、なかなか、どうしてどして（笑）、

「勉強はやっぱりつまらない」

という気持ちに変わりがない人も、少なくはないでしょう。

今回は、その辺を深く突っ込んでみようかと思います。

もちろんこれも私の「勉強面白化計画」の一環であります。
（「そんな計画あったんだ？」「あったんです」）

つまらない原因をつかんで、一つ一つ撃破していけば、
面白さへ一歩も二歩も近づけるのではないか、
という期待を込めて…。

■強制されるから、つまらない

たいていの学生は、親や先生に「勉強しなさい！」と言われれば言われるほど、
やる気がなくなります。

その気持ち、よくわかります。

幸い私は、親からあまり「勉強しなさい！」とは言われませんでした、
もし言われていたら、反発心から、あまり勉強しなかったでしょう。

納得がいかない大人は、
「仕事しろ！」とか「家事をやれ！」とか、

面白勉強マガジン！バックナンバー

四六時中自分が誰かに言われている様子を想像してみてください。

どうですか？

確実に、嫌になりますよね？

やらなければいけない、と思っていることを、
人に指摘されることほど頭にくることはありません。

学生さんの立場で考えると、
これはなるべく聞かないようにするか、
「勉強するから、もう言わないでくれる？」
と頼むしかないですね。

それでも効果が薄い場合は、
「仕事しろ」「家事をやれ」攻撃です（笑）

最初から反撃しちゃだめですよ。

まずは穏やかに頼んでから、
それでも「勉強しろ」と言われ続けたら、
やっちゃってください（笑）

■興味がないから、つまらない

興味がないのに、無理やり覚える…地獄ですね。

でも、この地獄は、勉強している限り、何度もお目見えします。

テストのためだけに、
なーんも興味のないことを覚えなければならない。

うわー、ゲロ吐きそー。

…とか言っても始まらない。
こういうときこそ、「面白くなるための工夫」が必要となるわけです。

語呂合わせを試してみたり、
絵に描いてみたり、

録音してみたり、
今まで私が紹介してきた方法をいろいろ試してみてください。

まあ、理想を言えば、
いろんなことに興味の持てる好奇心いっぱいの人間になれば、
一番いいんですけどね。

たまに自慢げに、「そんなの興味ねーし」みたいなことを堂々と
のたまうお子様がいらっしゃいますが、
こういう発言は、自ら人生をつまらなくするだけです。

興味が持てないのは、自分の問題なんですよ、本当は。
自分の心が狭いから、興味が持てないだけなんです。
（もちろん、自戒を込めて言っています）

…と、たまには厳しいことも言っておかないとね。

■出来ないから、つまらない

これもなかなかつらい。

出来ない→つまらない→勉強しない→もっと出来ない→（繰り返し）

という負のスパイラルに入ってしまうわけですね。

- ・出来ないから、つまらないのか
- ・つまらないから、出来ないのか

どっちでしょう？

っていうか、どっちもありますね。

ただ、この状態をなんとかするには、

「出来るようになる→面白くなる」

よりは、

「面白くなる→出来るようになる」

というほうが現実的だと思います。

だから、繰り返しになりますが、
面白くなるための工夫をいつも心がけましょう。
~~~~~

■役に立たない（と思う）から、つまらない

勉強をしていて、  
「こんなことやって何の役に立つんだろう？」  
と、思ったことのない人は、ほとんどいないんじゃないでしょうか？

私だって、何度もありますよ。

でも、これ、本当は、本心ではないんですよね。

ちょっと錯覚してると思うのです。

ということかと言うと、

役に立たないと思うから、つまらないのではなく、

つまらないから、役に立たないと思う  
~~~~~  
だけなんです。

「どう違うんだよ？」みたいな話ですが。

だって、役に立たないと思ったって、
人間、面白いことは、どんどんやるでしょ？

自分がついついやってしまうことを考えればわかりますよね？

ゲームやるのだって、テレビ見るのだって、音楽聴くのも、
役に立つと思ってやってるわけじゃないでしょ？

ま、役に立つと思えば面白くはなくとも、
少なくとも「やらなければならない理由」がはっきりするというのがあります。

でも、だからと言って、
役に立つという思いだけでは、きっとやる気にはならないでしょう。

だから、役に立つかどうかをあまり追究しても意味がない、と思うのです。

まあ、本当に役に立つのか立たないのか、という話をすれば、
ほとんどの勉強が役に立つと思いますけどね、
今の私の年齢と立場から言わせてもらおうと。

直接的に役に立っているものもあれば、
間接的に役に立っているものもあります。

勉強の内容そのものも役に立っているし、
考え方でも役に立っているし、
計画の立て方や、やる気が出ないときの対処法など、
仕事をする上でも役に立っています。

そもそも、漢字とか、文章の書き方とか、を勉強していなければ、
こうしてメルマガを書くことだって出来ませんし。

まあ、私は職業柄、特に役立っている、というのがありますが、
他の職業の方でも、直接間接問わなければ、
勉強したことはなんらかの形で役に立っているはずです。

でもそれを学生さんたちに言っても、
実感としてはピンと来ないと思います。

私としては、だからこそ、
「勉強は役に立つよ」と言うより、
「勉強は面白いよ」と言ってあげたほうが意味があると思うのです。

おーっと、なんか熱く語ってしまいましたが、
どうでしょう？
賛否両論、その間の微妙な意見、
色々ありましようから、
もしよければ、あなたのご意見お聞かせくださいな。

◆編集後記◆

そうそう、私のブログ、読んだことあります？

↓↓↓

個別指導の個人塾発！ムーチョ・ササキの塾長日記

<http://mucho.seesaa.net/>

特にやる気のない子の親御さんをお願いしたいんですが、
お子さんに私のブログを読ませてみてくれませんか？

というのも、うちの塾生の小中高生、
けっこう面白がってくれてるんですよ。

で、ためしにお宅のお子さんにも読ませてみてくださいな。
勉強のことはほとんど書いてない、私や家族のズッコケ話ばかりなんで、
そこそこ笑えると思うんですよ（たぶん）。

面白がってくれたらしめたもの。

今度は、「同じオッサンが書いてるメルマガだよ」と言って、
このメルマガを読ませる。

そうすれば、勉強が面白くなって、メキメキやる気が出るかも…、

題して「ブログ→メルマガ→勉強誘導作戦」。

うまくいかなかったら、別の案を考えますんで、
まあ、試しにやってみてください。

がんばって更新しますので。

単なるブログの宣伝じゃないかって？

あー、そう思われても仕方ないですね。

でもこれは、純粋な本心から提案してるのよー。

疑わないでねー、

面白勉強マガジン！バックナンバー

あー別に疑われても困らないから疑ってもいいですよー、

でも、そんなことするより、試してみたほうが建設的ですよー（笑）

どうもこんばんは。

スーパー学習アドバイザー、ムーチョ・ササキです。
いつもありがとうございます。

今回から読んでくださっている方、はじめまして。
これからお付き合いのほど、よろしくお願いします。

花粉症人口、どんどん増えているようですね。

幸い、私は今のところ花粉症ではありませんが、
もはや、いつなってもおかしくない状況ですよ。

もともと鼻があまりよくなく、くしゃみはしょっちゅう出るので、
「ついに来たか」ということも多いのですが、なんとかセーフ。

洗濯物を外に干してたら、バイトの女の子に、
「先生、洗濯物は部屋の中に干さないと花粉がいっぱいつくよ」
と言われましたが、
「いい天気のうちの中に干すのも嫌だなあ」と思いました。

でも、そんな甘いこと言われるのも、今のうちかも。

「いつなるかいつなるか」と、びくびくしながら、過ごしてます。

あ、そうそう。
今回は最後にクイズがありますよー。

■このメルマガは次のようなトピックをアトランダムに取り上げていきます。

【面白勉強法】勉強が面白くなるためのヒント集です。

【大人の勉強法】社会人のための勉強法です。

【勉強マインド】勉強に対する姿勢や考え方、モチベーションアップの方法などを探っていきます。

【楽々指導法】塾講師や家庭教師など、指導者に向けてのアドバイスです。

【楽々指導法】ちょっとしたこと？

今回は、私が塾で授業をしながら得た、ちょっとした「気づき」についてお話ししたいと思います。

3つほどエピソードがあり、どれも最近の出来事です。

1つ目。

今度中学に上がる女の子に、英語を教えていた時のこと。

「necklace（ネックレス）という単語がなかなか覚えられない」
というのです。

そこで私は、「そんなことはわかってるだろうけど」と思いつつも、

次のように言ってみたんです。

「necklace は、neck と lace という2つの単語から出来ているから、
別々の単語だと考えてごらん。
neck と lace なら、どっちも短いから簡単に覚えられそうでしょ？」

ま、なんてことないアドバイスです。

たぶん、ちょっと英語を知っていれば誰にだって言えます。

でも、その子はその後、necklace のスペルをすぐに書けるようになりました。

2つ目。

今度はもうすぐ中2になる女の子。

数学で、中1の復習をしていました。

「文字式の加法と減法」のプリントを宿題にしておいたのですが、半分近く間違えていました。

単なる計算間違いにしては、多すぎます。
正直、「どうしちゃったんだろう？」と思いました。

「そのくらいはわかってるだろうけど」と思いつつも、
~~~~~  
次のように言うってみました。

「プラスとマイナスの前で区切ってごらん」

具体的に言うと、次のような感じです。

$$-2x - 4 + 5x - 1$$

というような問題で、

$$-2x / -4 / +5x / -1$$

このように区切るということです。

こうすると、項にわけることになるので、符号の間違いが少なくなるのです。

で、その結果、

その子は、全部自力で、しかも一発で直しをすることが出来ました。、

3つ目。

最後は新高校2年の男子のお話。

彼は、定期テストの前日、当教室で英語の自習をしていました。

発音問題のプリントをやっています。

その時、ある単語のアクセントを聞かれ、  
答えるついでに、

「結構いい高校に行ってるから、知ってるだろうけど」と思いつつ、  
~~~~~

「-tion がつく単語は tion の直前にアクセントがあるんだよ」

と言いました。

そんでその翌日、その男子は、
「先生のおかげで発音問題できました。-tion のやつ出ました」

え？知らなかったの？

と驚きつつ、「あ、ああ。よかったな」と言いました。

エピソードは以上です。

どれも「いちいち言わなくてもよさそうだけど、まあ、一応言っておくか」
と思って言ったものばかりです。

でも、それが、こちらの思惑を越えて、
その生徒さんたちには役に立ったわけです。

指導者にとってはほんとに「ちょっとしたこと」であっても、
教わる側にとってはけっこう「大事なこと」である場合も多いのではないか、
ということに私自身、気づかされました。

特に長い間教える仕事を続けていると、
「こんなのは知ってて当たり前」
という感覚が否が応でも身についてしまいます。

でもそれは、生徒さんにとってはちっとも「当たり前」ではなかったりするんで
すね。

「生徒さんの視点に立って教える」という、
指導の基本に立ち返らせてもらった出来事でした。

面白勉強マガジン！バックナンバー

【面白勉強法】数字で遊ぼう！＜その１＞

高校入試が終わった生徒さんに、
「入試直後にまで、ふつーの授業じゃつまらないなあ」
と思い、数学の時間にちょっとしたゲームというかクイズというかパズルという
か、
まあ、とにかく遊びっぽいことをやってもらいました。

知ってる人も多いかとは思いますが、こんな遊びです。

まず、４桁の数字を用意します。
適当に考えたものでもいいし、
誰かの電話番号や生年月日などの一部を利用してもいいです。

そして、その４桁の数字全部と＋、－、×、÷の記号を使って、答えが１０にな
るようにします。
数字の順番は並べ替えてもいいし、先に計算するところには
（ ）を使ってもいいです。

それだけです。

例を挙げましょう。

私の母の生まれた年、１９３５年でやってみましょう。
（お母さん、年ばらしてゴメン）

時間がある人はちょっと考えてみてください。

（シンキング・タイム）

はい、おしまい（笑）

答え言いますよー。

$$9 - 3 - 1 + 5 = 10$$

＋と－だけで出来ちゃいましたね。
10になっていれば、他のやり方でももちろんOKです。

どうですか？
シンプルだけど、意外に頭使うでしょ？

先ほども言ったように、これをこの前ある生徒さんにやってもらったら、
入試前より真剣にやっていました。

そして、私が先に解けたら、ものすごく悔しがっていました。

今まで、問題の出来やテストの点数などで、
一度も悔しがる姿を見せたことのない生徒さんが、です。

で、その後はもう超真剣。
私が苦戦した問題にも正解を出し、今度は私が悔しがる羽目に…。

というわけで、ここで、久しぶりにクイズを出しましょう。

次の4桁の数字で、10を作ってみましょう。
ルールは先ほどと同じです。

4 6 4 9

答えがわかったら、このメールに返信してください。

よろしく
4 6 4 9

というわけで…。

◆編集後記◆

面白勉強マガジン！バックナンバー

先日、知り合いの方が「私は20数年来花粉症」だと言ってました。
なりたての頃は「花粉症」という言葉すら知られていなくて、
「なんで春になると鼻が苦しいんだろう？」
とっていたそうです。

今に比べると情報が全然ないし、同じような思いをしている人も少なくて
さぞかし大変だったろうと思います。

うちの塾の生徒も花粉症の子が多いので、大きめの空気清浄機を買いました。

これでバッチリ、ということはありませんが、
「だいぶ違いますね」と、症状がヘビーなMぐち先生が真顔で言ってました。

どうもこんばんは。

スーパー学習アドバイザー、ムーチョ・ササキです。
メールを開いてくれてありがとうございます。

今回から読んでくださっている方、はじめまして。
これからお付き合いのほど、よろしくお願いします。

娘が首輪がついたままさまよっていたポメラニアンを
道端で拾ってきて、一度保健所に預けたものの飼い主が見つからないので、
うちで飼うことになりました。

2週間ほど経ちますが、私にだけ、全然なつきません。

なつかないどころか、必ず逃げます。

私はその犬（娘がラッキーと名づけました）のことが大好きなのに。

かなりへこんでいます。

誰か、犬と仲良くなる方法、教えてくださいませんか？

■このメルマガは次のようなトピックをアトランダムに取り上げていきます。

【面白勉強法】勉強が面白くなるためのヒント集です。

【大人の勉強法】社会人のための勉強法です。

【勉強マインド】勉強に対する姿勢や考え方、モチベーションアップの方法
などを探っていきます。

【楽々指導法】塾講師や家庭教師など、指導者に向けてのアドバイスです。

【面白勉強法】数字で遊ぼう！＜その２＞

【大人の勉強法】本との付き合い方＜その１＞

【楽々指導法】教えない？

【面白勉強法】数字で遊ぼう！＜その２＞

まずは前回のクイズの答え合わせをしましょう。

4 6 4 9

という数字を全部と加減乗除を使って１０にしてください、

という問題でした。

私が用意しておいた答えは、

$4 \times 9 \div 6 + 4$

というものです。

何通かメールをいただき、皆さんだいたい同じような解答でした。

「切符で電車に乗るときはいつも行っています」という方がいらっしゃって、そのメールを見て、私もかつて切符でやっていたことを思い出しました。

たしか、中３の夏休みに友達数人と電車に乗って夏期講習に通い、車内の往復で、毎回やってみました。

誰が早く出来るか競ったりして、けっこう楽しかったです。

あと、車のナンバープレートでもできますよね。

それから、これも戴いたメールにもあったのですが、

「順番を変えない」というルールにすると、
難易度があがります。

4桁を5桁、6桁にしたり、
計算結果を10ではなく、ほかの数字にするなど、
いろんなバリエーションが考えられますね。

■20を言ったら負け！

さて、本日はもうひとつの遊びを紹介しましょうかい
（ダジャレ。たしか2度目）。

ま、これもなんていう名前かは知らないのですが
（知ってたら教えてください）、
なかなか頭を使いますよ。

基本的に二人でやります。

説明がややこしいので、先に例を挙げます。

コハとコムーチョの二人にやってもらいましょう。

コハは11才の女の子、コムーチョは6才の男の子。

二人は姉弟で、私のこどもです（ホント）。

まずは二人に、ジャンケンをしてもらいましょう。

「ジャンケンポン」

コハが勝ちましたので、コハの先攻で。

1から順に数字を交互に言っていくのですが、
一人が言うのは1個から3個まで、と決まっています。
こんな感じです。

コハ「1, 2, 3」

コムーチョ「4」

面白勉強マガジン！バックナンバー

コハ「5, 6」

コムーチョ「7, 8」

で、この調子でやっていって、「20」を言ったほうが負け、
となるのです。
続きをやってもらいましょう。

コハ「9, 10」

コムーチョ「11, 12, 13」

コハ「14, 15」

コムーチョ「16」

コハ「17, 18, 19」

コムーチョ「20」

今回は、コムーチョの負け、ということになります。

倍数とか約数の概念も鍛えられる、なかなか高度な遊びだと思います。

慣れてくると、必勝パターンが見えてきてしまうので、

これもルールを微妙に変えていくと面白いですよ。

一人が言う数字を4個までにするとか、
20ではなく、30を言ったら負けにするとか…。

いろいろ試して暇を潰してください（冗談、冗談）。

【大人の勉強法】本との付き合い方＜その1＞

本は買ったその日に読もう！

この言葉は、中谷彰宏氏の「大人のスピード勉強法」
という本に出ていたのですが、
私自身の経験からも納得がいきます。

本を買うときの自分の心理を思い出してみてください。

その本に何かを期待していたはずです。

この本を読めば今まで知らなかった〇〇を知ることができる（かもしれない）

この本を読めば今までできなかった〇〇をすることができる（かもしれない）

というように。

そして、その気持ちは、買ったその日が一番強いのではないのでしょうか？

だから、その日に読めば、
一番早く読めるし、内容の吸収もできる、というわけなのです。

日がたって、熱い気持ちが薄れたところに読むのと、能率はだいぶ違うはずです。

ただまあ、そうは言っても、
買ったその日に読む時間があるとも限らないですね。

そういうときは、しょうがない。

いわゆる積ん読にならざるを得ないです。

私も結構、積ん読してます。

積ん読になるのはもったいないから買わない、という考えはやめましょう。

最近の出版業界はほんとに入れ替わりが激しく、
本によっては、あっという間に店頭から消えてしまいます。

「ちょっと気になるけど、今度買えばいいや」
なんて思っていると、二度とお目にかかれない、
なんてこともあるのです。

せめてタイトルや著者名などをメモっておけば、
ネットなどで探しようもありますが、それすら忘れてしまうと、
もうどうしようもありません。

だから、気になる本は、とりあえず買ってしまいましょう。

お金がもったいない、というのわかりますが、
本との出会いは人との出会いと同じくらい貴重だったりします。

一冊の本で人生が変わる

ということは本当にあるのですから、
その出会いを自らシャットアウトするほうがよっぽどもったいない、
と私は思います。

図書館で借りる、というのもいいですが、
やっぱりお金を出したほうが真剣に読みますね。

経済状態がよっぽど逼迫しているなら話は別ですが、
社会人であれば自腹を切ったほうがいいと思います。

借りてる本だと書き込みも出来ないし、
ふと思い出したときにさっと読み返すことも出来ない。

まとめるとこんな感じ。

1. 本は買ったその日にできるだけ読む
2. 読めない場合でも、とりあえず買う。

冒頭で紹介した「大人のスピード勉強法」、
興味のある方はこちらからどうぞ

↓ ↓ ↓

大人のスピード勉強法 中谷 彰宏

価格：¥ 680(定価：¥ 680)

<http://www.amazon.co.jp/dp/4478703302/ref=nosim/?tag=sasakyou-22>

【楽々指導法】教えない？

定期購読している「塾ジャーナル」という雑誌の3月号に、

「教えない」がコンセプトの塾

という記事が出ていました。

私も以前このコーナーで、

「教えすぎない」

ということ書きましたが、

それを究極の形にまで推し進めた塾が登場したわけです。

記事から、気になる文を引用してみます。

「教え込むほどに子どもがだめになる」

「自分からやりだす気持ちを子どもが持てるように雰囲気作りをし、生徒を巻き込んでいくことのほうが教える技術より重要」

うーん、否定できない。

私自身、最近特に感じてたことなので、グサッときました。

ここまで徹底した考えで塾を運営していることに、「うらやましい」とさえ思いました。

「じゃあ、自分もやってみれば？」

という話なのですが、完全には踏み切れない側面もあります。

この「教えない」を徹底するのには、塾として、
乗り越えなければならない、いくつか壁があると思うのです。

1. 保護者に「教え込む」ことのデメリットと
「教えない」ことのメリットをしっかりと伝え、納得してもらうことが可能か
2. 何もわからない子に、やり方をまったく教えないで、
出来るようにすることが本当に可能か
3. 生徒の自主性を育むための教育コーチングの技術を身につけているか

今のところ、これらの壁を乗り越える自信がない、というのが本音です。

私も「長い目で見た学力の養成」という視点で考えると、
なるべく「教えない」指導を行っていきたいとは思っています。

でも、今通ってきている生徒を目の前にして、
「本当に可能なのかな？」という気がしてしまうのです。

そんなことが可能な子は、逆に塾が必要ではない子ではないか、
とも思うのです。

それに、実際問題として、「この問題わからないから教えて」と言われると、
やはり教えてしまいます。

教えたあと、霧が晴れたような生徒の笑顔が見るのは、嬉しいものなんです。

それがあからこの仕事をしている、
という側面もあるわけです。

矛盾ですね。

ほんと、悩んでいます。

この記事で紹介されている塾は、まだ開塾1年だということで、
今後どうなっていくのかを見守りたいところです。

もし、何かご意見があればお聞かせください。

◆編集後記◆

今日は初めて3つもコーナーを載せちゃいました。
どうでしょう？ 長すぎます？

犬の話の続きを…。

塾の生徒に

「先生、なつかないうちに、あんまり構わないほうがいいみたいよ」
とアドバイスしてくれる高校生がいました。

「そうか」と素直に思い、実行しようとしているのですが、
何かというについつい、
「ラッキー！！」と声を掛けてしまいます。

そして、逃げられる。

この前などは、あんまりかわいくて、
追いかけてっこをしてしまいました。

私は冗談ですが、ラッキーは超真剣に逃げています。

ああ、かわいそうなラッキー。

余計に関係をこじらせてしまいました。

いつか、なついてくれる日が来るのでしょうか？

どうも、こんにちは。
スーパー学習アドバイザー、ムーチョ・ササキです。

今回から読んでくださっている方、はじめまして。
これからお付き合いのほど、よろしくお願いします。

いやー、けっこうひさびさの配信になってしまいました。
春期講習やその準備などで、なかなか時間がとれなくて…
（というのは言い訳ですが）。

「はっ」と気がついたら、もう4月じゃないですか。
いろんな方が、いろんな意味で、
新たな門出を迎える季節になってまいりました。

うちの塾にも新しい生徒達が続々とやってきております。
嬉しいことです。

うちの下の子も来週、小学校の入学式です！

フレッシュな気持ちで、早速始めましょうか。

■このメルマガは次のようなトピックをアトランダムに取り上げていきます。

【面白勉強法】勉強が面白くなるためのヒント集です。

【大人の勉強法】社会人のための勉強法です。

【勉強マインド】勉強に対する姿勢や考え方、モチベーションアップの方法
などを探っていきます。

【楽々指導法】塾講師や家庭教師など、指導者に向けてのアドバイスです。

【勉強マインド】教科書をもらったら

【大人の勉強法】本との付き合い方＜その2＞

【勉強マインド】教科書をもらったら

新学期が始まり、学生さんたちは学校から新しい教科書をお願いしますね。
嬉しいかどうかはともかく。

新しい教科書をもらったら、
早速やってもらいたいことがあります。

それは、「名前を書く」ことです（冗談、冗談。すみません）。

それももちろん重要ですが、

ほんとは、新しい教科書をもらったら、

教科書をひと通り全部読んじゃってください。

と、言いたいのでした。

「えー？なんでー？」

みたいな声が聞こえてきそうですね。

まあ、教科書なんて、基本的に読みたくないですもんね。

それに、

「今読んだって、わかるわけないじゃん」

という思いもあると思います。

そんな気持ちを承知の上で、あえて言います。

ザーっとでも構わないので、教科書をひと通り読みましょう。

わからなくたって、いいんです。

とにかく目を通してください。

私がおすすめの手順は、次のようなものです。

1. まず、表紙をじっくり見る。
絵やデザインなども含めて、細かいところまで注意して見ましょう。
2. ひっくり返して、裏の表紙も見てみる。
私が今取り出した数学の教科書の一番下には、
「この教科書は再生紙・大豆油インキを使用しています。」
なんて書いてあり、こんなのを発見して、
「へえー」とか言ってみるのもいいですよ。
3. 口絵を見る。
表紙の裏などに写真などが出ている教科書が多いと思います。
よく見ると意外に面白いですよ。
人の写真とかを見て、「あっ、これ〇〇にそっくり」
などという発見をして、一人ほくそ笑むということも楽しいです。
4. 目次を読む。
これ、かなり重要です。意味がわからないなりに、
これから1年勉強する内容を、大づかみにとらえることができます。
「木を見て森を見ず」ということわざがありますが、
これはまさに「森を見る」という作業なのです。
勉強でも仕事でも、これから自分がやっていくことの
全体を見渡しておくことは非常に重要です。
5. 目次を見て、気になったところを読む。
または、パラパラめくって、気になったところを読む。
6. （まだ気力が残っていれば）
全ページに目を通す。

面白勉強マガジン！バックナンバー

読まずに、どんどんページをめくっていくだけでもいいです。
気になる箇所があれば、そこだけじっくり読めばいいし、
なければほんとに眺めておしまい、でも構いません。
国語の教科書なんて、けっこう面白そうな物語とかも
載っているし、数学などは、
例題を読めば解ける問題もいくつかあるはずですよ。

意外とこまごまと書いてしまいましたが、
あくまでも、
「全体を見渡す」
「面白そうなところだけじっくり読む」
という姿勢でやってみてください。

こうすることで、

1. 教科書と仲良くなれる
2. 1年の勉強の流れがわかる

という、2つの「いいこと」が発生します。

まあ、「教科書となんか仲良くなりたくねえよ」
みたいな声も聞こえてきそうですが、
そんなに悪いものでしょうか？

よく、いろんな曲の歌詞などで
「教科書には載っていない」
「教科書じゃわからない」
みたいなフレーズが出てきますよね。

そういうのを鵜呑みにして、教科書を軽視するのはもったいないですよ。
教科書って、意外によく出来てますから。

当たり前の話ですが、基本を抑えたければ、
「まずは教科書」です。

歌は歌、現実には現実ですから。

ああいう歌は、教科書をけなしてしるようで、

実は教科書に代表される「権威」のようなものをけなしたいんだとは思いますが…（「権威」をけなすとカッコいいからねえー）。

【大人の勉強法】本との付き合い方＜その2＞

小説のように筋を楽しむための本は別ですが、

いわゆる実用書やノウハウ本、ビジネス本などは、
必ずしも最初から順を追って読む必要はありませんし、
いわゆる「濫読」のような読み方もありだと思います。

私の最近の読み方はこんな感じです。

とりあえず買った何冊かの本を、
寝室の棚に置いておきます。

寝る前に眺めて気に入ったものを手に取り、
パラパラとめくります。

そして、「お」と思った箇所だけ丹念に読むわけです。

しばらくして今度は違う本を手にとって、
同じように、「お」と思う箇所だけ丹念に読みます。

名付けて、

つまみ食い読書

です。

先ほどの「勉強マインド」のコーナーでの
教科書の読み方と同じです。

まあ、時間が膨大にある人は関係ありませんが、
少ない時間で出来るだけ多くのものを吸収しようと
思うのであれば、これはなかなか合理的な読み方だと思います。

私はもともと、一冊の本を最初から最後まで
きっちり読まないと気が済まない、というタイプです。

ですが、本屋で気になった本をどんどん買っていると、
もう、読むペースが買うペースに追いつかなくなってくるんですね。

「一冊をじっくりと」、なんてやっていると永久に読めない、
ということに気づいてしまったのです。

そこで、このような読み方に切り替えました。

実用書やビジネス本などに限って言えば、
こちらのほうが断然能率的だ、ということを実感しています。

私の、「きっちり読まないで気が済まないタイプ」というのは、
小説好きということから来ていると思います。

私は、何を隠そう、高校生の時から小説好きで大学も文学部、
作家を志望したこともあるくらいの文学青年なのです。

ですから、実用書を読むときもどうもその癖が抜けなかったようです。

確かに、小説を何冊も並行して読んだり、つまみ食いみたいにして読んでたら、
わけわかんなくなりますからね。

「読書の目的」ってことを考えると納得してもらえないんじゃないでしょうか。

小説はストーリーを楽しむために読む。
だから順を追って読んだほうがいい。

実用書やビジネス書は、なんのために読むんでしょうか？

私は、

「自分の行動を変えるため」

だと思っています。

だから、別に全部読まなくても、
自分の行動が変われば、（もちろん、いい方向に）
目的は達したことになります。

逆に、どんなに丹念に読んだところで、
行動が変わらなければ、目的は達せられなかったことになります。

（もちろん、すぐには行動に移さずとも、
じわじわと時間をかけて影響を受ける本もあるので、
一概には言えませんが。）

こいういう読み方をしていると、
「新しいアイデアが生まれやすい」
という利点もあります。

ほとんどのアイデアというのは、
すでにあるもの同士が組み合わせあって生まれるわけですから、
「濫読」はむしろ推奨されてよいのではないのでしょうか。

あっち読んだり、こっち読んだりすることによって、
意外な組み合わせが出来、それが頭の中で化学反応を起こし…、
「斬新なアイデア爆発！」
ってなことになるかもしれません。

忙しくて本を読む時間がない、
という方には特におすすめです。

◆編集後記◆

今日は偶然、

面白勉強マガジン！バックナンバー

2つのコーナーの内容が微妙にかぶってしまいました。

いいんだか、悪いんだか、わかりませんが。

ま、それはともかく、

新学期を迎える、ということで、

この「面白勉強マガジン！」も、もっと頻繁に配信していきたい、
と思っている今日このごろです。

先日も、うちの塾のスーパー元気講師、M ぐち先生に、
「先生、最近出してないですね」
と言われてしまい、
「ギクッ」として、
このようになんとか配信にこぎつけました。

一度書き始めると、止まらないんだけどねえー、
それまでがねえー…。

どうも、こんにちは。
スーパー学習アドバイザー、ムーチョ・ササキです。

今回から読んでくださっている方、はじめまして。
これからお付き合いのほど、よろしくお願いします。

今日の朝日新聞・朝刊に、
作家の清水義範氏が「勉強本ブーム」についてのコラムを
寄せていました。

そのコラムのなかで、
「学生もサラリーマンもやる気になって、勉強したいという意欲が高まっている
」
こと自体は、「決して悪いことではない。」と認めつつも、

「どの本も効率のことばかり強調していて、
勉強をノウハウの問題にしすぎているような気がする」

と書いてありました。

私もなんとなく感じていたことなので、
「お。よくぞ言ってくれた」
と膝を叩きました。

もちろん、氏はそういう勉強がすべて無意味だと言っているわけではありません
が、
それだけでは「少し寂しい」んじゃないか、
ということなんです。

「楽しいから、それが好きだから、遊びとしてする勉強にも目を向けてほしい
と私は思う。そういう勉強ならば、していること自体がお楽しみなのだから、
効率なんて求めるはずがないのである」

なーんて、言ってくれちゃってます。

これこそ、このメルマガのテーマでもあるわけです。

面白勉強マガジン！バックナンバー

さすが（私が昔から愛読している）清水義範氏！

それにしても、久しぶりに氏の写真を見たけど、
老けたなー。
なんかずっと若いような印象があったので
（書いておられる文章が斬新だからだと思います）。

■このメルマガは次のようなトピックをアトランダムに取り上げていきます。

【面白勉強法】勉強が面白くなるためのヒント集です。

【大人の勉強法】社会人のための勉強法です。

【勉強マインド】勉強に対する姿勢や考え方、モチベーションアップの方法
などを探っていきます。

【楽々指導法】塾講師や家庭教師など、指導者に向けてのアドバイスです。

～目次～

【勉強マインド】予習をしよう！

【楽々指導法】説明させよう！

【勉強マインド】予習をしよう！

「予習と復習、どちらが大切ですか？」

と聞かれたら、私は迷わず、

「復習です」

と答えます。

予習はやらなくてもなんとかなりますが、
復習を抜きにして学力を向上させるのは難しいからです。

習ったことを忘れないうちに復習して、
初めて自分のものになるのだということは、
誰しも認めてくれると思います。

でも、今回はあえて予習の話。

なぜかという、4月の始めは予習に適した時期だからです。

学校はまだ始まったばかりで、授業はほとんど行われていないか、
行われていても、少ししか進んでないですよね？
進むペースもゆっくりめだと思います
（もちろん学校によって違うとは思いますが）。

そんな時期なので、時間に余裕があると思います。

余裕があるうちに、一步でも二歩でも先に進んでおけば、
あとが楽だと思いませんか？

まあ「楽」なんて言うと誤解を招きますが、
のちのち難しい単元に入った時、そこでの勉強に時間をたっぷり使える、
というメリットがあると思うのです。

前回、

「教科書をもらったら、一通り読んじやいましょう」

というお話をしました。

それをさらにもう一步進めていこう、ということです。

学習塾に通っている人は、すでに学校より先に進んでいるでしょうが、
それはそれとして、自分では教科書を使って「軽〜く」予習してみてください。

自信がつくので、快適なスタートを切ることが出来ると思いますよ。

ムーチョ流の予習方法を、科目別に説明しましょう。

■英語

教科書の本文を読んでみましょう。
読み方がわからない単語は、飛ばしても構いません。
（そういう単語には印をつけておくことをおすすめします。）

教科書準拠のCDを買えば、読み方も全部わかっていいですよ。
適当な箇所で一時停止し、マネして読んでみましょう。
慣れると楽しいし、クセになります。

今のうちに単語カードや単語帳を作っておく、というのもいいですね。

■数学

例題をよく読んで、解きかたをつかんでおきましょう。

例題をノートに書き出しておく、というのもいい方法です。
名付けて、
「例題ノート」（そのまんま。笑）

その際、その例題の答えの部分を、線を引いたり、
隣のページに書くなりして、
「答えだけを隠せる状態にして」
作っておくと便利です。

定期テスト前の確認にぴったりの教材が自作できちゃうわけです。

例題だけでなく、教科書の練習問題も解いておきたい、という人は、
教科書ガイドを買きましょう。
答えや解説がバッチリ載っているので、チョー便利ですよ。
ちょっと割高だけど。
（教科書会社をちゃんと調べておくのを忘れずに。）

■国語

教科書の本文を音読しておきましょう。

読めない漢字や意味のわからない語句はノートなどに
書き出しておくと、いいですね。

辞書を使って調べておくと、もっといいです。

■理科・社会

たいていは目立つように太文字になっていると思いますが、
そういう、新しく習う大事な用語をノートに書き出しておく、
あとあと便利ですよ。

その際、ノートやルーズリーフに縦線を引いて、
その線の左側に用語、右側にその用語の説明を書いておきます。

で、定期テスト前などに、左側を隠して、
覚えているかどうか確かめてみるわけです。

こういう作業は、必要ではありますが、時間がかかります。
テスト直前だと時間がないので、
やるなら今のうちのほうがおすすめです。

これは、数学の用語に関してもやっておくといいですよ。

あと、メモリーツリーやマインドマップを知っている人は、
そういうツールを使ってまとめてみるのもいいでしょう。

以上ですが、別に「全部やらなきゃ駄目」というわけでもない、
出来る範囲でやってみてください。

そして少しでも実行できたら、心ひそかに、
「むふふ。ちょっとばかし、先走ってるぜ」
みたいに満足げにほくそ笑んでおいてください（笑）

【楽々指導法】説明させよう！

私ムーチヨは、個別指導の塾をやっておるわけですが、
最近気をつけているのは、
生徒が間違えた答えを出したとき、すぐにやり方を教えないで、

「どうやって、こういう答えになったの？」

と訊くことです。

特に数学（算数）では重要だと思います。

計算問題でも、文章題でも、

生徒が自分で自分の思考過程を追う

ということが、とても大事で、
長い目でみた場合、このような姿勢を身につけることが
学力向上に確実ににつながると思うのです。

我々教師というのは、教えるのが大好きですから、
つつい教えたくなっちゃいますが、
そこをぐっ・・・・・・・・ところえ、
まずは生徒に説明してもらいましょう。

そうすることで案外、自分でなぜ間違えたか気づく生徒も多いのです。
そこですかさず、
「その通り！」
と言って、ほめてあげてください。

自分では気づかなかった場合だけ、
必要最低限の指導をしてあげてください。

^^^^^^^^^^^^^^^^

あんまり、たくさん、ごちゃごちゃ説明しすぎないように！

だって、こういうときに、生徒よりたくさんしゃべっちゃうと、
結局生徒によっては、自分の説明を否定されたような気がして、
「なんだよ。じゃあ、最初から説明してくれればいいじゃん」
となってしまうからです。

萎縮させてしまっては逆効果なので、ほんとに気をつけてください。
（自戒をこめて言ってます。）

集団授業では、このような指導は難しいと思いますが、
それでも机間巡視（きかんじゅんし）のときなどに
やってみることはできますよね？

あと、説明をうながす言い方にも気をつけてくださいね。

「なんでこんな答えになったんだあ？」
と詰問調になってしまうと、
生徒のほうも、正直に答えられなくなって、
「えと、あの、その…」みたいにしどろもどろになってしまうので。

それじゃあ、可哀想です。
それ以上に、やる気なくします。

◆編集後記◆

ここのところ雨が多いので困ります。

一番困るのは、洗濯が出来ないこと。
兼業主夫であるムーチョは、今や我が家の洗濯の9割以上を担っております。

ほーんと、困るのよね～。

主婦の気持ちがわかる学習アドバイザー、ムーチョ・ササキでしたあああつ。

どうも、こんにちは。
スーパー学習アドバイザー、ムーチョ・ササキです。

今回から読んでくださっている方、はじめまして。
これからお付き合いのほど、よろしくお願いします。

新学期が始まってから、天気の悪い日が続いています。

新しい生活が始まって、張り切って通っていかうと
思っているのに、こう悪天候ばかりでは
気が滅入ってしまいそうですよね？

私は家で仕事をしているので、ほんと申し訳ないですが…。

■このメルマガは次のようなトピックをアトランダムに取り上げていきます。

- 【面白勉強法】勉強が面白くなるためのヒント集です。
 - 【大人の勉強法】社会人のための勉強法です。
 - 【勉強マインド】勉強に対する姿勢や考え方、モチベーションアップの方法などを探っていきます。
 - 【楽々指導法】塾講師や家庭教師など、指導者に向けてのアドバイスです。
-

～目次～

【面白勉強法】英語の教科書と仲良くなろう！

【勉強マインド】好きなことをごほうびに！

【面白勉強法】英語の教科書と仲良くなろう！

英語が得意になるには、教科書と仲良くなるのが一番です。

仲良くなる方法は、たったひとつ。
なんだと思いますか？

それは、

ひたすら音読する

ということです。

英語は言葉ですから、ともかく声に出して読むというのが大切です。
それも、できれば大きな声で。

ただ、夜中に大声を出したら近所迷惑になるので、
音読は早めの時間にやりましょう。

（完璧な防音設備のある部屋で勉強している、
という恵まれた環境の人は別ですが）

おうちの人にうるさがられたら、「これが一番勉強になるんだ」と言って
我慢してもらいましょう。

「『超』勉強法」というベストセラーを書いた野口悠紀雄氏は、
教科書の本文を20回読めば必ず覚えられる、と断言しています。

「20回」と言うと、「多いなあ」と思いますか？

でも、この方法は、特に「覚えよう、覚えよう」と頑張る必要はなく、
ただひたすら読めばいいわけで、そうすれば自然と覚えてしまう
方法ですから、ある意味楽ですよ？

ベッドやソファに寝そべりながらだって出来ちゃいますから、
チャレンジしてみる価値はありますよ。

最初につっかえつつかえでも、何度も繰り返しているうちに、
なめらかに読めるようになってくるはずですよ。

目的は「英文を覚える」ことですから、この場合、
発音の良し悪しは気にしなくてもいいです。

「それでも気になる」、あるいは「もっと上手に発音したい」
という場合は、教科書準拠のCDを買ってきて、
マネをして読んでみましょう。

慣れないと難しいかもしれませんが、
リスニングの練習にもなって一石二鳥ですよ。

日頃から音読を実践してる人にはわかってもらえると思いますが、
音読ってけっこう気持ちいいんですよね。

声を出すって、快感なんですよ。
カラオケの気持ちよさに近いかも。

医学的にどうかという詳しいことはわかりませんが、
ドーパミンだかアルファ波だかが出ているんじゃないでしょうか。

音読は脳を活性化する、という話も最近よく聞きます。

中学生のとき、私もよくやってましたが、
読むのが楽しくなってくると、気分はもうノリノリで、
勉強って気がしなくなってきましたよ。

今ではうちの塾の講師をしてくれているMぐち君は、
中学生のとき、「教科書おたく」と呼ばれるほど、
英語の教科書をほとんど丸暗記していました。

よく、
「ああ、それはレッスン4の右下に出ていた単語ですね？」
などと言って私を大いに感心させていました。

かと言ってMぐち君はいわゆるガリ勉タイプではなく、
一方では野球少年として部活に励みながら、
「楽しんで」教科書を覚えていたのです。

ほら、教科書の英文って、日本語にすると
けっこう間抜けなのも多いでしょ？

「そんなこと言わねーよ」みたいなもの。

M ぐち君は、ああいうのにウンザリするのではなく、むしろツッコミを入れたりして大いに楽しんでいました。

大学に入る前も、よく自習に来ていましたが、英語の勉強をしている時は常に声を出していて、しかも声が大きいのでうるさいうるさい（笑）。

誰としゃべってんのかなあ、と覗いてみると、自分で自分に説明してたり、自分で自分を励ましてたり…。

見ようによっては、ちょっとアブナイ人かも（苦笑）。

でも、そのお陰で彼は予備校にも行かず、一般入試で現役で大学に受かるという快挙を成し遂げられたのかもしれませんが。

ついついM ぐち君の話が長くなってしまいましたが、

ひたすら音読する

やってみてください。

英語に限りません。
特に国語の古文では必須ですよ！

お試しあれ！！

◎本文中に出てきた「『超』勉強法」の詳細はこちらです

↓ ↓ ↓ ↓ ↓

「超」勉強法（講談社文庫）野口 悠紀雄

価格：¥ 560(定価：¥ 560)

<http://www.amazon.co.jp/dp/406264827X/ref=nosim/?tag=sasakyou-22>

面白勉強マガジン！バックナンバー

【勉強マインド】好きなことをごほうびに！

勉強に専念するために、好きなことを我慢する、
という人もいますが、私はあまりおすすめしません。

やりたいことを一時的に断（た）って勉強に向かう、
というのは、まあカッコいいんですが、
欲求不満が溜まって、最終的にはマイナスの方向に
働いてしまいます。

好きなことは上手に工夫すれば、むしろ勉強の動機付けになります。

例えばこんなのはどうでしょう？

一日にやるべき勉強のノルマをなるべく具体的に
書き出します。

「なるべく具体的に」というのが超重要です。

「英単語を覚える」なんてのは、全然具体的じゃないですよ。

どのテキストの何ページの単語を覚えるのか、
ということまでしっかり書いてください。

あと、あまり欲張りすぎないようにしてください。
「まあ、このくらいなら出来るだろう」
という程度のもの。

そして、それらのノルマを達成したら、

好きなことを思う存分やっていい

^^

というルールを自分に課すんです。

ゲームが好きな人は、思う存分ゲームをやればよろしい。

漫画を読むのが好きな人は、思う存分漫画を読めばよろしい。

面白勉強マガジン！バックナンバー

好きなスポーツがある人は、思う存分そのスポーツをすればよろしい。

これを日々繰り返してみてください。

勉強はこなせるわ、好きなことは出来るわで、毎日に張りが出ますよ！

◆編集後記◆

小1の息子は、悪天候にもめげず、
張り切って学校に通っています。

小6の娘は、雨の日も風の日も朝6時に起きて
愛犬のラッキーの散歩に出かけています。

親の私どもは…、

もちろん、頑張ってますよ、たぶん。

でも、なんとなく後ろめたいのは、
なぜでしょう？

どうも、こんにちは。
スーパー学習アドバイザー、ムーチョ・ササキです。

今回から読んでくださっている方、はじめまして。
これからお付き合いのほど、よろしくお願いします。

いやー、ちょっとご無沙汰しているうちに、もう5月ですね。
中途半端なゴールデンウィーク（笑）、いかがお過ごしでしょうか。

ここ小田原は、昨日・今日と晴天続きで、汗ばむほどの気温です。

たった今、30分ほど草むしりをしてきました。

もう、ひどい状態なんで、全然終わりそうにありません。

これを書きながら、疲れたり、煮詰まったりしたら、
続きをやって気分転換をし、
草むしりに飽きたらまたこれを書き…、
ということをやろうかな、と思っています。

私のように飽きっぽい人は、マネしてみてください。

すなわち、
勉強に疲れたら、体を動かす用事（家事、運動など）をし、
それに飽きたら勉強に戻り…、の繰り返し。

飽きっぽい人には、無理にぶっ続けにやろうとするより、能率的です。

そんな細切れにやるより、何でも一気にやったほうがいい、
と思う人は、マネしなくていいです。
あくまでも、「飽きっぽい」人限定のノウハウです（笑）

おっと。
これ、本文に書いたほうがよかったかな？

ま、いっか。

・・・と、ここまでは昨日書いたぶん。
結局今日は雨です。

■このメルマガは次のようなトピックをアトランダムに取り上げていきます。

【面白勉強法】勉強が面白くなるためのヒント集です。

【大人の勉強法】社会人のための勉強法です。

【勉強マインド】勉強に対する姿勢や考え方、モチベーションアップの方法などを探っていきます。

【楽々指導法】塾講師や家庭教師など、指導者に向けてのアドバイスです。

～目次～

【勉強マインド】勉強も「仕組み化」しよう！

【楽々指導法】赤ペンへのこだわり

【面白勉強法】勉強も「仕組み化」しよう！

先日、「『仕組み』仕事術」という、近頃人気のビジネス書を読みました。

この本の中で提案されていることは、いたってシンプルで、
誰にでも実践できそうな内容のものでした。

私は常々、使えるノウハウは必ずシンプルである、と確信していますが、
この本も例外ではありませんでした。

読みながら、
「これ、仕事だけじゃなく、勉強にも使えるなあ」
と思いました。

この本の帯には、

「根性」も「能力」も不要。
自分の仕事に「仕組み」をつくるだけで、
あなたの一日は驚くほど効率的になります！

と書いてあります。

この文章の「仕事」という言葉を「勉強」に置き換えても、
何の問題もない、どころか、なかなか説得力のある言葉になります。
実際にやってみましょう。

「根性」も「能力」も不要。
自分の勉強に「仕組み」をつくるだけで、
あなたの一日は驚くほど効率的になります！

あとは、じゃあ、どうやって「仕組み」を作るか、という話になってきます。

この本の中で著者は、チェックシートの作成を勧めています。

やるべき作業を出来るだけ具体的に詳細に書いたチェックシートを
作るわけですが、これ、勉強にだって応用できますよね？

特に、いわゆるよくある計画表を作ったはいいが、
何度も何度も挫折していて、
「もう、どうせ守れやしないんだから、計画表なんて作るのやーめたー」
なんて思っちゃってる人、再チャレンジのチャンスですよ！

チェックシート方式のいいところは、要は書いてあることをその日のうちに
実行すればいいわけで、時間は束縛されないところです。

時間軸に沿った計画表よりも、ハードルが低いですよ？

あまりたくさん詰め込まないように気をつければ、実行できる可能性は高いと
思いますよ。

手書きでも、パソコンでも、どちらでも構わないので、
簡単なチェックシートを作ってみてください。

手書きなら方眼紙、パソコンならエクセルを使えばやりやすいと思います。

面白勉強マガジン！バックナンバー

横には、勉強する内容をなるべく具体的に書き、
縦には、日にちを書きましょう。

それで、出来た項目にはチェックを入れるわけです。

これに前回の【勉強マインド】でお話した「ごほうび」を組み合わせると、
さらに強力で楽しいものになりますよ。

すなわち、全項目にチェックが入った日は、
自分に「ごほうび」をあげるのです。

私もここ1ヶ月ほど、チェックシートにチェックをしながら
毎日を過ごしていますが、元来怠け者の私が、いろんなことを
継続できています。

私の場合は、塾長であり、兼業主夫でもあるので、勉強だけでなく、
経営に関することや家事に関しても項目を設けていますが、
もはやチェックを入れないと落ち着かないような体質になってしまいました。

コツは、欲張りすぎないこと。
習慣化するまでは、確実に出来そうなことに絞ってください。
そして、やるべきことを出来るだけ具体的に書く。

そして勉強のノルマは、時間ではなく、使う教材のページを指定しておくのが
いいと思います。

例えば、

英語　〇〇単語集2ページ以上覚える。

数学　〇〇問題集1ページ以上解く。間違えた問題はやり直す。

…とか。

この例のように、「以上」と書いておくと、調子がいい日はもっとたくさん
やってもいい、というルールになるので、いいと思いますよ。
やる気がなくても毎日2ページはやることになるし、

面白勉強マガジン！バックナンバー

「もっとイケルぜ！」と思える日には、頑張れる余地を残しておける、ということになります。

これなら、明日にでも、いやそれどころか今すぐにでも実行できますね？
ぜひやってみてください。

◎紹介した本の詳細はこちらで。

↓ ↓ ↓

最少の時間と労力で最大の成果を出す「仕組み」仕事術 泉 正人

価格：¥ 1,365 (定価：¥ 1,365)

<http://www.amazon.co.jp/dp/4887596111/ref=nosim/?tag=sasakyou-22>

【楽々指導法】赤ペンへのこだわり

指導者として、赤ペン（または赤鉛筆）は必須アイテムですよ？

あなたは、どんな赤ペンを使っていますか？
そして、その赤ペンに満足していますか？

私も、まあ、かつてはいろんな赤ペンを試してきました。

特に個別指導を始めてからは、赤ペンの消費量が半端ではなくなってきたので、

- ・書き味なめらか
- ・替え芯が買える

というのは最低条件です。

ふつうのボールペンだと、すぐに途中で書けなくなったりしません？

これ最悪ですよ？

それから、「書き味なめらかなのが見つかった！」
なんて喜んで、そのペンの替え芯を大量に購入したら、

面白勉強マガジン！バックナンバー

なぜか替え芯は途中で書けなくなるものがあったりしてがっかり…、
なんてこともよくありました。

そんなこんなで、今は無印良品のゲル状インクのものに落ち着いています。

これだけは、替え芯でもちゃんと最後まで使えるし、
替え芯の値段自体も安いんです。

さらに、あまり筆圧をかけずに書けるところも魅力です。
長時間使っても、ほとんど手が疲れません。

あと、ストラップが別売りされていて、これが便利。
いつも首からぶら下げています。

こういうものがないと、赤ペンってすぐに行方不明になっちゃいませんか？
夢中で教えてると、たいていは赤ペンの所在など全く頭から消えてるので、
いざ使おうとすると、
「あれ？赤ペンどこだっけ？えーっと、えーっと」
とあちこち探し回って、生徒を待たせることになってしまうんです、
私の場合。

だから、この赤ペンストラップにしてから、
随分ロスタイムが減ったはずです。

まあ、別に無印の宣伝を頼まれているわけではありませんが、
便利なのは確かです。

同じ種類の黒ペンもよく使っていて、勉強のために自分で問題を解くときに
使っています。
手が疲れなくてほんといいですよ。

あ、でも一つ欠点が。

鞆などに入れて長時間持ち歩くと、インクがあふれて飛び出すことも
あるようです。
私のように自宅で塾をやっていると、それはあんまり関係ありませんが、
移動が多い人はご注意を。

もし、「もっといい赤ペンがあるよ」

面白勉強マガジン！バックナンバー

という方がいらっしゃったら、ぜひ教えてくださいね。

◆編集後記◆

結局、書き終わった今日はすっかり雨で、気温も低め。

こういうことになるんで、天気の話は避けたほうがいいですね。

っていうか、冒頭の文、もしかして長すぎ？
不要？

もしよければ、ご意見お聞かせください。

どうも、こんにちは。
スーパー面白学習アドバイザー、ムーチョ・ササキです。

今回から読んでくださっている方、はじめまして。
これからお付き合いのほど、よろしくお願いします。

ここ小田原は最近すっかり寒くなって、天気も雨と曇りばかりで、
「どーなっちゃてんのー？」
という気分でしたが、今朝はようやく晴れて気分も爽快です。

兼業主夫でもある私は洗濯もいっぱい干せて、サッパリ、スッキリ。

でも、なんか右腕が痛い。

原因は明らか。

最近、娘のピアノを使ってジョンレノンの「イマジン」を練習しているんです、
一日5～10分くらい。
まだイントロぐらいしか弾けませんが。

ピアノなんて習ったことありませんから、教本を見ながらの独習です。

で、その「イマジン」の「ポロロン♪」という部分を弾くと、
使い慣れない指の動きのせいで腕が「ピキッ」と痛むんです。

そう！！

おっさんだからです。
おっさんが今頃ピアノなんかやるからです。

でも、負けてたまるか！

．．．．．何に？

あ、そうそう。
今日はひさびさにクイズがありますよ～。
お楽しみに～！！

■このメルマガは次のようなトピックをアトランダムに取り上げていきます。

【面白勉強法】勉強が面白くなるためのヒント集です。
【大人の勉強法】社会人のための勉強法です。
【勉強マインド】勉強に対する姿勢や考え方、モチベーションアップの方法などを探っていきます。
【楽々指導法】塾講師や家庭教師など、指導者に向けてのアドバイスです。

～目次～

【大人の勉強法】 10分間勉強法

【勉強マインド】勉強することは●●●

【大人の勉強法】 10分間勉強法

勉強したいと思っていても、
「とにかくほんとに時間がない」
という問題に悩まされている方は、参考にしてみてください。

私が実践している「10分間勉強法」を。

すでに毎日勉強する習慣がついている方には必要のない方法なので、
読み飛ばして下さっても構いません。

うちはほんと小さな個人塾ですから、

面白勉強マガジン！バックナンバー

小学生から高校生まで、いろんな科目を教えなければなりません。

「すべての科目に完璧に精通しているぜ、ふふふ」

と言いたいところですが、実際は私にも得意不得意はあります。
(人間だもの)

だから、当然、日々勉強しています。

でも、家事とか塾の運営についての仕事等、いろいろありますんで、勉強ばかりに時間を割くわけにもいかない。

そこで、一科目１０分だけ勉強することに決めました。

手帳にもちゃんと書いて、チェック欄を設け、
毎日実行したらチェックしています。

「たった１０分かよ?!」

と思う方もいらっしゃるでしょうが、毎日ちゃんと続けられれば結構なもんでっせ。

だって、えーと、土日はやらないので、週５日で５０分でしょ？
ひと月４週として１ヶ月もやれば３００時間ですよ！

「やらなきゃなー」と思いつつ、
「あー今日もやらなかった」という悶々とした日々を送るより、
たった１０分でも、毎日継続すれば、効果は絶大ということです。

一応最低１０分と決めておいて、時間とやる気があるときは、
さらに続けられればいいし、
やる気がない日でも、１０分なら出来るでしょ？

私は腕時計のストップウォッチを使って１０分しっかり計ってやってます。

あと、以前紹介した「ポイントカード」を使うと、
より継続しやすくなりますよ。

面白勉強マガジン！バックナンバー

１０分やったら、シールかハンコでポイントをつけていくわけです。

もう少し時間がとれる方は、１０分というセットを１日に何回かやるのもいいと思います。

科目別、分野別がいいかもしれません。

例えば、英語力を身につけようと思ってる人は

- ・英単語 １０分
- ・リスニング １０分
- ・英作文 １０分

というように。

あと、これなら、勉強の習慣がついていないお子さんに試してもらうことも出来ますよね。

いくら勉強してほしいからといって、最初から長時間やらそうとするのは無理がありますから、まずは「１０分間勉強法」で、「僕にも（わたしにも）続けられた」という体験をさせてあげてください。

で、軌道に乗ってきたら、そこから徐々に時間数を増やしていけばいいわけです。

やってみるとわかりますが、たった１０分でも、毎日やっていると、ふとしたときに勉強した内容を思い出し、「えーっと、あれなんだったけな？」と記憶が曖昧なものは答えを確かめたくなくなってきます。

要するに、自然に復習しちゃうんです。

ちょっとでも勉強したことがきっかけになって、勉強が終わってからでも、無意識に頭が働いているんだと思います。だから、ふとしたきっかけで思い出すんでしょうね。

そうそう。一つ注意点を。

やることは具体的に決めておいたほうがいいですよ。

教科や分野はもちろん、使う教材もあらかじめ決めておきましょう。

そうしないと、「えーっと、今日はどれをやろうかな？」

なんて言っているうちにあっと言う間に１０分たってしまいますから（笑）

「勉強しなきゃな」と思いつつも何もしていない日々が

無常に流れてしまっている方、ぜひお試しあれ！

【勉強マインド】勉強することは●●●

学校に通っている人は、試験の直前、友達同士で次のようなことって、よくあったりしません？

A子「勉強した？」

B子「ううん。全然」

A子「私も。やばいって感じ」

B子「私もー。どうしよー」

なんて会話をして、いざ本番へ！

んで、本番も終わり、結果が出ます。

結果を見て、Aさんはびっくり。

本当に勉強していなかったA子さんはボロボロなのに、
B子さんの点数は平均をはるかに上回っている。

A子さんは、

「B子に嘘つかれた。ホントは勉強したくせに『全然』なんて」
とB子さんを恨むわけです。

特に女子同士の間で多いような気がするんで、そういう設定にしましたが、
もちろん、男同士だって無縁ではありません。

これって、なんでこんなことになっちゃうと思います？

いろんな原因が考えられますよね。

- 1) B子さんは、(意識的に)嘘をついた。
- 2) B子さんは、本当に勉強していないが、たまたま点数がとれてしまった。
- 3) B子さんが「全然、勉強していない」と言ったのは本心からだが、B子さんの言う「全然」は、A子さんの言う「全然」とは意味合いが全く違って、実はB子さんよりは圧倒的に勉強していた。

私が今思いつくのはこんなものです。(他にもあったら教えてください)

そして、私の見解では3)が一番よくあるんじゃないかなあ、と思います。

つまり、B子さんにとっては
「勉強したうちに入らない」程度の勉強はしていて、
A子さんはそれすらやっていなかった、ということです。

まあ、でも、ここでは1)から3)のどれだ？
ということの問題にしたいのではないのです。

さて、ここで問題です。

ひさびさのクイズです！！
(さあ、身を乗り出して身を乗り出してェー)

上の1)から3)のどれが原因だとしても、

二人にはある共通の「思い込み」があると考えられます。

~~~~~  
その思い込みとはなんでしょう？  
~~~~~

答えは、

「勉強することは●●●」

という形で、こちらに送ってください。

↓↓↓

omoben@sasayan.sakura.ne.jp

こういう思い込み、私も学生時代、持っていましたね。

答え合わせは、次回の当メルマガ上で行います。

私が用意した答えじゃなくても、

「おお。なるほど」と思えるようなものは「正解」にしちやいますので、
自信のある方は、ぜひ送ってくださいね♪

◆編集後記◆

なんで「イマジン」なんて練習してるかっていうと、
別にたいした理由はないんです。

まあ、昔から、ピアノの弾き語りっていうのに、
ちょっぴり憧れがあって…というくらいです。

「イマジン」くらいならさほど難しくなさそうだな、と。

ああ、それにしても、
パソコンも打つ腕も痛いっす。

「じゃ、やめれば？」
と言われそうですが、やめません。

楽しいからです。

そんなものでしょ？
楽しいことは、やめられないよね？

やめなくて、いいと思いますよ、人に迷惑にならないものなら。

とかいって、迷惑になってたりして。私のピアノ。

どうも、こんにちは。
スーパー面白学習アドバイザー、ムーチョ・ササキです。

今回から読んでくださっている方、はじめまして。
これからお付き合いのほど、よろしくお願いします。

前回の配信から、またまた2週間以上たってしまいました。

楽しみに待ってくれていた方、ごめんなさい。

というわけで、
今日は前置きは短めで、早速始めましょう！

■このメルマガは次のようなトピックをアトランダムに取り上げていきます。

【面白勉強法】勉強が面白くなるためのヒント集です。

【大人の勉強法】社会人のための勉強法です。

【勉強マインド】勉強に対する姿勢や考え方、モチベーションアップの方法
などを探っていきます。

【楽々指導法】塾講師や家庭教師など、指導者に向けてのアドバイスです。

～目次～

【面白勉強法】共通点を見つけよう！

【勉強マインド】勉強することは●●●～答えあわせ編～

面白勉強マガジン！バックナンバー

【面白勉強法】共通点を見つけよう！

先日、高校生の塾生が次の日古典のテストだと言って勉強しにきました。

「る」と「らる」という助動詞の活用を覚えていて、

「れ・れ・る・るる・るれ・れよ」と声に出して覚えていました。

「る」の活用は覚えられたようですが、
「らる」の活用を覚えるのに苦労している様子でした。

「らる」の活用は実際、ちょっと言いにくいんですね。

試しにあなたもちょっと試してみてください。

「られ・られ・らる・らるる・らるれ・られよ」

ほら、ちょっと舌がもつれたような感じになりませんか？（笑）

さて、ここで問題です。

私はこの生徒にどのようにアドバイスしたでしょう？

- A とにかく、がんばれ
- B あきらめろ
- C お前はすでに覚えている

どれだと思いますか？

今回は、すぐに答えを発表しちゃいますので、
今すぐ考えてください。

.....

.....

.....（考え中・考え中）

はい！おしまい（笑）

答えはCです。

よく見ればわかりますよね？

「る」と「らる」の活用、ほとんど同じですもんね。

もう、と一つくに気づいていたかたも
いらっしゃると思いますが…。

要するに「る」の活用の頭に「ら」とつけばいい
というだけです。

だから別に、もうすでに覚えているのとほとんど同じですよ？

でも、その高校生は気づいてなかったんです。

だから、私がそう言ったら、
「なんだ先生。もっと早く言ってよ（笑）」
と、のたまったわけです。

この高校生を笑うことは簡単です。

でも、せっかくですから、ここから一つ、
あなたの日頃の勉強に活かせるノウハウを
学んでおきましょう。

つまり、

よく見れば共通点があるものを、
^^

面白勉強マガジン！バックナンバー

無理やり丸暗記しようとしていませんか？
^^

ということです。

ローマ字の覚え方なんかでも、
a, i, u, e, o を覚えたら、
普通、ka, ki, ku, ke, ko は、もう丸暗記しないで済みますよね？

a, i, u, e, o に k をつければいいんだ、と考えると思います。

mother, father, together などの ‘ther’ のスペルは英語を習いたての頃は
けっこう覚えにくいものですが、
舌を噛んで「ザー」と読むやつは ‘ther’ と書くんだと気づけば、
あとはもう毎回覚えなおす必要はありませんよね？

例が簡単だから、

「ふーん、だから？」

と思うかもしれませんが、実はあなたが勉強していて、
覚えるのに苦労している内容にも、
もしかしたら、このような共通点があるかもしれませんよ。

がむしゃらに暗記する前に、そういう視点を持ってみてください。

そうすれば、暗記の苦痛が確実に軽減するはずです。

今回は、

覚える前に、共通点を探してみよう！

というお話をしました。

お試しあれ！

【勉強マインド】勉強することは●●●～答えあわせ編～

前回のクイズの答えを発表します。

その前に、前回のを読んでいない人や
どんな問題だったか忘れちゃった人は、コチラで確認してください。

↓ ↓ ↓

<http://archive.mag2.com/0000245896/index.html>

では答えです。

「勉強することは●●●」

●●●に入るのは「ダサイ」という言葉です。

何通かメールをいただき、ズバリ正解の方もいらっしゃいました。

「嫌い」「つらい」「いやだ」というのも、準正解です。

でも、私としては「ダサイ」というのを強調したいと思います。

．．．

「勉強することはダサイ」

どうです？

学生の方、どこかでこう思ってません？

社会人の方も、学生の時、なんとなくこう思っていませんか？

私は思っていました。

いやー、こんなこと思わないで、もっとバンバン勉強しときゃーよかった。

と、今ちょっとだけ後悔してます。

なんで、こんなふう思うんでしょうね、学生のときって。

「点取り虫」なんて言葉があったくらいだから、
いい成績をとろうとすることはセコイ感じがするんですかね？

でも、同じ成績でも、スポーツの世界では
決してそんな風に「セコイ」感じには思われませんか？

ちゃんとふつーに評価され、賞賛されます。

不思議ですよー。

ひとつ確実に言えるのは、
こういう思い込みは出来れば持たないほうが得だ、
ということです。

こんな風に思って勉強しなくて、あとで悔しい思いをするのは、
結局自分ですから。

前号のA子さんみたいな状態、なんか悲しいですもんね。

「勉強することはダサい」という考えがダサい、
くらいに思っています！

このことについて何かご意見のある人はメールくださいね♪

↓ ↓ ↓

omoben@sasayan.sakura.ne.jp

◆編集後記◆

職業柄、いろんな勉強法の本を買いあさっていますが、

面白勉強マガジン！バックナンバー

まあ、ほんとたくさん出ていますね。

気になったものを端から買っていると、キリがないです。

でも、参考になるものが多いので、やめるわけにもいきません。

このメルマガのネタにつながる場合もありますし。

せっかく色々読んでるので、いずれ勉強本のレビューを書こうかな、と思っています。

ま、とりあえず（時間があれば）ブログにでも書いていきたいな、と。

そう言えば、実は勉強関係のブログを一つ持っているんですが、ずーっとほったらかしです（笑）

更新できたら、URL載せますので、見てやってください。

あ、そうそう。

あと、ようやく無料レポート第2弾が出来上がりそうです。

次回、発表できたらいいな、と思っています。

どうも、こんにちは。
お久しぶりです。
スーパー面白学習アドバイザー、ムーチョ・ササキです。

今回から読んでくださっている方、はじめまして。
これからお付き合いのほど、よろしくお願いします。

無料レポート第2弾がようやく完成しました。

タイトルは、

「遊びながら脳力アップ！手軽で簡単、面白勉強ゲーム10種」

です。

当メルマガのバックナンバーの一部がベースにはなっていますが、
かなり加筆・訂正が施されていますので、
どなたにも新鮮な内容になっております、
・・・と、思います。

興味のあるかたは、下記の「無料レポートランキング」
のURLをクリックしてみてください。

<http://www.muryouform.com/rep.php?id=6978&seq=1>

■このメルマガは次のようなトピックをアトランダムに取り上げていきます。

【面白勉強法】勉強が面白くなるためのヒント集です。

【大人の勉強法】社会人のための勉強法です。

【勉強マインド】勉強に対する姿勢や考え方、モチベーションアップの方法
などを探っていきます。

【楽々指導法】塾講師や家庭教師など、指導者に向けてのアドバイスです。

～目次～

【勉強マインド】守・破・離

【楽々指導法】初めての文字式

【勉強マインド】守・破・離

守（しゅ）・破（は）・離（り）という言葉をご存知ですか？

もともとは武道の世界から来ているようですが、
武道に限らず、いろんな場面でよく引用される言葉です。

ごく簡単に言うと、技術の習得には、
大きく分けて3つの段階があるということなんです。

すなわち、

第1段階の「守」とは、指導者の教えを「守」るということ。
とにかく教えられたとーりにやる、ということです。

次の「破」では、自分なりに工夫して、
指導者の教えになかった方法を試します。
ある意味、教えを「破」るわけです。

最終段階の「離」では指導者のもともとから「離」れて、
自分自身で学んだ内容を発展させていきます。

この3つの段階を、勉強法を身につけるときに当てはめてみましょう。

ここで「指導者」にあたるのは、先生だけでなく、勉強法が書いてある本や
このメルマガのようなものも含みます。

面白勉強マガジン！バックナンバー

「守」では、教わったとおりの勉強法を「そのまんま」やります。
「破」では、その勉強法をもとに、自分なりに「アレンジ」を加えていきます。
「離」では、自分なりの勉強法を発展させていきます。

さて、ここでと—————っても大事なことを言っておきますよ！

「守」がちゃんと出来ないうちに「破」に入ってはいけない

こういう人がね、意外に多いんですよ。

はっきり言っちゃうと、こういう人は伸びません。

自分なりにアレンジを加えるのは、
あくまでも、「言われたとおりに出来るようになってから」
と心得ておいてください。

一生懸命やっているわりには、思うように成果が出ない
という場合、
「守」をちゃんと出来ているのか、ということを確認してください。

もちろん、「信頼の置ける指導者に教わっている」というのが前提ですけど。

「守・破・離」

ちょっと意識してみてくださいね。

【楽々指導法】初めての文字式

中1の数学では、この時期初めて文字式が登場します。

数字の代わりに文字を使うというのは初めてなので、とまどう生徒さんも多いと思います。

面白勉強マガジン！バックナンバー

例えば、次のような問題。

「1本 a 円の鉛筆を6本と100円の消しゴムを1個買ったときの代金の合計はいくらでしょう？」

これ、大人の頭で考えるとたいして難しくはないんですが、中1の生徒は意外にとまどうのです。

a という文字が出てきただけで、ちょっとビビってしまうんですね。

こういう生徒さんには、

「 a の代わりに、実際の数字を当てはめてごらん」

とアドバイスしてあげるだけで、すーっとわかってくれる場合があります。

「鉛筆1本80円だったとしようか」
と言って、 a のところから矢印を引っ張って、
「80」と書いてあげてもいいでしょう。

これなら、小学校低学年の算数と同じですから、答えが出せるでしょう。

もちろん、ちゃんと式を書いてもらいます。

$$80 \times 6 + 100$$

と書けたら、もう出来たも同然。

「じゃあ、もう一度80を a に戻してみようか」

と言えば、

$$a \times 6 + 100$$

さらに

×を省略して数字・文字の順に直せば、

6 a + 1 0 0 (円)

という正解に導けますね。

文字を数字に置き換える
^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^

大人にとってはどうってことない話ですが、
こんなちょっとしたことで、ぐっとわかりやすくなるものなんです。

お試しあれ！

◆編集後記◆

今頃気づいたのですが、6月に入って初めての配信でした。
3週間もたっていたのです！

こんなに間空いたら、忘れられちゃいそうですね。

次は早めに出しますので、見捨てないでくださいね。

あ、そうそう。

私の隠れブログ「勉強面白化計画！」をちょっと前に更新したので、
もしよろしければ、覗いてみてください。

↓ ↓ ↓

<http://sasakyou.seesaa.net/>

どうも、こんにちは。
スーパー面白学習アドバイザー、ムーチョ・ササキです。

今回から読んでくださっている方、はじめまして。
これからお付き合いのほど、よろしくお願いします。

早いもので、6月も今日で終わりですね。

そして、7月に入れば夏休みはもうすぐ！

楽しみです～♪

勉強も遊びも充実した夏休みになるよう、
早めの準備をおすすめしますよー。

私も夏期講習と夏合宿の準備、がんばりますんで。

■このメルマガは次のようなトピックをアトラダムに取り上げていきます。

【面白勉強法】勉強が面白くなるためのヒント集です。

【大人の勉強法】社会人のための勉強法です。

【勉強マインド】勉強に対する姿勢や考え方、モチベーションアップの方法
などを探っていきます。

【楽々指導法】塾講師や家庭教師など、指導者に向けてのアドバイスです。

【楽々指導法】役に立つ？

面白勉強マガジン！バックナンバー

「先生、英語なんて将来役に立つの？外国なんて行く気ないし」

「先生、数学なんて将来役に立つの？計算だけ出来ればいいんじゃないの？」

「先生、理科なんて将来役に立つの？日常生活に関係ないし」

「先生、社会なんて将来役に立つの？そんなに昔のこと知ったって、しょうがないじゃん」

このように、別々の生徒がいろんな科目について、
「役に立たない」説を私に押し付けてきます。

面白いのは、国語はあまり言われないうですね。

「やっぱり日本語は必要だから」
とでも思うのでしょうか？

しかし、まあ、これらの意見にあまり真剣に付き合う気がしない、
というのが私の本音です。

もちろん、言い分は聞きますが、
だからと言って真正面から、
「いいか。これからは国際社会だから、英語は絶対に必要になるんだぞ」
みたいなことを言っても、あまり意味がないと思うからです。

だって、たいていの生徒は本気でそう思って言っているわけではないからです。

「役に立たない」からやりたくないんじゃなくて、
やりたくないから「役に立たない」と思い込もうとしているだけなんです。

かなり乱暴に図式化すると、

その科目が苦手→やりたくない→「役に立たない」と思いたい

ということなんです。

もちろん、100パーセント全員が、ということはないですけど、
だいたいがそうです。

なぜそんなことが言い切れるかというと、
そういう生徒に「役に立つ例」をあげたとしても、
あまり真剣に聞いてないからです。

そんな話は聞きたくなかった、みたいな顔をするからです（笑）

しかも、一方ではとても現実的で、
「とか言ってもやらないわけにはいかないんだよな。受験もあるし」
というような諦念も持っています。

ただ、そんなことを言って、
「憂さを晴らしてみたい」
というのが、私の受ける印象です。

このような生徒に対してなんと答えるべきか、
悩むところではありますが、
私は最近、次のように言っています。

「役に立つか、立たないかは、これからの君次第だ。
どんな職業に就くかにもよるし」

と、言っています。
ほんとにそうだと思うし。

もっとつつこんだことも言えるけれど、
先ほども書いたように
あまり真剣に聞く気はないようなので、言いません。

実際、役に立つ、立たないというのは
いろんなレベルがあるので、自分の過去の学習を振り返って
「これは役に立った」「あれは役に立たなかった」
なんて、言い切ることはできませんし。

情報、という意味では、

「どんな勉強だって役に立つ可能性がある。
なぜならそれがヒントになって、人生が変わるような
劇的なアイデアが生まれるかもしれないから」

と私個人としては本気で思っていますが、
そんなデッカイ話をしてもねー（笑）

ま、聞いてくれるんなら、いくらでもしますが・・・。

「勉強なんて、役に立たないじゃん」という言葉に、
もしあなたが指導者なら、どんなふうに答えますか？

「これが正解」というものはもちろん存在しませんが、
自分なりの答えを持っている必要があるのではないかと
思います。

もしよければ、メールで教えてくださいね。

最後に、「とほほ」なエピソードを一つ。

昔、私が勤めていた塾の上司の一人が真顔で、
「インターネット社会なんだから、英語は必須だぞ」
みたいなことを言っていました。
ところがその先生、パソコンがまるで出来ない上に、
英語も苦手でした。

説得力ねエー（笑）

◆編集後記◆

記念すべき第30号でした。

今から心配なのが、夏期講習中のメルマガ。

配信がストップしないよう、今のうちストックをたくさん作っておこう！
と、ここで宣言しておきます。

こうやって、自分にプレッシャーをかけておかないとね（笑）

どうも、こんばんは。
スーパー面白学習アドバイザー、ムーチョ・ササキです。

今回から読んでくださっている方、はじめまして。
これからお付き合いのほど、よろしくお願いします。

今日はほぼ一日中、保護者面談でした。

いろいろな話が出ました。

いろいろなことがわかりました。

いつものことですが、とても勉強になりました！

■このメルマガは次のようなトピックをアトランダムに取り上げていきます。

【面白勉強法】勉強が面白くなるためのヒント集です。

【大人の勉強法】社会人のための勉強法です。

【勉強マインド】勉強に対する姿勢や考え方、モチベーションアップの方法
などを探っていきます。

【楽々指導法】塾講師や家庭教師など、指導者に向けてのアドバイスです。

【勉強マインド】計画を確実に実行する方法

さあ、もうすぐ夏休みですねえ。

もう、いろんなところで言われていると思うので、
さらにおっかぶせるように言うのも嫌なんです、
真実なので言っちゃいます。

勉強に関しては「夏休みが勝負」です。

受験生にとっては特にそうです！

どうやれば夏休みという貴重な時間を
最大限活かすことが出来るか？

それを今から考えていきましょう。

この夏の目標を決め、計画を立てましょう。

「えー？計画うー？面倒くさいなー。どうせ実行できないしー」
という声が聞こえてきそうな・・・。

じゃあ、実行できる計画を立てようじゃありませんか。

だいたい多くの人は、「計画」の内容が理想的すぎます。

だから、実行できないのです。

「これくらいは出来るだろう」
と思えるようなことが、案外出来ないものです。

だから、まずは実行できる計画を立てるためのエクササイズを
やりましょう。
それも本格的に夏休みに入る前に。

遅くても明日まで、出来れば今すぐにやってください。

それでは行きますよー。

1) 紙に、これから勉強する内容を具体的に書きます。

面白勉強マガジン！バックナンバー

ほんとに「具体的」じゃないと駄目ですよ。
どのくらい「具体的」かと言うと、次のような感じ。

・教科書 32 ページから 33 ページの英単語をカードに書き出し、
読みと書き、全部覚える。（最後に確認テストをし、間違えたらもう一度やり
直す。）

とか、

・数学の問題集 45 ページの問題を解き、答えあわせをする。
（間違えたり、わからなかったものは解説を読んでから、
最後にもう一度自力で解く）

とか・・・。

このように、「何をやるか迷わない形で」書くというのが、
「具体的に」書く、ということです。

「具体的」でさえあれば、内容は簡単なことでいいですよ。

「ことでいいですよ」とていうか、簡単なことにしてください。

すぐに実行できそうな、簡単な課題にしてください。

ではさっそく書いてください。

.....

.....

.....

書きました？

書いていなければ、書いてから次を読んでくださいね。

2) それを今すぐ実行に移してください。

今すぐが難しければ、今日中、遅くとも明日中に実行に移してください。

で、実行に移したら、紙に書いた文字の上に赤ペンで横線を入れ、目標を達成した喜びをあなたなりに表現してください。

「やったー」とか「よっしゃー」とか叫んでもいいし、

ガッツポーズをとってもいいし、

一人で「にやっ」と笑うのもいいでしょう。

簡単なごほうびを自分に与えてもいいですよ。
好きなものを食べるとか、好きなゲームをやるとか…。

これを何日か繰り返して、
決めたことを実行することの快感を身にしみこませてください。

小さな目標なら達成できる、という自信が持てるようになったらしめたものです。

その小さな目標を少しずつ大きくしていけばいいのですから。

大げさな目標はいりません。

小さな小さな目標を100パーセント確実にこなす。

ここから始めましょう。

◆編集後記◆

面白勉強マガジン！バックナンバー

夏期講習の準備。

夏合宿の準備。

塾通信の作成。

メルマガ記事の書き溜め。

やるべきことが目白押しです。

泣きながら頑張ります。

どうも、こんばんは。
スーパー面白学習アドバイザー、ムーチョ・ササキです。

今回から読んでくださっている方、はじめまして。
これからお付き合いのほど、よろしくお願いします。

私の塾でも、いよいよ明日から夏期講習が始まります。

朝9時から夜9時まで、途中休憩を挟んで9時間授業です。

小1から高3まで・・・。
小さい割には、やけに幅広くやってる塾です。
頑張ります。

■このメルマガは次のようなトピックをアトランダムに取り上げていきます。

- 【面白勉強法】勉強が面白くなるためのヒント集です。
 - 【大人の勉強法】社会人のための勉強法です。
 - 【勉強マインド】勉強に対する姿勢や考え方、モチベーションアップの方法などを探っていきます。
 - 【楽々指導法】塾講師や家庭教師など、指導者に向けてのアドバイスです。
-

【大人の勉強法】読書家とメモ魔

本を読むことは、素晴らしいことです。

読書家の方は、どんどんどんどん知識や情報を吸収してってください。

メモをとることは、素晴らしいことです。

メモ魔の方は、どんどんどんどんアイデアをメモしてってください。

そして、これは自戒をこめて（というかほとんど自分に向けて）
言うのですが、

読書家とメモ魔の陥りやすい罠

というものがあります。

それは、

読書とメモが目的化してしまう

~~~~~

ことです。

読書もメモも、本当は何かを実現するための手段ですよ？

でも、読書やメモをとることが楽しくなってそれだけにはまり、  
いつの間にかそれが目的化してしまう、  
ということになっていませんか？

というか、最近の私がそうになっているんですが（笑）

- ・せっせと読書して得たノウハウ
- ・せっせとメモして溜めたアイデア

これらを溜め込んで、自己満足に浸っている自分に  
最近気づいてしまったのです。

「これ、まずいなあ」と思うわけです。

いつだか、ある塾の塾長が発行されているメルマガに、  
「読書家の塾長は成功できない」  
みたいなことが書いてあって、ドキッとした覚えがあります。

もちろん、「本を読むな」という意味ではなく、  
「本を読んで満足して行動しない塾長はいかん」  
というわけです。

いかんですねえ（笑）

どうしてこのようなことになってしまうか、わかりますか？

．．．．．

．．．．．

．．．．．

そのほうが、ラクだからです。

読書したり、メモをとり続けているほうが、  
実際に行動するよりも、ラクだからです。

精神的にも、肉体的にも。

でも、こんなことを繰り返していても、  
現状は変わらない！（自分に言ってます）

大人の勉強は、結果を出してナンボ。  
勉強のための勉強では意味がないのです。（そうだぞ、オレ！）

．．．で、どうするか？

幸い私は、毎日の「やることリスト」に書いたことは、  
きっちり出来るよう習慣化してきたので、  
そのリストにメモしたアイデアを書き込めば、行動に移せると思います。

だから、そうしようと思います。

えーっと、まずは、  
ど・れ・に・し・よ・う・か・な？

ま、「勝手にすれば？」という感じですね。

もしあなたが似たような状況に陥っているなら、  
同じことをしてみてください。

「やることリストを書いてない人は、どうすればいいんだい？」  
という疑問をお持ちの方には、  
「今日から書くようになってください」ということになります。

私の場合は手帳に書いていますが、  
メモ用紙や小型のノートでもいいと思います。

すでに読書家またはメモ魔であるような、向上心のある方なら、  
「やることリスト」を習慣化することはさほど難しくはないと  
思います。

やることを付箋に書いて机の上に貼り、  
実行したらはがしていく、という方法をとっている人もいます。

機械的に実行するようなシステムを作ることさえできれば、  
怖いもんなしです。

というわけで今回は、

読書とメモを目的化するな  
~~~~~

読書とメモで得たものを行動に活かすシステムを作ろう！
~~~~~

というお話でした。

お試しあれ！

#### ◆編集後記◆

読書と言えば、最近私はフォトリディングという読書法にハマっています。

<http://www.lskk.jp/index.html>

速読法の一つなのですが、「フォト」という言葉からもわかるように、まるで写真を撮るかのように、一瞬でページを脳に写しとっていく、という「ウソのような」読書法です（笑）

実際はそれ以外のテクニックも使って補完していくので、それほど怪しい方法ではないとわかるのですが、圧倒的に速く読めるようになるのは確かです。

私は、フォトリディングに関しては、「あなたもいままでの10倍速く本が読める」

という本が出ていたので、数年前から知ってはいました。

でも、本格的に習得するには、10万もするセミナーを受講しなければならない、ということで、躊躇していました。

ほんとに習得できる自信がなかったんですね。

「もし駄目だったら、10万円もったいないしなあ」と、思っていました。

ところが、フォトリディングを家で学べる、ホームスタディ講座というのがあることをホームページで知ったのです。

<http://www.lskk.jp/product/>

これなら繰り返し練習できるし、価格もセミナー代の半分の5万円だということで、思い切って申し込んだのです。

その結果・・・

詳しく知りたい方がいらっしゃれば、メールでお伝えください。

反響が多いときは、レビューさせていただきます。

●フォトリディングに関しては、以下の書籍が一番おすすめです。

あなたもいままでの10倍速く本が読める ポール・R・シーリィ

価格：¥ 1,365(定価：¥ 1,365)

<http://www.amazon.co.jp/dp/4894511193/ref=nosim/?tag=sasakyou-22>

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

図解！あなたもいままでの10倍速く本が読める 神田 昌典

価格：¥ 1,050(定価：¥ 1,050)

<http://www.amazon.co.jp/dp/4894511959/ref=nosim/?tag=sasakyou-22>

というわけで、暑さにメゲず、お互い頑張っていきましょうね。

どうも、こんばんは。  
スーパー面白学習アドバイザー、ムーチョ・ササキです。

夏真っ盛り、ですね。

夏バテとか、してませんか？

熱中症になってませんか？

水分とってますか？

冷たいものの、飲みすぎ食べすぎにも注意してくださいよ。

冷房の当たりすぎ、環境にも、体にも、  
よくないですよ。

なんてったって、体調崩しちゃあ、勉強も遊びも  
充実できないですもんね。

---

■このメルマガは次のようなトピックをアトランダムに取り上げていきます。

【面白勉強法】勉強が面白くなるためのヒント集です。

【大人の勉強法】社会人のための勉強法です。

【勉強マインド】勉強に対する姿勢や考え方、モチベーションアップの方法  
などを探っていきます。

【楽々指導法】塾講師や家庭教師など、指導者に向けてのアドバイスです。

---

\*\*\*\*\*

【勉強マインド】夏休みの計画、早くも挫折？

\*\*\*\*\*

「よーし、今年の夏休みは頑張るぞー」

と、夏休み前にハリキッて計画を立てた人、

どうですか？

計画通りにいってますか？

いっている人はいいんですが、  
早くも挫折しちゃってる人は、この先をよく読んでくださいね。

夏休み前に気合を入れて作った計画表。  
実行できていないのなら、

さっさとその計画表は捨ててしまいましょう。  
~~~~~

いつまでも、そのようなものを目の前に晒しておくのは、
精神衛生上よくありません。

挫折した計画表を残しておく、それを見るたび、
「あー、オレって（アタシって）駄目なやつ」
という思いがつのります。

そんな、自分を責め苛むような要素を、わざわざ残しておくのは
百害あって一利なしです。

前に立てた計画なんて、もう、なかったことにしちゃうんです（笑）

「なんかセコくない？」という意見もあるでしょうが、
いいんです、セコくても（笑）

今までのことはきれいさっぱり忘れて、再出発です。

つまり、もう一度計画を立て直すのです。

ただ、あまり壮大な計画は挫折のもとになる、

面白勉強マガジン！バックナンバー

ということはもうわかっているでしょうから（わかってますよねえ？）、
ちょっと短めの計画を立ててみることをおすすめします。

まあ、一週間分くらいかな。
一週間でも実行できる自信がない、という人は
明日の一日分、だけでもいいですよ。

一番いけないのは、

「あー、もう計画なんて立てても無駄だから立てない！」

と、やけっぱちになってしまうことです。

計画は、失敗するのが当たり前。
立てては挫折、また立て直し…、の繰り返しです。
そうすることで、だんだん実現可能なものに近づいていくのです。

ま、今風に言えば、「リセット」ってことですよ。
計画なんて、どんどんリセットしちゃえばいいんです。

人生はリセットできないけど、
計画はいくらでもリセットできます。

私も今まで何度リセットしたことか。
計画通り実行できるようになったのは、
ほんとはごく最近です（笑）

と、いうわけで今回は、

挫折した計画表はさっさと捨てて、
~~~~~

バージョンアップした計画表を新たに作り直そう！  
~~~~~

というお話でした。

お試しあれ！

◆編集後記◆

私も学生時代、何度も計画を立てては挫折していました。
いや、社会人になってからも、計画に関しては挫折の連続です。

でも、立て続けるうちにちょっとずつコツがつかめてくるものです。

今回はその経験をもとに記事を書かせてもらいましたが、
どうでしょう？参考になりましたか？

質問や感想、遠慮せずに送ってくださいね。

あ、そうそう。

今回の記事に関連して、以前ブログに「先送り癖解消法」
という記事を載せたことを思い出しました。
わりと軽い内容ですが、「先送り癖」が気になっている方は、
ちょっと覗いてみてください。

↓ ↓ ↓

<http://mucho.seesaa.net/article/93544175.html>

どうも、こんばんは。
スーパー面白学習アドバイザー、ムーチョ・ササキです。

夏期講習も前半が終わり、ただ今夏期休業中でございます。

やっぱりいいもんですねー、夏休みは。
いくつになっても嬉しいものです。

夏休み、という響きがいいですねー。

そして、この、夏休みが終わってしまうときの、
あの、もの悲しい感じ。
うら淋しいような、一気にブルーになるような、いやーな感じ。

あれもまた味わうんだろーなー、今年も。

おっと、いつの間にか暗い話になってしまいました。

さあさあ、気を取り直して、
今回もいきまっせー！！（かなり無理矢理）

■このメルマガは次のようなトピックをアトランダムに取り上げていきます。

【面白勉強法】勉強が面白くなるためのヒント集です。

【大人の勉強法】社会人のための勉強法です。

【勉強マインド】勉強に対する姿勢や考え方、モチベーションアップの方法
などを探っていきます。

【楽々指導法】塾講師や家庭教師など、指導者に向けてのアドバイスです。

【面白勉強法】理科は語呂合わせの宝庫

小学校の時はけっこう好きだったのに、
中学校に入ってから理科が苦手になってしまう人、
けっこういるようです。

目には見えない事象を扱うことが多くなるので、
イマイチ実感が沸かない、というのも原因の一つかも。

でもですね、
理科の勉強って、意外に語呂合わせが使えるんですよ。

今回は、私が知っている中学理科で使える語呂合わせを
いろいろと紹介しましょう。

受験勉強にもお役立てくださいね。

■オームの法則

電流をI、電圧をE、抵抗をRとすると、

$$IR=E$$

という関係が成り立ちます。
この式の覚え方。

まずは、

愛あることはいーことだ
~~~~~

「愛ある」=IR 「いー」=E

もう一つ、同じ式の左右を入れ替え、

$$E=RI$$

と書いて、

「エリ」ちゃんの法則  
~~~~~

という覚え方もあります。

エリちゃんの法則って、どんな法則だよ、
って感じですが（笑）

■化学式

これはいろいろありますよ。
まずは、有名どころから。

Cu 銅・・・親友同士
~~~~~

「親友」がCu、「同士」の「同」が銅です。  
誰が考えたのか知らないけど、これ、なかなかキレイですね。

Zn 亜鉛・・・ズンと重い亜鉛  
~~~~~

亜鉛とか言っちゃってて、わりとそのまんまですが（笑）、
イメージはぴったりですね。

私が某大手塾の新人講師だった時に考えたオリジナルのネタも紹介します。

HN03 という硝酸の化学式です。
（ちなみに、実際は3は小さく書きます）

覚え方は、

おしょうさん、エッチはノーサンキュー
~~~~~

わかると思いますが、一応説明すると、  
おしょうさんは、エッチなことは遠慮するってことです。

「おしょうさん」が硝酸、  
「エッチ」「ノーサンキュー」がHN03を表しているわけです。  
くだらないですねー。

当時、教室では案外ウケていましたが、今思い出すと結構  
こっぴどかしいです。

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

私が考えた原子記号や化学式の覚え方は、もっとくだらないやつもあります。

S 硫黄・・・硫黄で一えす  
~~~~~

なんでもないですけど、馬鹿馬鹿しすぎて覚えちゃいませんか？

O 酸素・・・酸素おー
~~~~~

なんてのもあります。  
最後を伸ばしてるだけです。

Fe 鉄・・・ふえる鉄  
~~~~~

これなんて、まったく意味不明です。なんで増えるんでしょう？

■化学変化と質量比

銅と酸素が結びついて酸化銅が出来るときの質量比は

銅：酸素：酸化銅＝4：1：5

となっています。

この4：1：5は、よ・い・こ
~~~~~

と覚えることができます。

また、同じように、  
マグネシウムと酸素が結びついて酸化マグネシウムができるときの

マグネシウム：酸素：酸化マグネシウム＝3：2：5

は、み・つ・ご（三つ子）で覚えられますね？  
~~~~~

■火成岩

←白っぽい		黒っぽい→
火山岩・・・流紋岩	安山岩	玄武岩
(りゅうもん)	(あんざん)	(げんぶ)
深成岩・・・花崗岩	閃緑岩	斑レイ岩
(かこう)	(せんりょく)	(はんれい)

この表、知ってますか？

マグマが冷えて固まってできた岩石を火成岩と言いますが、その火成岩をでき方と含まれる鉱物の種類と割合によって分類した表です。

これの覚え方、けっこういろいろありますよ。
知っている限り、挙げときますね。

まずはこんなの。

・ ・ ・ ・ ・
流産、安産、元気な子。かこんで先公、半殺し
~~~~~

おそろしい覚え方ですねー。  
いーんでしょうか、こんな覚え方させて（笑）  
もちろん私が考えたものではありませんよ。  
某大手塾で教わった教え方です。

これ、ちゃんとストーリーもあるんです。

ある女の人が流産してしまって、でもその次は安産で、元気な子が育った。  
ところが元気すぎちゃって、大きくなったら先生を困んで  
半殺しにしてしまった、  
という、なんとも笑うに笑えないヒドイお話なわけです。

で、他にもあります。

りゅうあんげん、はんせんか  
~~~~~

これは、上の火成岩は左から右に読み、そのあと下の深成岩は
右から左に、頭のところを読んでいます。
確かなにか意味があったのですが、忘れちゃいました（苦笑）
「はんせんか」は「反戦歌」だったような。

そして次。

ハンセン、刈り上げ
~~~~~

これは、さっきと逆で、  
まず下の段を左から右に読み、そのあと上の段を右から左に読みます。

「ハンセン」というのはスタン・ハンセンという、昔のレスラー  
のことです。  
プロレス・ファンおすすめの覚え方です。

さらにもう一つ。

. . . . .  
リカちゃん、あせってゲロ吐いた  
~~~~~

これは、左から、上・下、上・下、上・下の順で読みます。
これもなかなかインパクトありますよね。

「あせってゲロ吐いた」って、
おいおい、大丈夫かよ、リカちゃん？（笑）

.

どうでしょう？
いろいろ挙げましたが、参考になりましたか？

ホントはね、やっぱり自分で考えるのが一番だと思いますよ。
それが一番覚えやすいのは確かです。

ただ、こういう語呂合わせって、得意・不得意が極端に
現れる分野なんですよ～。

基本的にダジャレ好きじゃないと難しいかなー。

こういう覚え方、「邪道だ」とか言って極端に嫌う人もいますよねー。

まあ、それはそれで仕方ないですけど、
ただそんな人でも

「どーしても覚えられないよー」

と、涙がちょちょ切れそうなときは、
こんな覚え方もあることを思い出してみてくださいな。

意外に助けになるかもしれないですよ。

◆編集後記◆

いやー、毎日暑いですね～。

うちの塾では、来週の月曜日から2泊3日の勉強合宿です。

その合宿所、冷房がないんです。

一応、山の中だから、多少は涼しいと思いますが、
けっこうツライかも。

扇風機持参で、行ってきましたーす！

面白勉強マガジン！（^△^） 2008.8.20 <第35号>

どうも、こんばんは。
スーパー面白学習アドバイザー、ムーチョ・ササキです。

夏合宿も無事終わり、
夏期講習の後半戦に入っております。

夏期講習とは言え、中学生は9月に入るとすぐに定期テストが始まるので、
授業内容は、もはや定期テスト対策です。

なんかまだ夏休みなのに可哀想な気もしますが、いたしかたありません。
テスト結果が悪ければ、もっと可哀想なので。

2学期制になってからですね、このような日程になったのは。
3学期制に戻してあげたいですねー、正直言って。

夏休み中に定期テストの勉強・・・。
うーん、自分が中学生だったら、ちょっと切ないなあ。

■このメルマガは次のようなトピックをアトランダムに取り上げていきます。

【面白勉強法】勉強が面白くなるためのヒント集です。

【大人の勉強法】社会人のための勉強法です。

【勉強マインド】勉強に対する姿勢や考え方、モチベーションアップの方法
などを探っていきます。

【楽々指導法】塾講師や家庭教師など、指導者に向けてのアドバイスです。

【面白勉強法】ダジャレ力を鍛えよう！

前回紹介したような語呂合わせを使った暗記法は、
自分で考えるのがベストなんです、
ダジャレ好きでない人にはなかなか難しいと思います。

いい語呂合わせが、なかなかパッと出てこないと思うんですね。

そこで、「ああいう語呂合わせを自分で作れるようになりたい」という方のために、今回は私が「ダジャレ力」をつける訓練法を伝授いたしましょう。

「ダジャレ力なんて、そんなもんつけない」
という人は読み飛ばしてくれて結構ですが、
でも、これがあると、暗記がほんと楽しくなりますよ。

ダジャレ力があると、新しい言葉を習ったとき、
その言葉から様々な連想を膨らませることができます。
で、その連想が暗記の手助けをしてくれるのです。

まあ、「ダジャレ力」なんて言うとダサいんですが、
要は「連想能力」です。

私の趣味であえてダサいネーミングにしてみただけですので、
こういうのが趣味でない人は、カッコよく、
「連想能力をつけるんだ！」
と思っててください（別にカッコよくないか。笑）

訓練法とは言っても、ほとんど遊びです。
一人でも出来ますが、友達同士でやるとより楽しい方法です。

では、説明します。

まず、お題を決めます。
お題というのは、ダジャレのもとになる言葉です。

なんでも構いません。
その場にあるような物でいいでしょう。

例えば、目の前にお皿があったとします。
そこで「さら」という言葉をお題にしましょう。

そしたら、「さら」を使ったダジャレを次から次へと上げていきます。

．．

面白勉強マガジン！バックナンバー

この上に、さらに皿を載せよう

・

この皿、触るとさらさらするね

・

さらも木から落ちる

・

サラリーマン

・

お前をさらっていくよ などなど

つまらない？

くだらない？

それを気にしちゃいけません（笑）
気にした瞬間、出なくなりますから。

一応ダジャレになっていれば、なんだっていいんです。

面白いかどうかは抜きにして、
一番多くのダジャレを考えた人の勝ち、というわけです。

私は昔、講師仲間でもある友人と、デニーズで食事をしながらやりました。
なかなか白熱しましたよ。

一人でやるときは、思いついたダジャレを紙に書いて、
「おーこんなに思いついたぜー」
と、ほくそ笑むのもいいでしょう。

このような遊びを何度かやっていくうちに、あなたの中に「ある変化」が
訪れます。

それは、

ふとした時に、いちいちダジャレを思いつく
~~~~~

という変化です。

誰かと話している最中に。

テレビを見ている時に。

漫画を読んでいる時に。

思いついたダジャレを口に出して言うかどうかは、  
お任せします。

まあ、ほんとに面白いと思ったら、誰かに言ってみるのもアリでしょう。

ただし、スベッタとしても私は責任とれません（笑）

私がおすすめしたいのは、

この、新しく身に付けた能力を、ぜひ暗記物に利用してください  
~~~~~  
ということです。

前回の当メルマガで挙げたようなものを目指して、
じゃんじゃん自分で作ってみてください。

あ、そうそう。
ここで一応注意事項。

語呂合わせの暗記法を考えるとっても、
いつもそうそう巧いものは作れませんよ。

前回のメルマガであげたようなやつはほんと、
特にうまくいったものばかりで、
あんなのばっかり連発できません。

っていうか、できなくていいんです。

語呂合わせを作ろうとちょっと奮闘してみただけで、

面白勉強マガジン！バックナンバー

実は十分なのです。

その暗記事項に関して、すでに連想をいろいろと働かせているので、記憶の引っ掛かりがかなりできているはずなんです。つまりその時点で、すでに相当忘れにくい状態になっているのです。

だから、中途半端な作品でも、全然気にする必要はありません。気にせず、次から次へと、どんどんチャレンジしてください。

で、ごくまれに、自分でも

これはスゲー
~~~~~

という傑作が生まれると思います。

そんな傑作が生まれたら、ぜひメールで教えてください。

いいものはこのメルマガで発表します。

いろんな暗記法を読者同士でシェアできたら、きっと楽しいし、助けになると思いますので、ぜひぜひ送ってくださいね！

### ◆編集後記◆

このメルマガは、まぐまぐと独自配信の両方から出していて、まぐまぐのほうはバックナンバーを創刊号から全部公開していました。

で、そろそろそのバックナンバーの公開をやめようかと思っています。っていうかやめます。

今後は、最新号だけの公開にする予定です。

というのも、この「面白勉強マガジン！」、9月で創刊一周年なんですが、前に書いたものを読み返したら、色々直したいところが出てきてしましまして。

内容を全面的に変えたい、というのはほとんどないんですが、

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

細かい言い回しや、文字の打ち間違いなんかが結構気になるんですね。  
A型なんで。

だから、もう、封印しちゃいます。  
それで、よく訂正してから、形を変えて（ブログや無料レポートなどに）  
発表していこうかな、  
と思っています。

ですから、「面白勉強マガジン！」のバックナンバーを  
ナマのまま保存しておきたい、という奇特な方がいらっしゃったら、  
今のうちに何らかの方法で保存しておいてください。  
（あと一週間くらいは公開しておく予定です。）

バックナンバーはこちらです。  
<http://archive.mag2.com/0000245896/20070908192339000.html?start=20>

まあ、そこまでマニアな人じゃない場合は、  
なーんも気にせず過ごしてください。

というわけで、残りわずかな夏の日を、  
お互い、体調に気を配りつつ過ごしていきましょう！

どうも、こんばんは。  
スーパー面白学習アドバイザー、ムーチョ・ササキです。

気がつけば、もう9月。  
子供たちの夏休みも、終わっちゃいました。

ところで、当メルマガに、新しいコーナーが出来ました！  
その名も【親向け講座】。

この手の内容のものは、メルマガなどでも有名どころが色々ありますよね？  
親力、親業、親技、などがあり、それぞれに役に立つものが多いですが、  
こちらは例によってムーチョ流の、ややふざけたテイストでいきます。

だいたい親向けのものって「大真面目」なのが多いので、  
そうではないものもあってはいいのではないか、と思っています。

親って言ったって、同じ人間ですから、  
もうちょっと「肩の力を抜いて」って感じで。

あ。それからそれから。

親向けのメール講座を新しく始めました。  
その名も「自学自習への道」。

お子さんの家庭学習についてお悩みをお持ちのかたは、  
登録してみてください。もちろん、無料です。  
<http://sasayan.sakura.ne.jp/optin/>

---

■このメルマガは次のようなトピックをアトランダムに取り上げていきます。

【面白勉強法】勉強が面白くなるためのヒント集です。

【大人の勉強法】社会人のための勉強法です。

【勉強マインド】勉強に対する姿勢や考え方、モチベーションアップの方法

などを探っていきます。

【楽々指導法】塾講師や家庭教師など、指導者に向けてのアドバイスです。

【親向け講座】子供のやる気を育てるために親が出来ることについて語ります。

---

～目次～

【親向け講座】本好きにさせるには？

【勉強マインド】「無理」

\*\*\*\*\*

【親向け講座】本好きにさせるには？

\*\*\*\*\*

冒頭でも書きましたが、新コーナーです。

親として、子供のやる気を育てるにはどう接していけばいいのか、  
ということ語っていきます。

私の塾の保護者面談でよく聞くのは、  
「うちの子は本を読まないから読解力がない」  
というお話です。

そして最近はさらに、「漫画すら読まない」という声を聞きます。

一昔前は、「漫画しか読まない」という相談が多かったのに、  
今では「せめて漫画でもいいから読んで」みたいなことになっているのです。

実際、これだけ娯楽のあふれた世の中で、  
地味～に本を読む、というのは特別な動機でもない限り、  
なかなか難しいのかもしれませんが。

ゲームやテレビやビデオやパソコンや携帯電話や・・・  
本なんか読まなくても娯楽はいくらでもあふれ返ってますからね～。

そう。  
本は娯楽だったのです、本来は。

というか、今でもそのはずです。

それを忘れちゃうと、  
「読解力をつけるために本を読みなさいよ」オーラが  
親御さんからギンギンに発せられて、  
子供は余計に引いていく、という事態になりかねません。

だから大事なのは、  
「本を読むことは楽しい」  
ということをお子さんに伝えることだと思います。

当然、あなた自身がそう思っていなければならないんですが、  
大丈夫でしょうか？

もし、自信がなければ、お子さんを洗脳（？）する前に、  
ご自身が本好きになることをおすすめします。

どんな分野でもいいと思います。  
購入するなり、図書館で借りるなりして、おうちで読んでください。  
そして夢中になってください。

その、夢中になっている姿を、お子さんに見せてください。

例えば、  
子「ただいまー。お母さん、お腹すいたー。なんかないー？」  
母「・・・・・・・・」（本に夢中）  
子「ちょっとー、聞いてるー？」  
母「・・・・・・・・」（本に夢中）  
子「ねーねー」  
母「・・・・・・・・」（本に夢中）  
子「あれ？なに一生懸命読んでるの？」  
母「いや。ちょっとね。ごめんごめん」

まあ、半分くらい冗談ですが、  
こんな状況が理想ですね。

本を読むって、とってもプライベートな楽しみですよね。  
秘かな匂いのする、ちょっと怪しい喜び、みたいな。  
そういう面も本の楽しさの一つだと思うんです。

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

「こんな喜び、子供に与えたくないわ」くらいの雰囲気があるんです。もちろん、そういう演出、ということですが。

最悪なのは、  
「勉強しなさい」と言うのと同じ口調で、  
「本を読みなさい」と言うこと。

キライになること必至です。

子供を本好きにするためによくすすめられるのが、絵本の読み聞かせ。

私も小学校で読み聞かせのボランティアをしているので感じますが、低学年も高学年も、読み聞かせは大好きですね。

娘と息子にも、毎晩のように読み聞かせをしてきましたが、やっぱりそれなりの効果はあります。

ただ、そんな余裕がない、という親御さんもいらっしゃると思いますし、さすがに中学生くらいになると読み聞かせをするのも難しいかもしれません。

そこで、ちょっと紹介したいのがこれ。

<http://www.fmyokohama.co.jp/onair/program/steps/books/index.html>

FMヨコハマで朝の8時にちょっと前に放送している  
「北村浩子の books A to Z」という番組のポッドキャスト版です。

北村浩子さんというのはFMヨコハマのアナウンサーで、無類の本好きだそうです。

そんな彼女が素敵なお声で、いろんなジャンルの本を紹介してくれます。

小説などは、途中まであらすじを話してくれるので、これを聞いていると、続きが知りたくてしょうがなくなります。

パソコンに iTunes などのソフトがインストールされている必要がありますが、そのダウンロード先もこのページにあります（無料です）。

やりかたがよくわからなければ、お子さんのほうが詳しいかもしれないので、

教えてもらってはどうぞでしょう。

パソコンでも直接聴けますし、iPodなどの携帯プレイヤーに落とし込んで聴くことも出来ます。

お子さんがiPodなどを持っているのなら、  
「iPodに入れて聴いてみたら？」とすすめてみるのもいいかもしれませんね。

「いやだ」と言われたら、わざとらしくパソコンのボリュームを上げて、  
さりげなく聴かせましょう。

ただ、「本を読みなさい」と言うのではなく、  
~~~~~

「本は楽しい」ということをまず第一に伝えてあげてください。
~~~~~

\*\*\*\*\*

【勉強マインド】「無理」

\*\*\*\*\*

流行っている、っていう言い方が適切かどうか分かりませんが、  
最近の子は「無理」っていう言葉を連発しますねー。

友達同士の会話を聞いていても、

「ねえ、そのペン貸して？」  
「無理」

とか、

「明日遊べる？」  
「無理」

とか。

「無理」という言葉、一昔前だったら、  
すごいキツイ印象の言葉だったような気がしますが、  
最近はちょっとニュアンスが違うようです。

初めて聞いたときは私も

「おいおい。もうちょっと言い方があるだろ」  
と思ったりもしましたが、別に悪気はないんだということが  
わかってからは、特に気にならなくなりました。

ただ、同じ「無理」でも、  
次のような使い方の時は、話は別です。  
ヒジョーに気になります。

「さあ。この単語全部、5分で覚えて」  
「無理」

これは駄目ですよ。  
「『無理』って言うなあっ！」です。

自分で自分の可能性を閉ざすような言葉は、ほんとやめてください。

どんな心理で言っているか、  
だいたい察しはついています。

もし出来なかったらへこむから、最初から「無理」と言って  
予防線を張っているか、

あるいは、

ほんとに「無理だ」と思ってしまっているか。

「出来るかどうかわからないけど、まずはやってみよう！」  
~~~~~

というマインドで、いってほしいですねー。
~~~~~

まあ、よく言われることですが、  
無理だと思うと、ほんとに無理になってしまうので。

っていうか、たいていの場合、実際にやってみると、  
全然無理じゃなかったりするんですよね。

「思考は現実化する」なんてタイトルの本があるくらいですから、思い込みって、ほんとコワイですよ。

どうせなら、いい方向の思い込みを持っていきましょう！

月並みなアドバイスですが、忘れないでくださいね。

◆編集後記◆

この前、同じ勉強関係のメルマガを読んでいたら、

「学校の授業を大切にしていれば、塾に行かなくても成績は上がります」

というようなことが書いてありました。

うーん。そうかなあ。

まあ、10年前の私だったら、全面的に賛成していたでしょう。

ところが、最近はそんなことを言われる状況ではないのです。

例えば・・・。

私が住んでいる地域の、ある中学2年生の授業の進度がおそろしく遅いのです。

約2週間後に今年度2回目の定期テストがあるのですが、その試験範囲が21ページまで。

教科書は、巻末の索引などを除いて98ページまであります。そして定期テストは全部で4回。つまりあと2回。

どう考えても異常なペース配分です。

今回は特に極端ですが、他の学年や科目でも、似たような状況がまかり通っています。

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

まあ、生徒が授業を妨害する、などの理由があるのかもしれませんが、  
いったいこの先、どうやって辻褃を合わせいくつもりなのでしょう？

どう考えたって、今後は授業のペースを異常に速くするしかないのです。  
生徒の学力を伸ばそうという気があるとはとても思えません。

こんな状況でなければ、私だって  
「まずは学校の授業を大切にしよう」  
と言いたいですよ。

実際、私の塾はかつて、学校の授業の復習を中心に行っていました。  
でも、このような状況では、学校の進度に頼らないカリキュラムを組む  
必要があります。

随分と熱く語ってしまいましたが、  
私としては珍しく、本気で憤りを感じています。

「塾は塾で、学校のことなど気にせず、独自の路線でやっていけばいい」と  
いう考え方もあるかもしれませんが、  
私は「公教育あつての私塾」だと思っています。

あなたは どう 思いますか？

ご意見メール、お待ちしております。

こんにちは！  
スーパー面白学習アドバイザー、ムーチョ・ササキです。

実は、

今回で、

このメルマガ・・・

・・・

・・・

・・・

創刊1年になります！！

拍手一つ、

パチパチパチパチ。（すみません、無駄な演出で）

というわけで、1周年記念のプレゼントを用意しました。

それは、

「ムーチョ・ササキの声」です。

きゃー、

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

恥ずかしいー。

まあ、いいオッサンがこんなこと叫んでること自体が恥ずかしいのですが、

ほんの3分ほどの音声、もしよろしければお聴きください。

(下記のリンクをクリックすると、黒いプレーヤーの絵が出てきますので、その右上の三角ボタンを押してください)

<http://omoben.seesaa.net/>

●無料のメール講座「自学自習への道」。  
毎日のように登録者数が増えています。

お子さんの学習についてはもちろん、  
勉強している方ご自身のモチベーションアップにも役立つ内容  
となっております。

<http://sasayan.sakura.ne.jp/optin/jigaku1.html>

---

■このメルマガは次のようなトピックをアトランダムに取り上げていきます。

【面白勉強法】勉強が面白くなるためのヒント集です。

【大人の勉強法】社会人のための勉強法です。

【勉強マインド】勉強に対する姿勢や考え方、モチベーションアップの方法  
などを探っていきます。

【楽々指導法】塾講師や家庭教師など、指導者に向けてのアドバイスです。

【親向け講座】子供のやる気を育てるために親が出来ることについて語ります。

---

～目次～

【大人の勉強法】3分間日記

【勉強マインド】ケアレスミス対処法

\*\*\*\*\*

【大人の勉強法】3分間日記

\*\*\*\*\*

ひと月ほど前、古本屋で「3分間日記」という本を買いました。

100円だったので、軽い気持ちで買ったのですが、  
意外に役立っています。

日記とは言っても、とてもシンプルな方法なので、  
書き続けるのが苦手な人にもおすすめです。

書くことは基本的に次の5項目だけ。

1. 目標
2. やりたいこと
3. 今日の出来事
4. 今日の感謝
5. 成功法則・学びの言葉

1と2を朝に書き、  
3～5を夜に書く。

というのが「成功と幸せを呼ぶ3分間日記」だそうです。

これを私が毎日手帳に実践して、かれこれ1ヶ月が経ちます。

なかなか、いいですよ、これ。

まず、1の「目標」。

目標を達成できない原因の第1位は、  
「目標を忘れること」と、かの実践マーケッター神田昌典氏も言っている  
くらいですから、  
「目標を毎日書く」というこの方法は、それだけで十分効果的なわけです。

目標は、そんなにしょっちゅう変わるものではないので、  
基本的に、毎日、同じことを書くことになります。

でも、途中で目標が変わった場合は、変えたって構いません。

次に、2の「やりたいこと」。

これは、今日か、2、3日中にやりたいことを書くんだそうです。

この項目に関しては、私の場合は、この日記とは別に「やることリスト」を作って実践しているので、あまり力を入れていません。

でも、「やることリスト」を書いていない人は、有効に使える項目だと思います。

3の「今日の出来事」。

これがいわゆるふつーの日記の欄ですね。

小学生とかが宿題に出される「1行日記」みたいなものです。

ほんの1、2行で構わないというところがミソ。

「書くことがない」ってこともないでしょう。

4の「今日の感謝」。

個人的には、この項目が私のイチオシです。

毎日、誰か一人に感謝する。

そんなセンス、以前の私は持ち合わせていませんでした。

ですから、すぐに「感謝のネタ切れ」になるだろう、

と覚悟していたのですが、

不思議なものですねー、感謝すべき人っていっぱいいるんですよー。

実践した1ヶ月、重複した人は一人もいません。

名前を伏せつつ、ちょっとここに書き出してみましようか。

・Aさん、問い合わせありがとう。

・Aくん、入塾ありがとう。

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

- ・Mちゃんのお母さん、質問ありがとう。
- ・Tさん、熱いメール、ありがとう。
- ・M自転車店、タダで虫ゴムつけてくれてありがとう。
- ・コムーチョ（私の息子）、面白いギャグ、ありがとう。
- ・図書館、ありがとう。

最後は「図書館」にまで感謝しています。

まあ、意味不明なものがほとんどだと思いますが、解説しているとキリがないので、省略します。

実際にやってみるとわかりますが、毎日誰かに感謝するって、なかなか素敵なことですよ。

こういう言い方は偽善チックで、好みではないのですが、

「ああ、自分はこんなに多くの感謝すべき人たちに囲まれて生きているのだなあ」

なーんて、思っちゃったりするのです。

### 5. 成功法則・学びの言葉

これは自分なりの「気づき」を書けばいいようです。

いわゆる「自己啓発本」や「成功本」に見られるような、ありきたりの言葉ではなく、自分の言葉で書く、というところが重要です。  
1の「目標」とうまく連動させられれば、効果的だと思います。

今ちょっとアマゾンのレビューを見てみたんですが、なかなか好評ですね。

成果が出てるのは、どうやら私だけではないようです。

もっと詳しく知りたい人は、買ってみてください。

↓ ↓ ↓

3分間日記—成功と幸せを呼ぶ小さな習慣 今村 暁

<http://www.amazon.co.jp/dp/4761262486/ref=nosim/?tag=sasakyou-22>

「3分間日記」、お試しあれ！

\*\*\*\*\*

【勉強マインド】ケアレスミス対処法

\*\*\*\*\*

ケアレスミスって、ありますよね？

英語で言えば、ピリオドやコンマなどの符号のつけ忘れや  
大文字・小文字の間違い、  
数学のプラス・マイナスのつけ間違い、単位の違い、  
社会の語句の漢字間違い・・・。

こういうのって、意外になくならないんですよ。

特にテストでのケアレスミスは、実際に得点が減ってしまうので、  
痛いんですよね。

痛いのはわかっているのに、なかなか減りません。

なぜだと思いますか？

原因を探って、突破口を見つけ出しましょう！

■ケアレスミスだと思うな！

ケアレスミスという言葉は、便利な言葉なんですね。

実際は、本当にケアレス、つまり単なる不注意のミスなのか、  
それとも、わかっているつもりで、実はわかっていない、  
という、本当の間違いなのかは、当人には区別しにくいものです。

でも、とりあえず、  
「あーこれはケアレスミスだあ」  
なーんて、自分に言い訳しておけば、つらくないでしょ？

だからけっこうみんな、「ケアレスミス」って言葉、好きなんだよなあ。

ですから、まずは、すべてのミスは

「ケアレスミスだと思うな！」

というのが私からの第一のアドバイスです。

はっきり言って、ケアレスミスだと思っている限り、  
そのミスはなくなりません。

ケアレスミスって言ってれば、精神的には楽ですが、  
そんな甘えを自分に許している限り、  
改善は望めないと思ってください。

さらに追い打ちをかけるように厳しいことを言いますが、  
真に学力があれば、そのようなミスも少なくなるものです。

なぜなら、そういう人は基本を確実に押さえていますから、

ミスがないかどうかを確認する余裕があるのです。

学力的に「いっぱいいっぱい」の人は、そんな余裕がないので、  
ミスを見逃すのです。

ですから、「実力はあるのにケアレスミスで落とした」  
なーんて話は、私はどうも信じられないのです。

まあ、体調が悪かった、とかの事情があればあり得るかもしれませんが、  
たいていは言い訳に使われると思って間違いありません。

## ■間違いを覚える

人は、同じ過ちを繰り返します。

同じ過ちを繰り返す人は、自分が過去にどんな過ちを犯したか、覚えていないものです。

ですから、同じようなタイプの男に何度も騙され・・・、みたいなことがよく起こるのです。

ま、ちょっと話がそれましたが（笑）、  
ケアレスミスを繰り返さないためには、

自分の間違いのパターンを覚える  
~~~~~

というのが重要です。

「間違いを覚えたらまた間違えるじゃないか」
と思いました？

そんなことはありません。

「自分はよくこんな間違いをする」とちゃんとわかって覚えていれば、
そうしないように気をつけることが出来るのです。

そのために・・・。

教科書やワーク、問題集などをやったときに間違えた問題を集めた、
「間違いノート」を作るのがベストです。

以前もお話したので、詳しくは書きませんが、

ノートを見開きで使い、左ページに問題、右ページに自分の間違いと
正しい解き方、及び解答を書く、

というようなものでOKです。

「そんなマメな作業は苦手」という人は、
単に、一度やって間違えた問題を何度か解きなおす、
というのでも結構効果的です。

定期テストや模擬試験などは、特にやったほうがいいですね。

やったほうがいいのはわかっていても、
やる人は少ないんですよね～。

なぜだかわかりますか？

自分の間違いを直視するのが怖いからです。

でも、ケアレスミスも含め、

出来なかったところが出来るようになるのが勉強
~~~~~  
なんです。

これは、いろんな人が言ってますが、  
真実なので言っているんです。

ミスを認め、ミスを克服していきましょう！  
~~~~~

■見直しは有効か？

テストの時、よく先生は、
「終わったら、よく見直しをしておくように」
と言いますよね。

まあ、私も模擬試験の時、よく言いますが。
決まり文句みたいなものなので。

ただ実際、「見直しの効果って、どれだけあるのかなー」
ってちょっと疑ってます。

見直しによって自分のミスを発見するというのは、
かなりの集中力と、冷静な判断力、
さらには自分の答案を客観視する力が要求されます。

テスト問題を解き終わったあとして、「ちょっとひと息」みたいな心境に
なっているので、それが難しいのではないか、と思えるのです。

しかも、テストによっては見直す時間の余裕がない場合もあるでしょうから、そういう場合はますますアウトです。

そこで、私がおすすめするのは、

「その場で見直す法」です。

例えば、

数学で、「よくプラス・マイナスを間違える」
ということがわかっているとします。

そしたら、問題を解くたびに
「これはプラスでいいか？」
「これは本当にマイナスか？」と、
いちいち確認する、という方法です。

確認したら、

- ・小さくガッツポーズをとる、とか、
- ・小さくうなづく、とか
- ・心の中で「よっしゃ」と言う、

というように自分の中で決めておくと、効果は倍増です。

ただし、先ほどの「間違いを覚える」が実践できていて、初めて出来ることですので、それをお忘れなく。

でも、これならほとんど時間をかけずに出来るし、
ピンポイントなので、発見できる確率も高まりますよ。

そうそう。確率で思い出しましたが、
メルマガとかネット上で、「確率」のことを「確立」って打ち間違えてるの、
やったら多いですねー。
むしろ「確立」のほうが多いくらい。

まあ、私だって漢字の打ち間違い、あとから発見して「あちゃー」って
思うこと多いですが、
あの「確立」の確率的な多さはいったいなんなんでしょう？

あと、さらに思い出してしまいました、
勉強法のことを「勉強方」って何度も書いてるサイトもやたらあります。

あまりに自信満々に書いてあるので、「こんな書き方もあるのかな？」と
思って調べてしまいました。

まあ、ネット上ではアクセスを増やすためにわざと間違いキーワードを
ばら撒く、というワザもあるらしいので、そういうものかもしれません。

でも、どっちにしたって、
「勉強方」って書いてあるサイトで勉強する気はしないよな～。

以前、「成績を上げて欲しい」って、書いてたお母さんがいて、
「まずはお母さんが勉強しようか」って、思っちゃいました。

どこが違うか、わかります？

わかったら、メールください。

ミニ・クイズです。

話がだいぶそれましたので、
ここでもう一度、まとめときますよ～。

ケアレスミスを防ぐには、

1. ケアレスミスではなく、実力だ！と思い、
2. 自分の間違いを覚え、
3. 解いたその場で見直す。

お試しあれ～～～～～～～～～～！！！！

◆編集後記◆

前回この欄で、「学校の進度が遅くて困る」という内容の文を書いたところ、伊豆で塾講師をなさっているFさんという方から、次のようなメールをいただきました。一部抜粋させていただきます。

～～～ここから～～～

私の住む町の学校は学級崩壊が進んでいるので、学校ではロクに勉強ができない、

なんてこともしばしばです。だからといって「じゃあ、学校とは切り離して、我々

は我々の道を行く！」とは思いません。「公教育あつての私塾」、その通りだと思

います。

～～～ここまで～～～

実は塾関係のかたからお便りメールを貰ったのは今回が初めてです。

同業者の方にこんなに共感してもらえて、とっても嬉しいです。
熱い思いをぶちまけた甲斐がありました（笑）

また、同じ話題に関して、よくメールをいただく、Mさんという方から次のようなお話も聞かせてもらえました。こちらの一部ですが抜粋させていただきます。

～～～ここから～～～

学校の授業と、塾に行くことについて、私は、中学から私立のため、公立の中学校

面白勉強マガジン！バックナンバー

の授業の話は、友人から聞いたことしかいえませんが、私が住んでいる地域の中学

は、とてもひどく、1年経っても教科書の3分の2くらいしか進んでいないそうで

す。なので、高校進学も、すごくひどい結果だと聞いてます。

このような学校の体制なら、ムーチョ・ササキさんのおっしゃるとおり、「公

教育あつての私塾」だと思います。高校にあがっても、分数同士の掛け算ができない

い人もいたそうでした。

～～～ここまで～～～

これはほんと憂うべき事態ですね。

学校の先生方は、どのように感じているんでしょうね？

これを読んでいる方の中に、学校の先生がいらっしゃったら、ぜひ事情をお聞かせ願いたいものです。

何か特別な事情があるのなら、ぜひ教えていただきたいと思います。

P. S.

創刊1周年記念号、いかがでしたか？

これからも、面白くてためになるメルマガを目指して頑張りますので、応援よろしくお願いします。

読者の方からメールをいただくのが、何よりの励みですので、ほんの一言でもなんでも構わないので、メールくださいね。

面白勉強マガジン！（^△^） 2008.9.26 <第38号>

こんばんは。

「真顔だと、けっこうコワモテですよ」と言われる、
ムーチョ・ササキです。

先日、塾のパンフレット用の写真を撮ってもらったとき、
うちの塾の講師、Mぐち君に言われました。

否定はできません。

でも、そんな私でも、若い頃はけっこう生徒になめられてたんですよ～。

なめられるっていうのは、若さの特権でもあるわけです（ほんとか？）。

●無料のメール講座「自学自習への道」、登録はお済みですか？

3日に1度の配信で、5回目にはちょっとしたプレゼントがあります。
そして6回目以降には、ある企画の募集が・・・。

<http://sasayan.sakura.ne.jp/optin/jigaku1.html>

■このメルマガは次のようなトピックをアトランダムに取り上げていきます。

【面白勉強法】勉強が面白くなるためのヒント集です。

【大人の勉強法】社会人のための勉強法です。

【勉強マインド】勉強に対する姿勢や考え方、モチベーションアップの方法
などを探っていきます。

【楽々指導法】塾講師や家庭教師など、指導者に向けてのアドバイスです。

【親向け講座】子供のやる気を育てるために親が出来ることについて語ります。

【勉強マインド】日本人の英語信仰について

9月25日の朝日新聞・朝刊の文化欄に「英語信仰、脱却を」という記事が載っていました。

↓ネット上でも同じ記事を見ることができます。

http://www.asahi.com/culture/news_culture/TKY200809250120.html

「『英語が使える日本人』を増やそうという政府の方針が教育の現場に混乱を招いている」

ということなのですが、昨今の英会話ブームと合わせて考えると、なかなか興味深いものがあります。

特に私は、

「筑波大学の津田幸男教授は、『日本人は英語を話さねばならない』という強制は、欧米崇拜を生みかねないと言う。広島修道大学の山田雄一郎教授は、教育の基本は『日本語で言うべきことを言う堂々とした日本人』と述べた。」

という部分に共感を覚えました。

日本全体が「英語万歳！」みたいな雰囲気包まれているので、こういう意見に耳を傾けてみるのも、たまにはいいのではないかな、と思うわけです。

まあ、私自身、中学・高校ともに英語が一番好きで得意な科目で、一時は翻訳家にでもなろうかと思ったくらいなのですが、そんな私でも、みんながみんな「英語、英語」という風潮にちょっと違和感を感じていました。

英語は、そりゃ出来るにこしたことはないけど、しょせんは単なる道具なわけです。

道具を目的化しても、意味がないのではないのでしょうか？

ネイティブ並みに発音が上手くなるには、幼少期から英会話を習わせたほうがいい、ということで、幼児教育にも英語が堂々と君臨しているようですが、

うーん、どうなのでしょう？

ネイティブ並みに発音が上手になることが、そんなに重要なんでしょうか？
そりゃカッコいいとは思いますが。

英語の発音がネイティブなりに流暢だったとしても、
その人のしゃべっている内容がくだらないものだったら、
むしろ「喋らんでくれ」と思っちゃいませんか？

逆の立場で想像してみてください。

日本語の発音は上手だけど、言っている内容がつまらないアメリカ人
VS

日本語の発音には少々難があるけれど、言っている内容が面白く、ためになる
アメリカ人

どちらのアメリカ人の話を聞きたいですか？
言うまでもなく、後者ですよね？

真の国際人を育てるには、もっと優先されるべきことがあるのではないか、
と思うのです。

ほんとにいるんですよね～、誰とは言わないけど、
英語は上手いけど、中身がまったくない奴って・・・。

そんな奴ばかり外国人と話してたら、日本人はつまらないという印象しか
残せないですよね？

ほんとに凄いことの言える人間なら、向こうが日本語を勉強して教えを請いに
来ますって。

やーほんと、欧米コンプレックスに、みんなやられすぎですよね。

実際、向こうのほうが優れている分野もたくさんあるから、
それを学ぶために英語を勉強するのはいいと思うけど、
そういうのもなしに「まず先に英語」という発想はいただけません。

あーこんなこと書くと、いろんな人から反発くらいそうな気がするけど、
ほんとに思ってることなのでしょうがないです。

賛否両論あるでしょうが、もしよければあなたの意見もお聞かせください。

ただ、誤解しないでほしいのは、私はなにも「英語を勉強するな」と言っているわけではないですからね。

「英語の勉強、大いに結構、でも、それが一番じゃないんじゃないの？」
ということです。

英語は道具です。手段です。目的にしないでね。

◆編集後記◆

前号のミニ・クイズ、覚えてますか？

「成績を上げて欲しい」

どこが違うでしょう？という問題。

「積→績」が正解です。

まあ、簡単ですよ。

あまりにも簡単だったせいか、反応はイマイチでした（笑）

面白勉強マガジン！（^△^） 2008.10.6 <第39号>

こんばんは。

ウクレレ大好き、ムーチョ・ササキです。

うちには今、6台のウクレレがあります。

それぞれに思い出があります。

ま、興味のない人には、どーでもいい話ですが・・・。

一時期は人前などでも演奏していましたが、

最近、あんまり弾いてないなー。

●当メルマガのバックナンバーを集めたブログを作りました。
毎日少しずつアップしています。

<http://omoben.seesaa.net/>

●無料のメール講座「自学自習への道」、登録はお済みですか？

登録ページ、ちょっとだけ変わりました。

3日に1度の配信で、5回目にはちょっとしたプレゼントがあります。
そして6回目以降には、ある企画の募集が・・・。

<http://sasayan.sakura.ne.jp/optin/jigaku1.html>

■このメルマガは次のようなトピックをアトランダムに取り上げていきます。

【面白勉強法】勉強が面白くなるためのヒント集です。

【大人の勉強法】社会人のための勉強法です。

【勉強マインド】勉強に対する姿勢や考え方、モチベーションアップの方法などを探っていきます。

【楽々指導法】塾講師や家庭教師など、指導者に向けてのアドバイスです。

【親向け講座】子供のやる気を育てるために親が出来ることについて語ります。

【親向け講座】一番大事なこと

今回は、ちょっとヘビーな内容です。

すでに購読してくださっているかたはご存知だと思いますが、
メール講座「自学自習への道」の第1回のテーマは、

「一番大事なこと」

です。

一番大事なことはやはり「子供の幸せ」で、
それを忘れないようにしましょうね、
ということをお話しています。

子供に勉強してほしいのは、「子供の幸せ」を願ってのこと。

でも、親はいつの間にかその目的を忘れてしまい、
それが原因で不幸な結果が生まれることもあるのです。

このことに関して、ある受講生のかたから、
次のようなメールをいただきました。

（大学名などの固有名詞は、一応、伏せておきます。
本文中のA大学、B大学は、ともに私立の一流大学です。）

（ここから）

メルマガ、楽しみに毎回読んでおります！！
「子供の幸せ」が第一という文を読み、私もつくづくそう思っております。

私は4人兄弟で、（兄、兄、私、妹）で、兄、兄、私は、3人年子でした。

父は、A大学出身で、母は、初等科から、B大学でした。

父は、何がなんでも長男だった兄にどうしてもA大学にいつてほしく、
私たち3人は中学受験をし、（3人とも中学受験に失敗）
妹は初等科からB大学にいきました。

父も母も学歴と世間体ばかりにこだわる人で、一番上の兄は本当に努力家で
一生懸命父の期待にこたえようと、頑張りました。

2年浪人し、偏差値もD予備校で70以上も常にあったのにもかかわらず、
A大学には受からず、C大学の理工学部に進学しました。

その後、就職。

4年付き合った素敵な彼女と結婚をしたがったのですが、両親が
彼女の学歴に猛反対をし、結局別れて（彼女が私の両親に嫌気をさしたため）
兄は親の勧めるお見合いで結婚をしました。

就職しても、自分の好きなことを見つけられなかった兄は、
お給料はかなりよかったのですが、つらかったようです。

子供が二人できたのですが、家庭もあまりうまくいっていなかったようで、
結局うつ病になり、今年の1月に倒れて、今は、話すこともできず、
自分でご飯も食べられず、歩くこともできない、
重度身体障害者となってしまいました。

兄は両親の期待に答えようと常に精一杯頑張っていました。
きっと兄は、両親に認めてもらいたかったんだと思います。

両親はあまりにも世間体ばかり気にして、そして、兄に対して、
期待が大きすぎて兄のことを認めることができませんでした。

我が家のような悲劇は、誰にも味わって欲しくないと思っています。

でも、ひょっとしたら、どこかの家庭で我が家のような悲劇が
大なり小なりありえるではないかと思っています。

子供の幸せを第一に考えていきたい。
世間体よりも子供の気持ち、そして、子供の幸せを考えていきたい。

そして、子供と共に成長していけたらと思っております。

読んでいただき、ありがとうございました。

（ここまで）

受け止め方はたぶん人それぞれでしょうから、
私のほうからは、あまり多くは語りませんが、

この方のご両親は「一番大事な事」を見失ってしまった、
~~~~~  
ということだけは言えると思います。

「でも、ひょっとしたら、どこかの家庭で我が家のような悲劇が  
大なり小なりありえるではないかと思っております。」

と、この方も言っている通り、  
「他人事」と受け止めないでいただきたいと思うのです。

「一番大事な事」を見失うことの怖さを、  
知っておいてほしいのです。

ぜひ、家族やご夫婦で、このことについて話し合ってみてください。

#### ◆編集後記◆

冒頭ではどーでもいい話を持ってきて、  
本文では今までになく重いテーマ。

ギャップありすぎ？

バランスをとったつもりなんですが・・・。

---

面白勉強マガジン！（^△^） 2008. 11. 1 <第40号>

---

どうも。

ムーチョ・ササキこと佐々木敬一です。

気がつけば、ずいぶんと久しぶりになってしまいました。

いつの間にか11月になっているじゃありませんか。

メール講座を受けてくださっているかたは別として、  
ほんとお久しぶりです。

お元気ですか？

私は元気です。

まあ、新しい勉強法のレポートの編集やメール講座の作成、  
最近始めた家庭学習コンサルでのメールのやりとり、  
子供会役員としてのお仕事及び飲み会（笑）、  
そしてもちろん本業の塾のほうでの業務等に追われていたら、  
いつの間にか、時が過ぎておりました。

もちろん、忘れていたわけではありませんし、  
ネタがなくなったわけでもありません。

「出さなきゃなー、出さなきゃなー」と気にはしていたんです。

なんて、書けば書くほど言い訳がましくなるので、  
そろそろ本題へGo！

●無料のメール講座「自学自習への道」、登録はお済みですか？

3日に1度の配信で、時々ちょっとしたプレゼントもあります。  
そして6回目以降には、ある企画の募集が・・・。

<http://sasayan.sakura.ne.jp/optin/jigaku1.html>

---

■このメルマガは次のようなトピックをアトランダムに取り上げていきます。

【面白勉強法】勉強が面白くなるためのヒント集です。

【大人の勉強法】社会人のための勉強法です。

【勉強マインド】勉強に対する姿勢や考え方、モチベーションアップの方法などを探っていきます。

【楽々指導法】塾講師や家庭教師など、指導者に向けてのアドバイスです。

【親向け講座】子供のやる気を育てるために親が出来ることについて語ります。

---

～目次～

【親向け講座】録音のすすめ

【楽々指導法】習ってない

\*\*\*\*\*

【親向け講座】録音のすすめ

\*\*\*\*\*

今さら私が言わなくても、十分感じていらっしゃると思いますが、  
親が子供に与える影響は、かなり大きいです。

「遺伝」と決め付けて諦めてしまえば、  
もはやどうにもなりません、  
実際は、心がけ次第でいい影響を与えることだって出来るはず。

子供の性格のよくない点を見るにつけ、  
夫婦でお互いに、

「あなたに似たのよ」

とか

「お前に似たんだ」

なんて不毛な争いをするよりも、  
もっと建設的な方法を模索すべきではないでしょうか？

そこで、今回私がおすすめするのは、  
「録音」です。

お気に入りの曲を録音、  
とかじゃないですよ、もちろん。

親子のやりとりを録音するんです。

お子さんに気づかれないよう、こっそりとね。

家庭内盗聴です（笑）

そんなことして、何が嬉しいかというと、

あなたが日頃、お子さんに対して、どのように接しているかを、  
~~~~~

客観的に知ることができる
~~~~~

ということなんです。

そんなことしなくても、十分わかってる？

ほんとですか？

ほんとにほんとですか？

ほんとにほんとにほんとですか？ ←しつこい

まあ、騙されたと思ってやってみてくださいよ。  
いろんな発見があると思いますよ。

人間、「つもり」と「実際」は、だいぶ違いますから。

私が以前やったときに気づいたのは、

「あれ。俺ってけっこう口調がキツイなー」

とか、

「けっこう早口で、何言ってんだかわからないときがあるなー」

とか、

「変な笑いかた（笑）」

とかです。

最後の「変な笑い方」というのは、うちの奥さんに前から言われていて、  
言われるたびに「うるせーなー」と思っていました、  
この時ついに納得してしまいました（笑）

録音する機器は、カセットでもMDでも何でもいいです。

ムービーでもいいです。この場合は盗撮です（笑）

出来るだけ長時間撮ることをおすすめします。

そのほうが、録音していることを忘れるため、  
「いつもの素のあなた」が出てくるからです。

そして、録音したものを、じっくり聴いてみてください。

特に、あなたがお子さんに話しかけているところを、  
お子さんの身になって聴いてみてください。

恐ろしいほどに、いろんな気づきがあると思いますよ。

「自分では褒めていたつもりなのに、  
子供の身になると、まるで嬉しくない」

とか、

「自分では説得力のある話をしているつもりなのに、  
実はそうでもない」

とか。

もちろん子育て以外のことも、いろいろわかると思います。

「意外にマイナス言葉が多いな」

とか

「思っていた以上におしゃべりだな」（笑）

とか。

「現実に関心を向けるのがコワイ」という方は、  
実践が難しいかもしれません。

でも・・・、だからこそ・・・、  
そこを押して、やってみてください。

下手な子育て本を読むより、よっぽど勉強になると思いますので、

ぜひお試しあれ！

\*\*\*\*\*  
【楽々指導法】習ってない  
\*\*\*\*\*

かなり久々ですね、このコーナー。

全国の指導者の方、長らくお待たせいたしました！

小学校の授業なんかでよく見られる光景・・・

先生が黒板に字を書いていると、

ある生徒が「先生、その漢字、まだ習ってません」。

で、先生が「おー、すまんすまん」と言って、  
ひらがなに直す。

この先生の態度、実に残念。もったいないです。

こういう場合は、

「おー、そうか。じゃあこれを機会に覚えてしまおう」  
というふうに指導すべきだと、  
かの有名な陰山英男先生が本に書いておられました。

私もこの意見には全面的に賛成です。

特に、例の新学習指導要領の移行措置のおかげで、  
来年度からは、「習ってる」「習ってない」が、  
もう、ぐっちゃぐちゃにわからなくなることが予想されます。

生徒に対して、今のうちにこのような態度で接して慣らせておかないと、  
大変なことになりますよ。

学校だって、塾だって、家庭教師だって、です。

移行措置の資料関係をちょっとでも見たことがあるかたは、  
同意してくれると思いますが、

「えーと、今年のどの学年が何を習っていて、  
去年のどの学年が何を習っていなくて・・・」  
なんて、誰にも完璧に把握することはできません。

だからもう、どんどん教えちゃうんです。

あと、これは余談ですが、

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

生徒が「その漢字習ってません」なんて言ったって、  
実はその生徒が、習ってることを忘れてるだけかもしれないんですよ。

調べりやはっきりするでしょうけど、だったらその場で覚えさせたほうが  
絶対効率がいいですよ。

つねに、  
「習ってない？それがどうした。今覚えりゃいいじゃん。得したね」  
というマインドでいればいいんです。

これをそのまま言うことはないですが、そういう気持ちで、  
堂々と授業をすればいいのです。

「まだ習ってませーん」なんて得意気な顔で言う生徒に対して、  
えへらえへらと謝る必要なんて、全然ないのです。

これからの時代は、  
「じゃあ今覚えよう」作戦で、乗り切っていきましょう。

### ◆編集後記◆

法律の改正で、メルマガも、本名で配信しなければいけないこと  
になるそうです。

となると、「ムーチョ・ササキ」も、やっぱ駄目なんでしょうね。

私の場合、別に本名を隠すつもりは毛頭ないのですが、  
「佐々木敬一」ってのも、どうも地味だなあ、  
と思って「ムーチョ・ササキ」と名乗らせてもらっていたのですが・・・。

送信者名に「ムーチョ」が使えなくなるのはちょっと淋しいです。

なにかいい案があったら教えてください。

---

面白勉強マガジン！（^△^） 2008.11.16 <第41号>

---

どうもどうも。

ムーチョ・ササキこと佐々木敬一です。

新たに登録してくれた方、はじめまして。

いつも読んでくれている方、いつもありがとうございます。

いやー、前回の配信からもう2週間以上たちやいました。

速いなー、時の流れって（笑）

年喰ったからかなー。

もう、あとひと月でクリスマスですよ。

で、冬期講習でしょ？

入試でしょ？

ひゃーっ！！

大変だ大変だ。

●無料のメール講座「自学自習への道」、登録はお済みですか？

3日に1度の配信で、5回目にはちょっとしたプレゼントがあります。  
そして6回目以降には、ある企画の募集が・・・。

<http://sasayan.sakura.ne.jp/optin/jigaku1.html>

■このメルマガは次のようなトピックをアトランダムに取り上げていきます。

【面白勉強法】勉強が面白くなるためのヒント集です。

【大人の勉強法】社会人のための勉強法です。

【勉強マインド】勉強に対する姿勢や考え方、モチベーションアップの方法などを探っていきます。

【楽々指導法】塾講師や家庭教師など、指導者に向けてのアドバイスです。

【親向け講座】子供のやる気を育てるために親が出来ることについて語ります。

---

～目次～

【面白勉強法】数学がチョー苦手な人の勉強法

【大人の勉強法】ムーチョ流システム手帳活用術（１）

\*\*\*\*\*

【面白勉強法】数学がチョー苦手な人の勉強法

\*\*\*\*\*

数学がチョー苦手な人は、ズバリ、教科書の例題をマスターすることに全力を傾けましょう。

本気で苦手を克服したいのであれば、  
「例題ノート」というものを作ってください。

例によって、作り方はチョー簡単。

ノートを見開き２ページで使います。

教科書の例題が載っているページを開きます。

ノートの左ページに問題を写します。

ノートの右ページに解き方と解答を写します。

もちろん、途中式を省略してはいけません。

はい、出来上がり！

出来上がったら、すぐに右ページを隠して、  
別の紙かノートにもう一度、例題の解き方を書いてみます。

で、例題ノートを見て、答えあわせをします。

合ったら、問題の横に印を付けます。

間違っているところがあったら、赤で直します。

そして、今自分が間違えた箇所を、例題ノートの解き方のページから  
見つけ出し、マーカーや赤ペンで線を引いておきます。

「次からは間違えないぞ」と思いながら。

これらの作業が一通り終わったら、  
教科書の例題のあとにある問題を解いてみましょう。

もちろん、今やった例題のやり方と同じようにやってください。

簡単だからと言って、答えだけ書くのは駄目。

ちょっと面倒でも、例題のやり方に従ってください。

自分勝手なやり方をしてはいけません。

~~~~~

自分勝手なやり方は、数学が得意になってから、いくらでもやってください。

数学が苦手なうちは、素直に、教科書のやり方に従いましょう。

実際、数学の問題というものは、いろんな解き方ができるわけで、
そういう意味では自由なわけです。

でも、それでうまくいってないのでしょうか？

うまくいってないのであれば、こだわっても意味はないわけです。

数学に限らず、勉強が出来るようになるためには「素直さ」が必要です。

もちろん、「なんでも言うこと聞け」と言っているのではありません。
まずは、受け入れ、それから壊していくのです。

受け入れないうちは、壊しようもないのです。

以前、お話した「守・破・離」の法則です。

基本が出来ないうちから、それを壊すことは出来ません。

例題ノートを作って地道に何度も解きなোস。
~~~~~

まずは、とことんこれを繰り返してください。

苦手を克服したい人は、お試しあれ！

\*\*\*\*\*  
【大人の勉強法】ムーチョ流システム手帳活用術（１）  
\*\*\*\*\*

今年もまた、手帳の季節がやってまいりました。

書店や文具店には、来年度版の手帳がわんさかわんさか  
出揃っています。

私は、ここ数年はシステム手帳を愛用してます。

昔、大手の塾に勤めていたときは、小さめの綴じ手帳を使って  
いましたが、今はもっぱら分厚いシステム手帳。

サイズはいわゆるバイブルサイズというやつ。

これは、私が自宅で仕事をしているからです。

あまり頻繁に持ち運ぶ必要がないので、大きめのサイズでもかまわないわけです。

このシステム手帳に、月間・週間の予定や日々の記録、アイデア・メモなどを書き込んでいます。

仕事もプライベートも一緒くたです。  
経験上、そのほうが使いやすいですね。

そんなわけで、システム手帳派の私は、新しいリフィルを  
買う必要はあっても、手帳を新たに購入する必要はないわけです。

なのに、

なぜか、

立ち寄っちゃうんですねー、  
手帳売り場。

なんか楽しいんです。  
いろんな手帳をパラパラめくってみるのが。

最近では、出版界で有名になると、すぐにオリジナル手帳を考案するのが  
ブームのようで、いろんな有名人の手帳が出ていますね。

あんなにいろいろあると、ほんと迷っちゃいますよね。

すべてを試すことは出来ないのでから。

ある程度使ってみないと、いいか悪いか、自分に向いてるかどうか、  
わかりませんものね。

それ以上に出ているのが、手帳に関する本。

私も一時期相当な数の手帳活用本を買い込み、それぞれに役立ちましたが、

結局わかったのは、  
「実際に使いながら学ぶのが一番」  
ということ。

トライ＆エラーを繰り返していくしかない、  
と思っています。

どの手帳が合うかなんて、  
そしてどんな使い方をしたらいいかなんて、  
人によって、ほんと様々だと思うんです。

職種によっても違うし、部署によっても違うし、性格によっても違うし、  
ライフスタイルによっても違うし、目標によっても違うし・・・。

ただ一つははっきり言えるのは、

手帳の使いかた一つで、仕事やライフスタイルがガラリと変わる  
~~~~~

ということ。

「人生は手帳で変わる」
なんてタイトルの本がありますが、結構真実かな、と感じている
今日この頃です。

まあ、もちろん手帳じゃなくて、
ノートとかメモ帳でもいいんですが、
「書く」ということは、人の生活にかなりの影響力をもたらすようです。

私自身、もともとチョーチョーチョー怠け者人間で、
暇さえあればごろごろしたり、ウクレレ弾いたり、歌うたったり、という
生活だったのです。

そんな私が今では、手帳に書いたことは実行しないと夜眠れない、
という域に達しました。

それに・・・。

ちゃんと手帳を活用するようになってからですよ、
メルマガとかメール講座が曲がりなりにも
発行し続けられるようになったのは。

手帳さまざまです（笑）

さてと。

これから何回かに分けて、私なりのシステム手帳活用法をお話しますが、
ごく個人的なものなんで、直接あなたの役に立つかどうかはわかりません。

先ほども書いたように、手帳の選び方や使い方は、
人によって様々ですから。

「じゃなんで書くんだ？」
という話ですが、直接は役に立たなくても、間接的に、
なんらかの参考にはなるのではないか、という期待を込めて書くんです。

で、それ以上に、「書きたいから」書くんです。

なぜかはわかりませんが、「自分の手帳の使い方を書きたい」
という思いが強いんです。

そんな私の戯言に、お付き合いいただければ光栄です。

■お気に入りをも！

システム手帳のバインダーは、デザイン、手触り、使い勝手など、
文句なしのお気に入りのものを買うべきです。

多少値が張っても、お気に入りを思い切って買ったほうが、
長い目で見るとお得だと思います。

だって、毎日使うものじゃないですか？

もう、大好きで大好きで毎日触ってたい、
たえ手帳フェチと呼ばれようとも（笑）、

くらいのものでなければ長続きしません。

実際、私が経験しているので強調しているのですが、
昔、安っぽい無印のバインダーを買ったときは、
1年も続かなかったですからね。

お気に入りのものを買った今では、
毎日触っていないと落ち着きません。

なんかヤラシイ感じで申し訳ありませんが、
この「感触」ってのもほんと重要です。

まあ、システム手帳に限らず、毎日使う道具は
絶対にお気に入りのものを使うべきです。

それによって、仕事や勉強の能率が変わってくるとまで
断言しちゃいましょう。

まだまだ語りたいのですが、
長くなりそうなので（というかすでに長くなってしまったので）、
続きは次回に譲ります。

◆編集後記◆

昔のアニメのを借りて、よく見えています。

ついこの前までは「あしたのジョー」にはまっていましたが、
最近は「侍ジャイアンツ」です。

子供の時、大好きだったんです。

もう、なつかしくって涙出ちゃいました。

娘（11）と息子（6）も嬉しそうに見ています。

親子二代にわたって同じ作品を楽しめるなんて、
今さらのようですが、ビデオさまさまです。

面白勉強マガジン！バックナンバー

僕ら子供のときはビデオなんてなかったですからねー。

いい時代になったもんだ。←オヤジくせー（笑）

面白勉強マガジン！（^△^） 2008.12.4 <第42号>

こんばんは。

ムーチョ・ササキこと佐々木敬一です。

新たに登録してくれた方、はじめまして。

いつも読んでくれている方、いつもありがとうございます。

知ってました？

いつの間にか、こんなところに、このメルマガが・・・。

<http://www.mag2.com/events/mag2year/2008/sch.html>

どういった経緯でこちらに掲載されるのか、よくわからないのですが、
どなたかが推薦してくださったんですかね？

ありがたいことです。

っていうか、そのありがたいお方が、今これを読んでもらっている
あなただったら、ぜひ名乗りをあげてくださいね♪

あと・・・、

ついでに図々しいお願い、聞いてくれますか？

もしあなたがこのメルマガを気に入ってくださっているのであれば、
この「まぐまぐ大賞」に清き一票を入れてもらえませんか？

こちらから出来るようです。

<http://www.mag2.com/events/mag2year/2008/>

推薦すると、抽選でプレゼントがもらえるみたいですよ♪

12月8日締め切りですので、お早めに！

●無料のメール講座「自学自習への道」、登録はお済みですか？

「役に立ちます」「感謝してます」「涙が出ました」など、
親御さんたちから続々と熱いメールをいただいています。

<http://sasayan.sakura.ne.jp/optin/jigaku1.html>

■このメルマガは次のようなトピックをアトランダムに取り上げていきます。

【面白勉強法】勉強が面白くなるためのヒント集です。

【大人の勉強法】社会人のための勉強法です。

【勉強マインド】勉強に対する姿勢や考え方、モチベーションアップの方法
などを探っていきます。

【楽々指導法】塾講師や家庭教師など、指導者に向けてのアドバイスです。

【親向け講座】子供のやる気を育てるために親が出来ることについて語ります。

～目次～

【親向け講座】志望校に関する神話

【大人の勉強法】ムーチヨ流システム手帳活用術（２）

【親向け講座】志望校に関する神話

受験を控えている学年は、そろそろ本格的に志望校が決定する時期と
なってきました。

そこで今回は、受験にまつわる「よくある誤解」についてお話します。

今回は、高校受験を例にとって説明しますが、

中学受験や大学受験にも通じるお話です。

A高校という、もう少し頑張れば合格しそうな高校があるとします。
最初はそのA高校が志望校だったとします。

でも、うかるかどうかわからないから、
ワンランク下のB高校に志望校を変えようか、
という話になります。

で、第一志望あきらめさせるとき、よく、親御さんや先生が
こんなことを言う場合があります。

「無理してギリギリでA高校に入って、ビリになるより、
B高校で上のほうを目指したほうがいいんじゃないの？」と。

思わずうなずいてしまいそうな、説得力のあるお言葉ですが、
はっきり言って、このような言葉を鵜呑みにしてはいけません。

この言葉の中には、よく考えて見れば当然のことが、
見過ごされているのです。

なんだかわかりますか？

ちょっと考えてみてください。

．．．

．．．

．．．

どうです？

わかりました？

見過ごされている当然のこととは、

「高校に入ってから、学力は変わる」

ということです。

ギリギリで入った高校だから、ずーっとビリ、なんてことは滅多にないし、逆に、余裕で入った高校だから、余裕で上位にいられる、なんてこともないのです。

あつたりまえの話なんですが、入ってからの努力次第なんです。

実際、各高校のデータを見ても、入学時と卒業時の成績の順位が同じなんてこと、まず、ないそうですよ。

あ。ただ誤解してほしくないのは、

「だから、無理をしてでも絶対にA高校をうけろ！」

と言っているわけではないので、念のため。

A高校をうけるかどうかは、

- ・受験生本人が残りの時間でどれだけ頑張れるのか
- ・いざとなれば、すべり止めの高校でもいいという覚悟があるのか

などの要素で決まってくると思うので、別問題となります。

ただ、どうしても行きたい高校であれば、志望校変更届けの時期までは、第1志望で粘ってみるべきだとは思いますが。

そして、その時期になり、どうしても厳しそうだ、ということになってからランクを下げて遅くはないと思います。

あまり早い時期にあきらめてしまうと、受験勉強のモチベーション自体が下がってしまう危険があるので。

今回のことは、冒頭にも書きましたが、高校受験だけの話ではありません。

志望校に入ってから、学力はどんどん変わる。

~~~~~

努力次第で、良くも悪くもなる。

~~~~~

忘れないでくださいね♪

【大人の勉強法】ムーチョ流システム手帳活用術（２）

ほぼ自己満足で書いている、ムーチョ流・手帳術公開の続編です。

■インデックス

システム手帳を使い始めた時に一番あれこれ考えたのは、インデックスです。

その結果、落ち着いた先は、

- ・ plan
- ・ daily
- ・ weekly
- ・ monthly
- ・ idea
- ・ memo

というインデックスです。

それぞれ、どんなことが書かれているのか、順番に説明していきます。

1) plan

ここには、いわゆる「やることリスト（To Do リスト）」と言われるものを書いています。

方眼紙になっているリフィルを使い、
たて軸にやるべきこと、よこ軸に日付を書き、
実行したらチェックマークを入れていく、
という方式です。

これは、以前このメルマガでも紹介したことのある、
「仕組み仕事術」という本を読んでからはじめたものです。

このやり方は私の中ではかなり定着し、
全部の項目にチェックを入れないと、どうしても落ち着いて眠れない、
というくらいに「絶対的なもの」として君臨しております。

次に挙げる daily の「3 分間日記」も項目の一つになっているので、
ずっと続けることが出来ています。

あと、以前は大嫌いだった「家計簿をつける」という作業も、
このチェックリストのお陰で、習慣化してしまいました。

ちなみに、土・日は予定外のことがいろいろとあるので、
わざとチェックリストからはずしています。

また、リストの項目は毎週検討しなおし、
削除したり、新たに加えたりして、ストレスなく実行しやすい形に
なるよう、心がけています。

2) daily

ここには、これもやはり以前紹介した「3 分間日記」という本から学んだ、
3 分間日記を毎日つけています。

本にならって、次の 5 つの項目に分けて書いています。

面白勉強マガジン！バックナンバー

G (goal) …長期的な目標。
そんなにしょっちゅう変わるものではないので、
基本的には毎日同じことを書くことになります。

P (plan) …その日の計画。
やることリストに載っていること以外で、やるべきことを書きます。

E (event) …その日の出来事。
その日にあったことを箇条書きで書きます。
ここがいわゆるふつーの日記に一番近いところですが、
箇条書きでいいので、楽勝です。

T (thanks) …感謝の言葉。
必ず、「〇〇さん」と呼びかけ、「～をありがとう」というように、
感謝の内容も書いています。
これ書いてると、自分がとってもいい人になったような気がしてきます（笑）

W (words) …学びの言葉。自分なりの成功法則。
「やるべきことは早めにやる！！」「マインドマップを作れ！！」
「疲れがたまっているせいか、午前中グーグー眠ってしまった」など、
自分への叱咤激励や反省などを書いています。

これらの項目を毎日、
朝は、GとP、夜はEからWまでを書いています。

あとこのページには、「いつまでもデブと思うなよ」という本の影響で、
朝・昼・晩に食べたもの（間食も含む）も記録しています。

3) weekly

これは見開きで1週間の「週間予定」のリフィルを使っています。

私の場合は、塾の生徒の補習や振り替え、時間変更などを書き込んでいます。

4) monthly

これもふつーの「月間予定」のリフィルを使っています。

各中学校・高校の定期テストの日程、塾のイベントやプライベートの予定など、公私にわたる予定はほぼここに書き込んでいます。

5) idea

日頃、ぽっと浮かんだ「思いつき」をどんどん書き込んでいます。

メルマガやブログに書くネタは、ほとんどこのページに書き溜めたフレーズがもとになっています。

これのおかげで、書くネタに困ることはまずありません。

6) memo

これは、idea とは違う種類のことを書くメモ欄です。

気になった本のタイトルや、買いたいものの店ごとの値段など、ちょっとした覚え書きのためのページです。

えー、しつこくも次回へ続く（笑）

◆編集後記◆

この前の日曜日、中学校の同窓会がありました。

卒業以来、28年ぶりに会った同級生もたくさんいました。

外見があまりに違っていたので、最初は、誰が誰だかなかなかわかりませんでした。

老け具合に個人差がかなりあり、
「あれ？こんな先生いたっけ？」なんて思っていたら、
実は同級生だったり・・・（笑）

面白勉強マガジン！バックナンバー

でも、不思議なことに、しゃべっていると、
どいつもこいつも昔のまんま・・・
ってことが発覚してくるんだな、これが。

3次会のカラオケ大会では、狭い部屋に皆でギュウギュウになって座り、
みんな40過ぎのおじさん、おばさんなのに、
気持ちは中学生、みたいな不思議な空間が出来上がっているのです。

それにしても、みんないろんな職業についていて面白かったなー。

弁護士、不動産屋、高校の先生、刑事、警備員、ゲームソフト会社の社長、
大工・・・そして私は塾長。

意外にサラリーマンが少ないのです。

あー楽しかった。

面白勉強マガジン！（^△^） 2008.12.24 <第43号>

メリークリスマス！

ムーチョ・ササキこと佐々木敬一です。

新たに登録してくれた方、はじめまして。

いつも読んでくれている方、いつもありがとうございます。

クリスマスイブということで、
私から、歌のプレゼントがあります。
<http://omoben.seesaa.net/article/111636613.html>

ちょっと恥ずかしいけど、聴いてみてくださいね♪
（昔の録音なので、ノイズが大きい点はお許しを）

●無料のメール講座「自学自習への道」、登録はお済みですか？

「役に立ちます」「感謝してます」「涙が出ました」など、
親御さんたちから続々と熱いメールをいただいています。
プレゼントも満載ですよ。

<http://sasayan.sakura.ne.jp/optin/jigaku1.html>

■このメルマガは次のようなトピックをアトランダムに取り上げていきます。

【面白勉強法】勉強が面白くなるためのヒント集です。

【大人の勉強法】社会人のための勉強法です。

【勉強マインド】勉強に対する姿勢や考え方、モチベーションアップの方法などを探っていきます。

【楽々指導法】塾講師や家庭教師など、指導者に向けてのアドバイスです。

【親向け講座】子供のやる気を育てるために親が出来ることについて語ります。

～目次～

【勉強マインド】インスタント穴埋め作成法

【大人の勉強法】ムーチョ流システム手帳活用術（３）

【勉強マインド】インスタント穴埋め作成法

ひと月前の話。

私の塾に通う高校生のM君が、
「世界史がやばいっす」と言っていた。

次のテストで赤点をとったら、世界史のお陰で留年しそうだ、
という状況。

塾で教えている英語や数学はだいぶ伸びてきているのに・・・。

「うちでは教えてないから、知らんもんねー」
なんてわけにはいかない。

しかし、私は世界史は教えられない。

って言うか、ぶっちゃけ、
教える・教えないの問題でもないような気が・・・。

私はM君に言った。
「世界史なんて暗記科目なんだから、覚えるしかないだろ？根性で覚えろ！」

M君は弱々しい声で、
「前回もテスト直前ですけど、一応勉強したんですけどね」

とほほ。

と、内心想いつつも、
「うーん、じゃあ、こうやったら？」
と言って私がM君に教えたのが次の勉強法です。

まず、教科書の試験範囲のページを全部コピーします。

黒のマジックを使って、重要そうな語句を塗りつぶします。

はい。

これで、あっという間に穴埋め問題が出来上がります。

暗記用のノートやカードをせっせと作ってる時間がないときは
最高にありがたい方法だと思います。

ちょっと紙を斜めにしてしまうと
ビミョーに答えが見えてしまうことがあるので、
そういう場合は、クリアファイルにはさむと見えにくくなります。

あとはこれを覚えるだけですが、
ひとつ注意点があります。

穴埋めの箇所だけを覚えようとする流れがつかめなくなるので、
覚えているかどうかをテストするときは、

穴埋め箇所も含めて、全文を声に出して読みながら確かめる
~~~~~  
ということ。

以上を徹底してやってもらいました。

あっけないほどシンプルでしょ？

でも、これを実践してもらったところ、  
M君は前回のテストの5倍の点数をとることができました。

前回のテストの点数っていったい・・・  
まあ、いいじゃないですか（笑）

とにかく、ごくシンプルなことをちゃんとやるだけで、  
なんとかなるもんなんです。

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

魔法のような勉強法を追い求めて結局は何もしないのと、  
あつたりまえのことをふつーにこなす、

どっちが大事か、もうわかりますよね？

勉強に限らないお話ですよ。

今回も、  
とっても深いことを書いてしまいました（自画自賛。笑）

実は、後日談があります。

あとで聞いてわかったのですが、  
M君、世界史の試験範囲をビミョーに間違えていたみたいです。

それがなかったら、もっととれていたはず・・・。  
それは言うまい、それは言うまい（泣）

\*\*\*\*\*  
【大人の勉強法】ムーチョ流システム手帳活用術（3）  
\*\*\*\*\*

自己満足のムーチョ流・手帳術公開、ようやく今回で終わりです。

ただし、今回はシステム手帳だけでなく、  
綴じ手帳愛用の方にも役立つノウハウですよ。  
マジで。

大事な大事な手帳、これをどこかに落としたり、  
置いてきたりしてしまった時のこと、考えてますか？

私は、いざという時に備えて、  
手帳の1ページ目に次のような文を載せています。

～～～ここから～～～

この手帳を拾ってくださった貴方様へ・・・

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

この手帳は、第三者の方にはほとんど価値のないものですが、持ち主にとってはとても大切な手帳です。  
どうか、下記のいずれかの連絡先にアクセスして下さるよう、お願いします。（お礼もさせてください）

～～～ここまで～～～

この文のあとには、電話番号、FAX] 番号、Eメール、住所などの連絡先が書かれています。

さりげなく、（お礼もさせてください）と書いてあるのがミソです。

これはポイント高いですよ。

これがないと、連絡してもらえる可能性はぐっと減ると思います。

だって、面倒臭いですよね、わざわざ見ず知らずの他人のために動くのは。

でも、「お礼？」とか思えばちょっとは心が動きますよね。

かと言って、あんまり堂々と「その際はぜひ、お礼をさせてください！」  
なーんて書いたら、「そんなん目当てじゃないけど」と、  
逆に心あるかたの気分を害することにもなりかねないので、  
さりげなく括弧つきで書いたわけです。

意外に計算されてるでしょ。

実際、まだ落としたことはないのですが、効果のほどは定かではありませんが、  
「手帳・命」の方には超おすすめです。

ある、手帳関係の本に書いてあった方法なんですけど、  
今その本が見つからず、タイトルも忘れてしまったので、紹介できません。  
ごめんなさい。

もし万が一ご存知の方がいらしたら、ぜひご一報を！

◆編集後記◆

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

まぐまぐ大賞に清き一票を入れてくださった方、ありがとうございます。

大賞は逃しましたが、私としてはノミネートされたという事実だけで大満足です。

でも、せっかく一票を入れてくださった方のためにも、  
来年こそは・・・  
と、ちょっとだけ気合いを入れつつ頑張ります。

励みになっていいですね、こういう制度は（笑）

あけましておめでとうございます。

今年もムーチョをよろしくお願いします。

お正月、いかがお過ごしですか？

三が日も、今日で終わり。  
早いものです。

私の塾は、明日から冬期講習の後半が始まります。  
その前に大慌てでこのメルマガを書いています（笑）

●無料のメール講座「自学自習への道」、登録はお済みですか？

「役に立ちます」「感謝してます」「涙が出ました」など、  
親御さんたちから続々と熱いメールをいただいています。  
プレゼントも満載ですよ。

<http://sasayan.sakura.ne.jp/optin/jigaku1.html>

---

■このメルマガは次のようなトピックをアトランダムに取り上げていきます。

【面白勉強法】勉強が面白くなるためのヒント集です。

【大人の勉強法】社会人のための勉強法です。

【勉強マインド】勉強に対する姿勢や考え方、モチベーションアップの方法な

どを探っていきます。

【楽々指導法】塾講師や家庭教師など、指導者に向けてのアドバイスです。

【親向け講座】子供のやる気を育てるために親が出来ることについて語ります。

---

～目次～

【親向け講座】かける？わる？

【勉強マインド】勉強法との付き合い方

\*\*\*\*\*

【親向け講座】かける？わる？

\*\*\*\*\*

今、私の横で、小6の娘が冬休みの算数の宿題を、  
うんうんうなりながらやっております、

単位換算の問題に苦しんでおります。

この手の問題で、お子さんに次のような質問をされたら、  
どう答えてますか？

「時間を分に直すときって、60かけるんだだけ？わるんだっけ？」

まあ、もちろん、  
「かけるんだよ」と言うんでしょうが、  
これで終わらすのは、実にもったいない。

どうせなら、次のように教えてあげてください。

「小さい単位に直すときは、かけるんだよ。  
なぜかと言うと、単位が小さくなったら、数字は大きくしないと、  
同じ大きさを表せないでしょ？」

このことを理解させてあげられれば、応用がきくと思いませんか？

まず、これと逆の場合、すなわち、  
「大きい単位に直すときは、わる」ということがわかりますし、

さらに、時間と分に限らず、メートルとキロメートル、グラムとキログラム、

リットルとミリリットルなど、他の単位の問題でも応用可能になります。

今回の例に限らず、

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

ただ丸暗記させるより、このように「理由付きで」言ってあげることを心がけてみてください。

なーんて言っても、ちょっと難しいですかね？

困った場合はメールをください。  
私のわかる範囲でお答えしますので、お気軽にご相談ください。

\*\*\*\*\*  
【勉強マインド】勉強法との付き合い方  
\*\*\*\*\*

本屋さんに行けば、勉強法についての本は、山ほどありますね。

ネットにも、いろんな勉強法がころがっています。

これらの勉強法と、いったいどう付き合うか。

私からのアドバイスは、

つかず、離れず  
~~~~~

です。

ひとつの勉強法にこだわりすぎるのもよくないし、
かと言って、あんな勉強法はインチキだから、
普通に真面目にコツコツやるしかない、と言って、
まったく受け付けないのも、もったいない話です。

これさえ身に付ければ他はいらない、
なんて勉強法は一つもありません。

ある分野にはこの勉強法が合う、とか、
こういう状況のときはこの勉強法が合う、
というようなことはあります。

ま、要は、

いろいろ試してみましょう

~~~~~

ということです。

どれも絶対視する必要はありませんが、  
でもちょっとは役に立つ可能性もあるんです。

いろんな勉強法を知っていれば、  
壁にぶつかった時、それを使って乗り越えられる可能性が増えますよ。

私のメルマガも、そのようにして読んでほしいと思います。

#### ◆編集後記◆

不景気の影響で、通塾率は下がっているそうです。  
そして、塾をやめた人たちが通信教育に流れている、ということです。

まあ、通信教育のほうが安いですから、  
同じ効果なら、お得ですよ。  
同じ効果、なら・・・。

ここでも、やはり、自学自習力が鍵となってきます。  
通信教育でも効果が出るお子さんは、  
自学自習力があるお子さんです。

私がメール講座でお伝えしているスキルは、  
これからは、ますます必要となるでしょう。

↓      ↓      ↓

<http://sasayan.sakura.ne.jp/optin/jigaku1.html>

こんばんは。

家庭学習コンサルタントのムーチョ・ササキこと佐々木敬一です。

今回から読者になってくれた方、はじめまして。  
よろしくお願いします。

今日の夕方、小1の息子が、  
紙切れを見せて「これ、なーに？」と聞いてきました。

その紙には息子の字で「ＴＯＴＯ」と書いてありました。

「ははーん」と、私は思いました。

私「もしかして、それ、トイレに書いてあった？」

息子「うん」

私「やっぱし」

そういえば自分も子供の時、「これ、よく見るけど、何だろう？」  
と何となく思っていましたが、実際に聞いたことはありませんでした。

子供のこういうごく素朴な疑問に接すると、  
「あー、身の回りにはいろんな？があったんだなー、そう言えば」  
というような、新鮮な気持ちになります。

●無料のメール講座「自学自習への道」、登録はお済みですか？

「役に立ちます」「感謝してます」「涙が出ました」など、  
親御さんたちから続々と熱いメールをいただいています。  
プレゼントも満載ですよ。

<http://sasayan.sakura.ne.jp/optin/jigaku1.html>

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

■このメルマガは次のようなトピックをアトランダムに取り上げていきます。

【面白勉強法】勉強が面白くなるためのヒント集です。

【大人の勉強法】社会人のための勉強法です。

【勉強マインド】勉強に対する姿勢や考え方、モチベーションアップの方法など

を探っていきます。

【楽々指導法】塾講師や家庭教師など、指導者に向けてのアドバイスです。

【親向け講座】子供のやる気を育てるために親が出来ることについて語ります。

---

### ～目次～

【勉強マインド】受験直前の生活

【親向け講座】セルフエスティーム

\*\*\*\*\*

【勉強マインド】受験直前の生活

\*\*\*\*\*

私の住んでいる神奈川県では、公立高校の入試まで残り1ヶ月を切りました。

（正確に言うとその前に、面接や実技が中心の前期試験というものが今月末頃にありますが）

地域によって違いはありますが、似たような状況の受験生も多いと思われますので、今回は「受験直前の生活」という堅っ苦しいテーマで書こうと思います。

まあ、当たり前のことしか書きませんが、この時期は「当たり前のこと」こそが重要になるので、馬鹿にせず、読んでくださいね。

自分だけは大丈夫、みたいな過信は禁物ですよ。

■こころとからだ

この時期、一番気をつけるべきは、  
「こころとからだ」  
です。

こんな言い方、なんか偽善チックで、好みではないんですが、  
かと言って、「精神的な安定と肉体的な健康」  
とか言うのも堅苦しすぎるでしょ？

まあ、いいですよ、言い回しは（笑）

マジで気をつけてください。

まずは「こころ」。

精神的に揺れが激しい時期だと思います。

今日は自信過剰なくらい自信满满。  
と思っていたら次の日は、どん底の精神状態。

もう、ほんと、いろんなこと考えちゃうと思います。

で、ぜひやってほしいのは、  
そういう、いろんな思いをぶちまけられる場を用意しておくことです。  
~~~~~

なんでも気楽に話せる友人がいるなら、その友人にぶちまける、
でもいいですし、
親や兄弟など、家族に話を聞いてくれる人がいるなら、それでもいいです。

「友人にも家族にもぶちまけたくない」という人は、
ブログやSNS（mixi など）で不特定多数の人に向かって発信するのも
いいです。

誰にも発信したくない人は、秘密のノートを作って、
そこに思いのたけをガンガン書きまくってください。
文字だけでなく、絵だってなんだって好きなように書きまくってください。

大事なのは、「吐き出す」ことです。

吐き出してみると、そうとう深い悩みに思えてたことも
随分軽く受け止めることが出来るものです。

不安や悩みを言葉や絵などにすることによって、客観的に受け止めることが出来るわけです。

話はあえて脱線しますが、優秀なカウンセラーがやっているのは、クライアント（相談者）に対して意見を差し挟まず、ひたすら受け止める、ということだそうです。

そうすることで、クライアント（相談者）自身が自分の中から解決策を見つけ出す、そのための手助けをする、というのが基本スタンスなのだそうです。

であれば、本格的にカウンセリングを受けなくても、ひたすら受け止めてくれる存在があれば、不安や悩みは軽減できるはずですね。

あ、そうそう。
このメールに返信して、私に向かってぶちまけてくれてもいいですよ。

続いて「からだ」のほう、行きましょうか。

インフルエンザ、こちらの地域でもけっこう流行っています。

予防注射を絶対に受ける、とは言いませんが（副作用など、いろいろ問題もあるようなので）、気をつけるに越したことはありません。

インフルエンザまでいかななくても、普通の風邪も要注意です。

今さら私が言うほどでもないようなくらい、よく言われていることですが、外から帰ったら、手洗い・うがいを必ずしましょうね。

最近では、風邪をひいてからでなく、予防のためにマスクをしている人もいます。

特に、風邪をひきやすい人は、念のためやっておいてはどうでしょう？

あとは、これも学校の先生的なありがちアドバイスですが、規則的な生活を心がけましょうね。

面白勉強マガジン！バックナンバー

もうこの時期は、いくらそっちのほうがかどるからと言っても、夜型生活はやめたほうがいいですよ。

人間の脳は、目が覚めてから3時間くらいたたないと十分に働き始めないとされています。

受験は午前中から始まりますよね？

その時に一番頭が働く状態に持っていかなければいけないわけですから、遅くとも3時間前に起きる癖をつけといたほうがいいです。

■勉強内容

この時期の勉強内容は、次のように戦略的な方法をとるべきです。

・得意科目

過去問などの総合問題を中心にやる。

時間を計り、得点もつける。

1点でも多くとれるよう、全力で問題に取り組む練習をする。

・苦手科目

同じ科目の中でも、もう少し勉強すればなんとかかなりそうな分野に力を入れる。（特に、覚えさえすれば得点につながる、という分野）

過去問をよく調べ、出る可能性が高い分野を優先的に勉強する。

出そうな問題を予想する、というのも悪くありません。

私は高校受験のときも大学受験の時も、

「今年はどんな問題が出るか？」というのをかなり細かく分析して勉強しました。

ちょっとした予想屋的なゲーム感覚があり、

けっこう楽しかったのを覚えています。

もちろん、ぴったり当たるなんてことはありませんし、

面白勉強マガジン！バックナンバー

そんなことは期待しないほうがいいのですが、
少なくとも、勉強すべき分野の優先順位はつけられます。

残り少ない時間を有効に使うのには、優先順位は大事ですからね。

ただし、気をつけてほしいのは、どんなに自信があっても、
自分が予想した問題以外出ない、とは絶対に思い込まないことです。

でないと、本番で予想外の問題に出くわしたとき、
大パニックになる可能性があります。

私の塾の中3生にも先日言ったばかりですが、
この時期には、点取り虫になることを躊躇してはいけません。

実際、1点差で合否が分かれることは、よくあることなのですから。

「いかにして、1点でも多くとるか」という精神で過ごしてください。

出来れば、後悔のない毎日を過ごしたいですね。

【親向け講座】セルフエスティーム

今日は午前中に、近くの町で
「発達障害と向き合う」というタイトルのセミナーがありました。

うちの塾は、障害を持つ生徒さんも積極的に受け入れているので、
指導の参考になればと思い、受講しました。

そのセミナーで出てきたのが、タイトルにある「セルフエスティーム」
という言葉です。

この言葉は、私がリスペクトする某教育コンサルタントの方も
よく言っていますが、
一般的にはまだまだ聞きなれない言葉だと思います。

「自己肯定感」と訳されるそうですが、簡単に言えば、
「自分をよく思う、価値あるものとみなす心理(感情)」
のことです。

国際比較をしても、日本の現代の子供たちは、
このセルフエスティームが低いそうです。

セルフエスティームが低い子は、
「どうせ～」「むり」「できない」「やってもむだ」というような
否定的な発言が多くなり、学習面でも十分な力を発揮できません。

セミナーでは、子供のセルフエスティームを高めるための方法が
6つほど紹介されていたので、以下に引用します。

1. 肯定的に認めてほめる
2. できていないところの叱責ではなくて、できているところの事実評価
（スモールステップによる成功体験）
3. 「ありがとう」といわれる体験
4. 笑顔をもらう体験
5. 愛されている大切にされている実感
6. マイナス思考をプラス思考に

このうちの1から6を「プラスのストロークバンク」と言うそうです。

「バンク」と言うと、銀行ですね。
どんな銀行かと言うと、プラスの感情体験を貯金しておける銀行なんです。

つらいことがあっても、そういう貯金がたくさんある子は、
プラスの感情体験を引き出して、なんとか耐えていける、
ということなんだそうです。

これは、発達障害のある・なしにかかわらず、
とても重要な考え方だな、と思いました。

セルフエスティーム＝自己肯定感
~~~~~

お子さんと接するとき、頭の片隅に置いてください。

◆編集後記◆

メルマガ配信スタンドまぐまぐの  
「Pick up! 教育のヒント」で紹介していただいたお陰で、  
まぐまぐからの読者が100人以上も増えました。

新たに読者になってくれた方、  
ありがとうございます。

やっぱり、読んでくれる方が増えるというのは、  
単純に嬉しいものです。

これからも、地道に頑張っていこう、  
という気持ちでいっぱいです。

あ、そうそう。

「こんなテーマで書いてほしい」  
というようなリクエストがありましたら、  
ぜひメールで伝えてください。

私書ける内容のものであれば、  
優先的に記事にしていきますので。

このメールに直接返信してくださいね♪

こんにちは。

家庭学習コンサルタントの  
ムーチョ・ササキこと佐々木敬一です。

新たに読者になってくれた方、はじめまして。  
よろしくお願いします。

私が塾を開いている地域の公立高校入試は、前期選抜・後期選抜という2つの  
選抜方法をとっています。

先週、前期選抜の合格発表が終わり、あとは後期選抜を残すのみ、  
という状態です。

確か、去年のこの時期も同じようなこと書いたような気がしますが  
（それともブログだったかな？）、この制度、ほんとよくないです。

弊害ありすぎ。

#### 弊害その1

前期選抜は面接のみ（学校によっては実技試験あり）で、ペーパーテストが  
ないので、勉強したがる生徒に限って「前期で受かったらいいな」という  
淡い期待を抱きすぎて困る。

#### 弊害その2

前期選抜で受かった生徒は学力が低くて困る、という高校からの苦情も  
実際にあるようだ。

（弊害その3以降は、編集後記で・・・）

●無料のメール講座「自学自習への道」、登録はお済みですか？

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

不景気だからこそ、塾や家庭教師、通信添削などにかかるお金を無駄に  
したくないですよね？であれば、「自学自習」は必須です！

「役に立ちます」「感謝してます」「涙が出ました」など、  
親御さんたちから続々と熱いメールをいただいています。

<http://sasayan.sakura.ne.jp/optin/jigaku1.html>

---

■このメルマガは次のようなトピックをアトランダムに取り上げていきます。

【面白勉強法】勉強が面白くなるためのヒント集です。

【大人の勉強法】社会人のための勉強法です。

【勉強マインド】勉強に対する姿勢や考え方などを探っていきます。

【楽々指導法】塾講師や家庭教師など、指導者に向けてのアドバイスです。

【親向け講座】子供のやる気を育てるために親が出来ることについて語ります。

---

### ～目次～

【勉強マインド】受験当日チェックシート

【楽々指導法】生徒との距離（１）

\*\*\*\*\*

【勉強マインド】受験当日チェックシート

\*\*\*\*\*

受験生諸君と親御さんは、気持ちが上がったり、下がったり、  
落ち着かなくて大変な時期だと思います。

もう、ひと段落ついた人もいると思いますが、  
まだまだこれから、という人のために、ちょっとしたアドバイスを。

受験の、まさに当日というのは、どんなに落ち着いて見える人でも、  
いつもとは違う精神状態になるものです。

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

当日の朝の、ちょっとしたミスやトラブルが、  
本番にまで尾を引くことにもあります。

「ちょっとしたミスやトラブル」というのは、例えば、

忘れ物をしたり、だとか、電車に乗り遅れたり、だとか、  
そういうことです。

これらを未然に防ぐために、  
「受験当日チェックシート」を作成しておきましょう。

まずは持ち物チェック。

受験票や筆記用具をはじめ、持って行かなければならないものは、  
思いつく限り全部リストにしておきましょう。

一番危険なのは、「このくらいは、書かなくても忘れないだろう」  
と思うことです。

さきほども書いたように、受験当日はいつもとは違った精神状態にある  
ものです。  
普段ならしないようなミスをしてしまうことがあるのです。

交通機関のチェックも忘れずに。

電車やバスの出発時刻はもちろん確認すると思いますが、  
万が一、事故や天候などで、運行の遅れがあったときの対処法も  
事前に考えておくのがベストです。

タクシーを使うのか、おうちの人に車で送ってもらうのか、  
など、念のため決めておくと、いざというときに慌てずにすみませぬ。

一つ一つの持ち物の頭には、□のようなチェックボックスを書いておき、  
当日の朝、確認したものから順にチェックを入れていきましょう。

全項目にチェックが入ったら深呼吸をして、いざ出陣！

ついでに、入試本番でのアドバイスを一つ。

名前は絶対に先に書くこと。

~~~~~

間違っても「あとで書けばいいや」とは思わないこと。

まあ、滅多にいないとは思いますが、昔、私の塾の生徒にいたんです。

すべり止めの私立高校の受験が終わった後、
T君、というその生徒は泣きそうな顔で、
「先生、俺、もしかしたら名前書き忘れたかも」

私「えーッ？なんで？先に書かなかったの？」

T君「うん。あとで書けばいいやと思ってすぐに問題に集中して・・・。
それで、試験が終わって答案を出したあと、『あれ？！俺、名前書いたっけ？』
って。全然覚えてないんだ」

私「ほんとかよー。だからあれほど名前は先に書けっていつも言ってたじゃん」

T君「う～ん。もし本当に名前書いてなかったら、俺、どうしよう？」

幸い、T君は合格していたのですが（たぶん、実際は書いていたのでしょう。たぶん）、発表日まで、ずーっと不安な日々を送っていました。

あなたがもし受験生なら、このようなことがないよう、
絶対に名前は真っ先に書いてくださいね。（もちろん、受験番号とかもね）

【楽々指導法】生徒との距離（１）

若い先生は、生徒との距離のとりかたに苦労するのでは
ないかと思い、今回からそれをテーマにお話することにします。

特に難しいのは、集団授業における生徒との距離です。

まずは、若い先生にありがちな、授業運営の典型的な失敗例を
挙げておきます。

実際に授業をしたことのあるかたであれば、わかると思いますが、
たいていのクラスは、最初、けっこう静かです。

で、先生としては、生徒との距離を縮めようと、
生徒のちょっとしたおしゃべりや、わがままを大目に見ます。

これが実は落とし穴。

生徒たちが最初静かなのは、様子をうかがっているからなんです。

様子をうかがうというのは、どういうことかと言うと、

先生がどこまでなら許してくれるのか、

~~~~~

という臨界点を見極めているのです。

~~~~~

あの先生は、ここまでならなら許してくれるけど、
これ以上のことをやると怒る、
という情報を得ようとしているんです。

これはもう、本能とまで言ってもいいくらいの性質です。

経験者でないとピンとこないかもしれませんが、
これは本当なんです。

なぜなのでしょう？

私の推測に過ぎませんが、
それは、基本的には、子供は大人が怖いからだと思います。

だから、どの程度までなら大丈夫なのか、
探りを入れているのだと思います。

ですから、あまりにも何でもかんでも許していると、
生徒はだんだん「あの先生なら、何をやっても大丈夫だ」
と思い込んでしまい、気づいてみたら手がつけられない状態に・・・

というのが、典型的な授業崩壊例です。

恐ろしいですねー。

このような事態を防ぐには、

最初の静かなときに、やっていいことと悪いことの、
~~~~~

しっかりとした基準を示してあげる  
~~~~~

ということです。

なにも、授業中、突然ブチ切れる必要はありませんが、
（それは私です。笑）
何らかの形で、基準を示してあげてください。

生徒が調子に乗りすぎてるな、と思ったときだけ、
サッと真顔になるとか、声のトーンを落としてみるとか、
なにか「普段と様子が違うぞ」と生徒に思わせてください。

それも、なるべく早い時期に。

こういう、演技っぽいことが苦手な人は、
最初に説明しておいてもいいです。
「えー、先生は、これこれこういうことは許しません」とか・・・。

で、「許しません」と言ったことをやった場合は、
思いっきり怒ったらいと思います。

年がら年中怒っているより、効果的です。

（次号に続く）

◆編集後記◆

（冒頭からの続きです）

弊害その3

前期選抜の可否は、面接と内申により決められるため、内申がその高校の基準と比べて高くない場合は、合格はあまり期待できない。
でも、絶対に受からない、とも限らないので、「だめもと」で一応受ける。

ところが「だめもと」とは言え、やはり「不合格」の文字を見ると凹む。
そりゃそうだ。

弊害その4

この時期、学校のクラスは、前期選抜で合格した生徒と、
前期選抜で不合格だったか、あるいは前期選抜を受けなかった生徒が
混在している状態。

で、前者の生徒は合格しちゃってるものだから、完全にルンルン状態。
後者の生徒はもちろん、後期選抜に向けて最後の追い込み。

どんな雰囲気になるか、想像してみてください。

特に、前期不合格だったコの気持ちを。

中途半端になぐさめられても、余計に傷つきます。

前期合格者の同級生に「〇〇なら、後期、大丈夫だよ」と、
ニヤついた顔で言われた生徒が（そのコは普段、大人しく、真面目なコなんです
が）、
うちの塾で半泣きになりながら、「ちょームカついた！！！」とぶち切れまくっ
ていました。

・・・という感じですね。

弊害だらけです。

えー、ただ、そろそろこの制度、廃止になると聞いています。

正式発表を、心待ちにしております。

こんばんは。

家庭学習コンサルタントの
ムーチョ・ササキこと佐々木敬一です。

新たに読者になってくれた方、はじめまして。
よろしくお願いします。

このメルマガも、ようやく読者数1000名を越えました。

まぐまぐ：444名　メルマ：25名　独自配信：560名

という内訳です。

読んでくれる方が増える、というのは単純に嬉しいものです。
これからも頑張ります！

ところで。

ただいま、新しいプロジェクトを企画中です。

簡単に言うと、私の個別サポートによって、

たった3ヶ月で自学自習力を身につけてもらう、というプロジェクトです。
~~~~~

メール講座「自学自習への道」との連動企画になりますので、  
もし、ちょっとでも興味があり、メール講座をとっていない方は、  
これを機会に登録してみてもいいでしょうか？

●無料のメール講座「自学自習への道」、登録はお済みですか？

不景気だからこそ、塾や家庭教師、通信添削などにかかるお金を無駄に  
したくないですよね？であれば、「自学自習」は必須です！

「役に立ちます」「感謝してます」「涙が出ました」など、

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

親御さんたちから続々と熱いメールをいただいています。

<http://sasayan.sakura.ne.jp/optin/jigaku1.html>

---

■このメルマガは次のようなトピックをアトランダムに取り上げていきます。

【面白勉強法】勉強が面白くなるためのヒント集です。

【大人の勉強法】社会人のための勉強法です。

【勉強マインド】勉強に対する姿勢や考え方などを探っていきます。

【楽々指導法】塾講師や家庭教師など、指導者に向けてのアドバイスです。

【親向け講座】子供のやる気を育てるために親が出来ることについて語ります。

---

### ～目次～

【親向け講座】不況時の塾選び（１）

【楽々指導法】生徒との距離（２）

\*\*\*\*\*

【親向け講座】不況時の塾選び（１）

\*\*\*\*\*

景気が悪いときは、どこのご家庭でも、  
お金の使い方が慎重にならざるを得ません。

多少無理してでも、子供の教育にはお金を惜しまない、  
という考えのご家庭が多いようですが、それにしたって、  
同じ出すなら、当然効果のあるところへ通わせたいですよね？

いい機会ですので、学年の変わるこの時期に、  
「塾選び」について、改めて考え直してみましょう。

### ■意思の確認

意外に多いのが、  
「親が行け、と言うので行っていただけ」というお子さんです。

先日、某教育情報サイトで知ったのですが、  
あとあとになって、次のように言っている子が結構いるそうです。

「塾の授業は、よくわからなかったけど、  
一生懸命教えてくれる先生にも悪いし、通わせてくれている親にも  
悪いので、わかるふりをしていた」と。

これ、けっこうショックじゃありません？

私が思うに、いわゆる「いい子」に、  
このような傾向が強いような気がします。

月に2万5千円の月謝だとして、年間30万円。  
実際には、教材費や講習費なども加わりますから、軽く40万円以上。

3年間通えば120万円以上。  
月謝がもっと高ければ、金額はさらに跳ね上がります。

これが、お子さんの「気遣い」だけで使われた金額だとしたら・・・？

まったく笑えません。

親の強行で通わせてしまうと、こんなことにならないとも限らないので、  
くれぐれも注意してください。

かと言って、お子さんが自分から「あの塾に行きたい」とか言ったって、  
その動機はどこにあるかはわかりません。

一番よくあるのが、友達に通っているから。

必ずしも悪くはありませんが、よくよく確かめておく必要はあります。

ちゃんと勉強する気があるかどうか、を。

仲のいい友達と同じ塾に通う、というのは諸刃の剣で、  
うまくいけば、よきライバルとして切磋琢磨し合えることもありますが、  
一步間違えると、足の引っ張り合い、というか、ふざけあってしまう、  
ということにもなりかねません。

私の意見としては、

「ちゃんと勉強する気がない、と判断した場合はすぐにやめさせる」という態度で臨むのがいいと思います。

子供に「通ってもらっている」というのではなく、  
~~~~~

子供が「通わせてもらっている」という状況にする
~~~~~

というのがコツです。

#### ■大手塾か、個人塾か？

大手塾、個人塾、どちらにも長所・短所があり、  
一般的にどちらがいいか？というより、  
お子さんの性格や学力状況によって判断すべきでしょう。

私は、昔は大手塾の講師、現在は個人塾の塾長をしていて、  
いわばどちらの塾の内部事情を知っているので、  
どちらかしか経験していない先生よりは的確なアドバイスができると思いますよ。

大手塾、それも一斉指導の形態をとっている塾に向いているのは、  
すでに勉強に対するやる気もある程度あり、  
どちらかというと積極的な性格のお子さんです。

そうでなければ大手塾へ行くな、  
という意味ではもちろんありませんが、  
今挙げたのと正反対のお子さんだと、じゅうぶんに効果を発揮しません。

大手は、たいてい、学力別にクラスが編成されています。

そして、それは塾内の学力テストなどで、シビアに決められます。

また、小テストの結果なども、バンバン張り出されるのがふつーです。

このようにして、生徒同士を競わせることで、学力を高めていく、  
という方法をとっているのです。

このような方法で伸びていくお子さんは、  
やる気や自信を持っていることが前提です。

学力も、少なくともクラスで真ん中以上はないと、  
苦しいです。

「負けてたまるか」というのが原動力になるわけですから。

したがって、今言った条件から離れれば離れるほど、

個人塾か、あるいは個別指導の形態をとっている塾が向いている、  
ということになります。

まさしく、私の塾です（宣伝、宣伝。笑）

ただ、このメルマガは、  
全国どころか、海外のかたも読んでくれているようなので、  
私の塾ばかり宣伝しても意味ありません。

通えない距離の人のほうが多いと思うので（笑）

次回のこのコーナーで、もう少し詳しくお話していきますが、  
「それまで待てない」という方は、メールで質問してください。  
このメルマガに返信してくだされば結構です。

\*\*\*\*\*

#### 【楽々指導法】生徒との距離（２）

\*\*\*\*\*

どうしたって、若い先生というのは生徒になめられがちです。

でも、それが逆に言うと、「慕われている」ということでもあり、  
まったくなめられない先生のほうが、  
実は問題があつたりもするのです。

まったくなめられない先生というのは、  
生徒とコミュニケーションがとりにくい。

どんなに知識や技術があっても、  
生徒とコミュニケーションがとれない先生が生徒を伸ばすのは難しいです。

難しい、と言うより、無理。

「教える」という行為は、コミュニケーションを基盤して成り立っているからです。

「なめられる」と「慕われる」は、紙一重です。  
~~~~~

私も若いときは、なめられまくっていました。

最近でこそ、年を重ね、貫禄も出てきたせいか（？）、
そうでもなくなってきましたが、若いときは、ひどかった（笑）

生徒は、若い先生に対しては、年齢が近いぶん、
距離も近く感じるわけです。

だから慕いもするし、それが行き過ぎて、なめもする（笑）

でも、勉強を教えるときは、ある程度強制力が必要な場面も
出てきます。

「なめられっぱなし」では、やはり困るわけです。

対策として、よく、大手の塾では、
先生たちに、スーツや白衣を着用させるところが多いようです。

フォーマルな服装は、相手との距離感を生みます。

「私は君達とは、違う立場の人間なんだよ」
ということを、フォーマルな服装によって示すわけです。

見た目は、予想以上に効果を発揮します。

中身は少々危なっかしくても、格好がそれなりだと
「それなり」の先生に見えるものです。

「人は見た目が9割」というタイトルの本があるくらいですからね。

これが一番簡単かつ効果的な方法で、だからこそ、
多くの学習塾では、この方法が採用されています。

こういうやり方が好きか嫌いかは別にして。

ちなみに、私の塾は、家塾ということもあり、
これとは真逆の方法がとられています。

つまり、私も、講師のMぐち先生も、思いっきり私服で授業です（笑）

そのせいかどうかはわかりませんが、
1年目はMぐち先生、なめられまくっていました（苦笑）

でも、2年目からは中身がともなってきたので、
早くも貫禄が出てきました。

貫禄、というとオーバーですが、
「先生らしくなってきた」ということです。

ちなみに、1年目はどちらかというと
「勉強の出来るあんちゃん」でした。

なぜ、「思いっきり私服」なのか、というと、
それは、私がスーツ嫌いだからです。

そこに思想とか理念とかは、ありません（笑）

そもそも似合わないし、ネクタイなんか、苦しくていやなのです。

いや。別に。

スーツを馬鹿にしているわけでは、もちろんありません。

本当は、スーツを着たほうがいい、ということはわかっているのです。

そのほうが信用されやすいつてもわかっているのです。

でもね、これだけは、譲れないのです。

大手塾の講師をやめて、独立したのも、
「私服でやりたかったから」
というのも理由の一つではあるんです。

私が私服で、Mぐち先生がスーツ、っていうのもおかしいでしょ？

だからなんです。

すっかり話は脱線しましたが、もとに戻すことなく、
このまま終わります（笑）

若い先生で、何か困っていることがあれば、メールくださいね♪

◆編集後記◆

こちらの地域では、今年度の高校入試もようやく発表もすべて終わり、
ひと段落です。

うちの塾生は、全員合格しました！

パチパチパチ。

・・・と、気を抜く間もなく、今度は高校生の学年末テストが来週から
始まるわけです。

いやはや。

まだまだ。

そんでもって、話変わって、

次回、新コーナーを追加します。

すでに5つもあるのに、「これ以上増やしてどうするんだ？」という意見も
あるでしょうが（というか、自分でもそう思ってるんですが）、
思いついちゃったんだから、しょうがない。

やりたくなっちゃったんだから、しょうがない（笑）

メルマガタイトルにふさわしい、面白いコーナーにしたいと思っています。

ご期待ください。

こんにちは。

家庭学習コンサルタントの
ムーチョ・ササキこと佐々木敬一です。

前回ちらりと予告した新しいプロジェクトの案内サイトは、
もうご覧になりましたか？

<http://sasayan.sakura.ne.jp/jigakuji-shu/index.html>

無料のメール講座「自学自習への道」を登録しているかたには、
すでに告知済みですが、もしまだであれば
今月末までの期間限定募集なので、早めに見ておいてくださいね。

すでに数名のかたが申し込まれ、
個別にコンタクトをとっています。

自学自習力・養成プロジェクト

<http://sasayan.sakura.ne.jp/jigakuji-shu/index.html>

●無料のメール講座「自学自習への道」、登録はお済みですか？

不景気だからこそ、塾や家庭教師、通信添削などにかかるお金を
無駄にしたくないですよね？であれば、「自学自習」は必須です！

「役に立ちます」「感謝してます」「涙が出ました」など、
親御さんたちから続々と熱いメールをいただいています。

<http://sasayan.sakura.ne.jp/optin/jigaku1.html>

■このメルマガは次のようなトピックをアトランダムに取り上げていきます。

【面白勉強法】勉強が面白くなるためのヒント集です。

【大人の勉強法】社会人のための勉強法です。

面白勉強マガジン！バックナンバー

- 【勉強マインド】勉強に対する姿勢や考え方などを探っていきます。
 - 【楽々指導法】塾講師や家庭教師など、指導者に向けてのアドバイスです。
 - 【親向け講座】子供のやる気を育てるために親が出来ることについて語ります。
 - 【勉強クイズ】学校で習う勉強内容をクイズ形式で確認します
-

～目次～

【勉強クイズ】仲間はずれはどれ？

【親向け講座】不況時の塾選び（２）

【勉強クイズ】仲間はずれはどれ？

前回予告した、新コーナーです。

毎回テーマを決めて、お送りしていこうかと思いますが、
今回は「仲間はずれはどれ？」というテーマの問題を
いくつか作ってみました。

わかった方は、メールで答えを送ってください。

全問正解の方には、ちょっとしたプレゼントを差し上げます。

なお、解答は、次回の当メルマガで発表します。

では、さっそくいきましょう！

●問１ ＜英語＞

面白勉強マガジン！バックナンバー

次の数字を英語で書くとき、ひとつだけ仲間はずれになるものがあります。
それはどれでしょう？

4 14 40 400 4000

●問2 <社会>

次のうち、一人だけ性が違う人物がいます。それは誰でしょう？

与謝野晶子 小野妹子 孔子 中大兄皇子

●問3 <理科>

次のうち、卵を産む動物が1つだけあります。どれでしょう？

クジラ コウモリ カモノハシ セイウチ

●問4 <数学>

次の数字のうち、仲間はずれはどれでしょう？ 理由も書いてください。

1 10 100 169 225

●問5 <国語>

次のカタカナ部分を漢字にしたとき、ひとつだけ仲間はずれの字があります。
どれでしょう？

安全保ショウ条約 全額返金保ショウ 確かなショウ拠 卒業ショウ書

どうです？

わかりましたか？

わかったかたは、こちらへ解答を送って、プレゼントをゲットしてくださいね♪
(お名前を忘れずにね)

omoben@sasayan.sakura.ne.jp

【親向け講座】不況時の塾選び（２）

この時期は入塾シーズンなので、私の塾も生徒集めに懸命であります。

まあ、懸命とか言っても、チラシを作ったり、
広告の文を考えるくらいですが。

その、チラシや広告ですが、
塾を決める際にどのくらい参考にしていますか？

私は、わりと真面目に、誠実な表現を心がけています。

塾と言うのは、生徒が入れば終わり、というわけではなく、
入ってから、いかに満足して継続してもらうかが勝負ですから、
実情と合わないような、大げさな表現は使わないようにしています。

うまいこと言ってたって、入ってみれば、実情はすぐわかりますからね。

ただ、実際はチラシや広告だけで判断する親御さんは、
少ないのではないかと感じています。

やはり、口コミの存在も大きいですね。

うちの塾も、口コミで入ってきた生徒さんもたくさんいます。

口コミでなんとなく評判を聞いていて、
チラシを見て「ああ、ここか」と確認して電話をする、
というパターンが一番多いようです。

あくまでも、うちの場合は、ですが。

さて。

塾を選ぶときの基準、いろいろあるとは思いますが、
何を目的にしているかによっても違ってきますよね。

難関校を目指しているのに補習塾は違うだろうし、
基本が出来ていないのに進学塾というのもちょっと・・・。

今は時代が時代ですから、ますます塾選びには慎重にならざるを得ません。

ただ、最近、いろんな生徒さんやお母さんたちと話していて思うのは、
「おいおい、そんな塾、大丈夫かい？」
ということです。

例えば、

宿題のない塾。
~~~~~

私に言わせれば、宿題も出さないで生徒を伸ばせるなんて、  
信じられません。

というか、実際伸びていないので、やめたのだと思いますが。

例えば、

保護者面談のない塾。  
~~~~~

これも私には信じられません。

よく、親御さんと話さないで、平気ですねー、と思っちゃいます。
何も気にならないんですかねー。

そもそも授業料を払っているのは親御さんなわけですから、
その親御さんの意見を聞かないなんて、あり得ないです。

改めてその必要がないくらい、日頃からコミュニケーションがとれている、
というのならわかりますが・・・。

例えば、

何でもやりたい放題の塾。

~~~~~

携帯やってようが、ずっとしゃべってようが、  
まったく注意しない塾。

いや。

そんな塾がほんとにあるそうです。

なぜか経営が成り立っているという・・・。

残念なことに、これらはみんな個人塾か、中小塾なのです。

私のところも個人塾なので、本当は応援したいのですが、  
でもこれじゃあねー。

「偉そうなこと言って、お前のとはどうなんだよ！」  
と、怒られそうですが・・・。

うちだって、よそから見たら、  
ヘンなところがいっぱいあるかもしれませんから、  
これくらいにしておきましょう。

なんか、話があらぬ方向へ行っているようですので、  
ここでおすすめの本を紹介します。

塾の力—21世紀の子育て（文春新書）小宮山 博仁

価格：（定価：¥ 725）

<http://www.amazon.co.jp/dp/416660080X/ref=nosim/?tag=sasakyou-22>

著者の小宮山さんは、カリスマ的な存在ではありませんが、  
そのぶんおっしゃることがいつも誠実で、うそ臭さがありません。

この本も、かなり誠実な本です。

塾の選びかたについても、ある程度のページ数がさかれていますし、

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

塾の利用のしかたについても、納得のいく説明をしてくれています。

やはり、私が塾選びとか言っても（特に今のような募集の時期には）なかなか客観的にはなれないようなので、  
こちらを参考にしてくださったほうがいいかもしれません。

### ◆編集後記◆

先週は、土・日を使って保護者面談をやりました。

あるお母さんから、「塾のイベントで使ってください」と、  
野球盤をいただきました。

野球盤、ご存知ですか？

いやー、我々世代には、ちょーなつかしいゲームです。

最近野球に目覚めつつある、小1息子も大喜びで、早速対戦しました。

負けました・・・。

マジで・・・（涙）

こんにちは。

家庭学習コンサルタントの  
ムーチョ・ササキこと佐々木敬一です。

ゴールデンウィーク、いかがお過ごしですか？

私は、普段と何ら変わらない毎日を送っています。

ひと月以上のご無沙汰ですね。

覚えてます？

ワタクシのこと。

ここで、発行できなかった言い訳をぐだぐだ並べるのもなんなんで、  
さっさと本題に行きまーす。

●無料のメール講座「自学自習への道」、登録はお済みですか？

不景気だからこそ、塾や家庭教師、通信添削などにかかるお金を  
無駄にしたくないですよね？であれば、「自学自習」は必須です！

「役に立ちます」「感謝してます」「涙が出ました」など、  
親御さんたちから続々と熱いメールをいただいています。

<http://sasayan.sakura.ne.jp/optin/jigaku1.html>

---

■このメルマガは次のようなトピックをアトランダムに取り上げて  
いきます。

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

【面白勉強法】勉強が面白くなるためのヒント集です。

【大人の勉強法】社会人のための勉強法です。

【勉強マインド】勉強に対する姿勢や考え方などを探っていきます。

【楽々指導法】塾講師や家庭教師など、指導者に向けてのアドバイスです。

【親向け講座】子供の勉強に関して、親が手助けできることを探ります。

【勉強クイズ】学校で習う勉強内容をクイズ形式で確認します。

---

### ～目次～

【勉強クイズ】英文・間違い探し

【親向け講座】やる気の見え方

\*\*\*\*\*

【勉強クイズ】英文・間違い探し

\*\*\*\*\*

### ■前回の答え合わせ

まずは、前回の「勉強クイズ」の答え合わせから。

どんな問題か忘れてしまった人は、こちらからどうぞ。

<http://omoben.seesaa.net/article/117464021.html>

答えを送ってくださったかた、ありがとうございます。

全問正解のかたには、すでにプレゼントをお送りしてあると思いますが、万が一、「まだ届いてないぞ」という場合はご連絡ください。

では、答えの発表です。

### ●問1 40

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

<解説> 4・・・four      14・・・fourteen      40・・・forty  
400・・・four hundred      4000・・・four thousand  
となり、forty だけ ‘u’ が入らない。

### ●問2 与謝野晶子

<解説> この人物だけ女性。他は全部男性。

### ●問3 カモノハシ

<解説> 哺乳類だけど卵を産むという、ちょっと変わった動物。  
ちなみに、くちばしもあります。

### ●問4 10

<解説> これ以外は全部、ある数字の2乗になっている。  
1 = 1の2乗      100 = 10の2乗      169 = 13の2乗  
225 = 15の2乗

### ●問5 安全保ショウ条約

<解説> これだけ「障」。他は「証」

## ■今回の問題

では、今回の問題に入ります。

今回は「英文・間違い探し」と題していますが、  
中学校の文法レベルで十分に解ける問題なので、  
気軽にチャレンジしてください。

### ●問

面白勉強マガジン！バックナンバー

次の各英文には、文法的に間違えているものがいくつかあります。

. . .

その番号をすべて答えてください。

1. Are you play soccer?
2. What is in this box?
3. Do they know him?
4. One of them are my brother.
5. Where's my pens?
6. We visited to Kyoto last month.
7. Ken and Miki live in a nice house.
8. She usually go shopping every Sunday.
9. What time did you go to bed yesterday?
10. If it'll be fine tomorrow, we'll play baseball.

前回と同じく、全問正解者にはプレゼントを差し上げますので、  
ドシドシご応募くださいね♪

\*\*\*\*\*

【親向け講座】やる気の見え方

\*\*\*\*\*

「うちの子は、どうもやる気がない」

と思っている親御さんに質問です。

何を基準に、そう判断していますか？

日頃の様子ですか？

テストの結果ですか？

その判断は、ほんとうに、正しいですか？

私の経験では、  
いかにもやる気のなさそうな子でも、  
よくよく話し合ってみると、  
たいていは、見た目ほどやる気がなくはないものです。

まったくやる気のない子なんて、一人もいませんでした。

そもそも、どの程度のやる気があれば、  
「やる気がある」  
と言えるのでしょうか？

数値化できますか？

できないですね？

実際は、その子にやる気があるかどうかなんて、  
なんとも言い切れないのではないですか？

だったら、いいほうに受け取りましょうよ。

大人だって、常にやる気があるわけではないのですから。

ちょっとでも「やる気の片鱗」が見えたら、

「お。やる気あるねー」

と、持ち上げてやってください。

そしたら、もっとやる気になるかもしれません。

やる気なんて、そんなもんじゃないですか？

なんでこんなことを言うかというと、  
先月、うちの塾の中学生と、一人ひとり個人面談を  
やったんです。

親御さんは抜きで。

その時、一人ひとりにA3サイズの大きな紙とマジックを渡し、  
「自分なりの目標を書いてごらん」  
と、言ったのです。

私は、正直に言うと、  
「なかなか書けない生徒も、けっこういるんじゃないかなー」  
と、予想していました。

なぜなら、やる気にあふれているように見える生徒たちばかりでは  
ないからです。

ところが、です。

どの子どもどの子ども、すらすら書くじゃありませんか。

予想は、いいほうに裏切られたわけです。

また、この目標を書いた紙を  
「もし希望するなら、塾のなかに貼っておくぞ」  
と言ったところ、最初、2名だけ、  
「じゃあ、先生、貼っというてよ」という生徒がいました。

後日、それを見た生徒が、  
「俺も」「アタシも」という感じで、自分から  
どんどん貼るようになったのです。

この様子は、以前こちらのブログにも書いたので、  
もしよければ見ておいてください。  
<http://mucho.seesaa.net/article/116357628.html>

このように、

何かきっかけがあると、やる気が触発される、

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

~~~~~

ということも多いので、
いろんなアプローチをしてみてください。

◆編集後記◆

次回は、ついに、というか、ようやく、第50号ということになります。

そこで、ちょっぴりお楽しみな企画を考えています。

次はなるべく早く出したいと思っていますので、
ムーチョのことを忘れないでくださいね（笑）

こんにちは。

家庭学習コンサルタントの
ムーチョ・ササキこと佐々木敬一です。

マイペースでちんたらちんたらと発行を続けてきた当メルマガも、
お陰様で、今回で第50号を数えます。

これもひとえに、いつも読んでくださるあなた様のお陰です。

ほんとにほんとに、ありがとうございます！！

発行当初は、

「個別指導塾の塾長が伝授する面白勉強法&楽々指導法！」

なーんて長ったらしいタイトルだったのですが、
そんなことを知る読者の方も、いまやどれだけいらっしゃるのか（笑）

そこで今回は、第50号を記念して、3つの企画をご用意しました。

もしよろしければ、この機会をぜひとも利用してみてください。

気に入ったものを選んでくださってもいいですし、
全部を利用してくださっても構いません。

それでは早速いきますよ！！

★第50号記念企画 第1弾★ 電話（またはスカイプ）による無料相談

ムーチョがあなたのお悩みの相談に乗ります。

あらかじめメールで相談内容を伝えていただいた上で、
電話かスカイプ（インターネットを使った無料電話）で直接お話しさせていただきます。

勉強のこと、子育てのことなど、当メルマガのテーマにちょっとでも
関わることであれば、なんでも構いません。

日時は次の中から選んでください。
（第2希望まで書いてください）

5月23日（土） 17：00～
 18：00～
 19：00～
 20：00～

5月24日（日） 9：00～
 10：00～
 11：00～
 20：00～
 21：00～

基本的に先着順で受け付けますので、
ご希望のかたはお早めをお願いします。

●応募方法

「第1弾希望」という件名で、メールを送ってください。

以下の項目を必ず入れてください。

- ・氏名
- ・第1希望の日時

面白勉強マガジン！バックナンバー

- ・ 第2希望の日時
- ・ 相談したい内容

アドレスはこちらです。→omoben@sasayan.sakura.ne.jp

追って返信させていただきます。

●締め切り

平成21年5月21日（木）23：00まで

★第50号記念企画 第2弾★ 「ムーチョにお仕事ください」

自分の名誉のために一応言っておきますが、
仕事がないわけではありません（笑）

簡単に言うと、オーダーメイドのお仕事を引き受けます、
という企画なんです、
実はちょっとしたきっかけがあります。

なんでこんな企画を思いついたかという話を
ちょっと聞いてもらえますか？

このメルマガとは別に「自学自習への道」というメール講座を
やっています、その講座の中で、3月にこのようなプロジェクトの
参加者を募集しました。

<http://sasayan.sakura.ne.jp/jigakuji-shu/index.html>
（現在は募集していません）

このプロジェクトに関して、大分にお住まいのYさんという女性のかたから
「これの大人版はありませんか？」
という質問をいただきました。

で、私は早速返信させていただき、
何度かメールをやりとりするうちに、

Ｙさんは「小論文の授業を受けたい」ということがわかりました。

そして話はまとまり、月に２回、
スカイプ（インターネットを使った無料電話）による小論文講座を
やることになり、すでに２ヶ月が経過しました。

いわば、ネット家庭教師という形になったわけです。

これは、Ｙさんからのご要望があったからこそ、
実現できたことで、私自身の中には、
「ネットで小論文を教えよう」
という発想はなかったのです。

「もしかしたら、このような方が他にもいらっしゃるのでは？」
と思い、今回の企画を思いついた次第です。

どんな企画なのか？

もう一度改めて、説明いたします。

ごく大雑把に言うと（というか大雑把にしか言えないんですが）、

ムーチョに、あなたの望む仕事を依頼してください。
~~~~~

ということなんです。

具体的な内容は、お任せします。

とは言え、ムーチョにいったいどんなことができるのか、  
ということがわからなければ、依頼しにくいですね？

ですから、私にできること、できそうなことを並べてみますね。

- ・小学生の学習指導
- ・中学生の学習指導
- ・高校生の学習指導（文系）

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

- ・ 小論文指導（学生、社会人問わず）
- ・ 新人講師の授業研修
- ・ 勉強法や教育に関するレポートの執筆
- ・ 勉強法や教育に関するセミナー
- ・ 個人塾・家庭教師のコンサルティング
- ・ ウクレレの弾き方（初心者対象）

などなど・・・。

最後のだけ全然このメルマガのテーマと関係ありませんが、  
以上のリストを参考に、「こんなことをやってもらいたい」ということが  
あれば、ぜひメールしてください。

報酬についても、基本的にあなたが決めてください。

ただし、こちらは先着順ではなく、  
私の独断と偏見で選ばせていただくことになりますので、  
その辺はご了承ください。

基準は、私が「面白そう！」「やってみたい！」と思える内容かどうかです。

報酬は、二の次です。

ですから、「予算はあまりない」という方も  
ムーチョの興味を惹くようなビジネスを考えてくだされば、  
選ばれる可能性は十分にある、と思ってください。

あ。

でも一応、お仕事なんで、この企画に関しては「無料」は、なしです。  
最低でも1円は、お支払いください（笑）

### ●応募方法

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

「第2弾希望」という件名で、メールを送ってください。

以下の項目を必ず入れてください。

- ・氏名
- ・依頼したい内容

アドレスはこちらです。→omoben@sasayan.sakura.ne.jp

検討させていただいた上、  
独断と偏見で「面白そう！」「やってみたい！」と判断したもののみ、  
返信させていただきます。

### ●締め切り

平成21年5月31日（日）23：00まで

---

### ★第50号記念企画 第3弾★ 推薦文募集！！

---

当メルマガの推薦文を送ってください。

そして、もしよろしければ、  
メルマガの案内サイトに「読者からの推薦文」として掲載させてください。

掲載させていただいた場合は、  
お礼として、特別レポートや音声ファイルなどをプレゼントいたします。

長さは問いません。

もし、役立っているのであれば、  
「どのように役立っているか」  
「どの回のどの記事が役立ったか」  
などを具体的に書いていただけると助かります。

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

### ●応募方法

「第3弾希望」という件名で、メールを送ってください。

以下の項目を必ず入れてください。

- ・氏名
- ・推薦文

アドレスはこちらです。→omoben@sasayan.sakura.ne.jp

掲載させていただいた場合は、特別プレゼントを差し上げます。

### ●締め切り

平成21年5月31日（日）23：00まで

### ◆編集後記◆

どうでしょう？

どれか応募したいものは、ありましたか？

あつたらずひ、忘れないうちに応募してくださいね。

なければないで、  
「こんな企画を出してほしい」という要望を送ってくださっても構いませんよ。

基本的に前向きに検討させていただきますので、  
「こんなの駄目かな？」  
なんて遠慮せずに、とりあえず送ってみてください。

同じメルマガを発行するなら、ひとりでも多くの読者のかたのお役に立てるような形でやっていきたいので、  
よろしくお願いしますね。

---

面白勉強マガジン！（^△^） 2009.8.1 <第51号>

---

%%name%%さん

こんばんは。

家庭学習コンサルタントの  
ムーチョ・ササキこと佐々木敬一です。

前回の発行から、  
またまたずいぶん間が空いてしまいました。

今回は特に長かったですね。

楽しみにしていたかた、ほんと、ごめんなさい。  
お待たせしてしまいました。

そのお詫びというわけではありませんが、  
今回は、ちょっとしたプレゼントがあります。

\*\*\*\*\*  
計画倒れになっていませんか？  
\*\*\*\*\*

夏休みの学習計画は、立てましたか？

そして、順調にこなせていますか？

「正直言って、うまく行ってません」  
という人は、私が作った計画表を使って、  
もう一度立ち上がってください。

一度や二度、三度の計画倒れで、  
「ああ。僕は（私は）もう駄目だ」なんて絶望しないでください。

何度でも立ち上がるんです。

あしたのジョーのように（若い人は、知らないか）

気合いを入れて盛りだくさんな計画を立ててしまった人は、  
それが実現できなかった場合、  
反動が大きくなりがちです。

そんな人は、ぜひこの計画表で、まずは

1週間分だけ

~~~~~

計画を立ててみてください。

それも、出来るだけ実現可能な、ゆるいもので。

それで90パーセント以上の実現率を目指しましょう。

計画表は、こちらです。

[link]<http://sasayan.sakura.ne.jp/print/Augustplan.pdf>

次に、計画の具体的な立て方について、
私が経営している塾の塾通信の8月号に載せた
「夏休みの計画を立てよう！」
という文章を、そのまま引用しますので、参考にしてください。
（けっこう長いです）

～ここから～

夏休みの計画は、もう立てましたか？
もちろん、勉強の計画も含めてですよ。

よく、「計画を立てなさい」と言うと、
「計画立てたって、どうせ実行しないし」という人がいます。

それは、実行できないような計画を立てているから、です。

大人でも子供でもそうですが、
「だいたい、このくらいなら出来るだろう」と思ったぶんすら、
実行には移せないものです。

計画を現実的なものにする第一のコツは、

あれもこれもと欲張らない
~~~~~

です。

これだけは、絶対にやる、やらねばまずい、  
というものにしぼって計画を立てましょう。

あと、夏休みだからといって、夏休み全部の計画を一挙に作ることは

あまりおすすめしません。

もちろん、いつも計画通りに出来ている人はそれでもかまわないので

すが、そうでない人は、一週間ごとに計画を立てましょう。

なぜか？

一挙に計画を立てると、その計画は一挙に崩れるから

です。

一週間ごとであれば、「今週は、これとこれが出来なかったから、  
来週の計画に入れておこう」ということが出来ますが、

一挙に作ってしまうと、ちょっと計画通りいかなかったものが  
どんどん増えていき、しまいには、

「もう、いいや。やっぱり計画なんて立てないほうが  
うまくいくんだ」

なんていう、自己正当化が始まってしまいます（笑）

一週間ごとに、それも余裕を持ったスケジュールを立て、  
確実に実行していきましょう。

あと、もう一つ。よくある誤解について。

計画なんか立てると、楽しく過ごせない、という誤解があります。

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

そう。これは誤解ですよ。

遊びの時間もちゃんと計画に組み入れたほうが、  
心置きなく遊べるものです。

ほんとはやらなきゃいけないことがあるのに、  
そういうことを頭の隅に置いたまま遊んだって、  
心から没頭できないですよ？

勉強と遊びを、ちゃんと計画的に分けて過ごしたほうが、  
どちらも圧倒的に充実しますよ！

中学生の皆さんは、9月に入るとすぐに定期テストが控えています。  
ですから、  
学校の夏休みの課題は、出来れば7月中、遅くとも8月の1週目あた

りまでに終わらせましょう。  
そうしないと、テスト対策の勉強が間に合わなくなって  
しまいますよ。

### ■計画表を作るときの注意点

今回、この通信にはさんでおいた夏休みの計画表を、  
ぜひ有効に活用してください。

\* 食事や入浴、塾の時間など、時間のわかっているものを先に  
計画表に書き入れましょう。  
塾は、行き帰りの時間も含めて書き入れましょう。

\* 勉強の時間は、ただ「勉強」と書くのではなく、教科名と、  
具体的に何を使って勉強するのも書き入れましょう。

<例> 英語（ノート作り） 数学（学校のワーク）

国語（漢字練習） 理科（塾の復習・宿題）

\* あまりギュウギュウにつめこまないように気をつけましょう。  
予定通りいかなかったときの調整用に、  
予備時間を作っておくことをおすすめします。

■集中力

「自分には集中力がない」と感じている人は、無理に集中力をつけようとするのではなく、勉強時間の組み立てかたを工夫しましょう。

まずは、教科の組み合わせかた。

英語の単語を覚えたあとに、漢字の暗記をやる・・・。

これは悪い例です。

なぜかわかりますか？

英単語と漢字、どちらも暗記ものですよね。

似たような教科や分野が続くと、飽きますよね。

飽きると、集中力は当然続きません。

逆に言うと、なるべく性質の違う教科や分野を組み合わせましょう、ということになります。

社会の語句の暗記のあとは、数学の計算問題、とか、

国語の読解問題のあとには、英単語の暗記、とか、

英語の教科書の音読のあとには、理科のワーク、とか・・・。

こうすると、脳みその違う部分をやることになるので、飽きにくいし、疲れにくいのです。

食べ物で言うところの「別バラ」みたいなもんですよ。「別脳」とでも言いましょうか（笑）

あと、もう一つ。

## 面白勉強マガジン！バックナンバー

休憩をこまめにとること。

~~~~~

集中力がない人が長く勉強しなければならない場合は、
20分か30分に1回、5分くらいの休憩を入れましょう。

で、休憩時には、いすから立ち上がり、
軽く体を動かすのがおすすめです。
ストレッチのような運動をしてもいいですね～。

集中力に自信のある人も、1時間に1回は休憩をとりましょう。
自覚していなくとも、集中力は確実に下がっています。

～ここまで～

というわけで、うまくいっていない人、
ぜひこの機会にリベンジしてくださいね♪

◆編集後記◆

明日から、2泊3日の夏合宿が始まります。

富士の裾野にある某旅館で行います。

3年前に一度利用したところで、富士の湧き水は飲み放題、
その湧き水で炊いたご飯もサイコーです。

とっても楽しみ！

あと、我が塾のホームページが、完全リニューアルされました。

初めてプロの方に頼んだのですが、
こんな素敵なやつを作ってほしい人、いたら紹介しますよ。

[link]<http://sasayan.sakura.ne.jp/kobetsushidou/>

面白勉強マガジン！（^△^） 2009.8.16 <第52号>

%%name%%さん

こんにちは。

家庭学習コンサルタントの
ムーチョ・ササキこと佐々木敬一です。

残暑お見舞い、申し上げます。

残暑というには、暑い日があまりなかったような・・・。

お住まいの地域によって、違いはあると思いますが、
小中高生はもうすぐ夏休みが終わってしまいますね。

どうですか？

進んでますか？

もちろん、学校の宿題のことです。

今回は、宿題を「さわやかに」済ませて、
夏休みの後半を有意義に過ごすためのアドバイスをいたします。

「宿題なんて、もう、そんなもん、とっくに終わらせたもんね」
というエライ人は、読み飛ばしてくださって結構です。

夏休みの宿題を、楽しく一気に終わらせる方法

もうすぐ夏休みが終わってしまう・・・。

一番気がかりなのは、やはり宿題。

「やらなきゃなー」と、思いつつ
後回し後回しにしていたやつが、残っていませんか？

どうせやらなきゃいけないものなら、
出来るだけ時間をかけないでやっちゃいたいですよね？

そんな都合のよい（？）方法を伝授しましょう。

■カードで分類

大きめのカードを用意します。

なくても、わざわざ買ってこなくていいですよ。

ノートの切れ端かルーズリーフ、裏の白い広告などを
ハサミで切って作ったもので構いません。

そのカードに、残っている宿題を1枚に1つずつ書いてください。

次に、これらを「作業系」と「発想系」に分類します。

「作業系」というのは、

- ・英単語や漢字の練習をする

とか、

- ・数学の問題を解く

とか、

すぐに取り掛かれれば、出来・不出来は別として、
進めていけるものです。

時間さえ確保すれば、なんとかなるもの、と言い換えても
いいでしょう。

「発想系」というのは、

- ・ 日記

とか、

- ・ 読書感想文

とか、

- ・ 自由研究

とか、

ある程度、発想が必要なもの、あるいは、
自分なりにテーマを考えてからでないと
始められない種類の宿題です。

「作業系」は「作業系」のカードの山、
「発想系」は「発想系」のカードの山にします。

■ゲームのルールを厳守

さて。

それではまず、「発想系」のカードをよく切ってください。

あっ。早まらないで！

切るとは言っても、トランプで言うところの「シャッフルする」
という意味ですよ、念のため。

そして、1枚めくります。

はいっ。

それに今すぐとりかかって！！

これはゲームです。

ゲームだと思ってください。

このゲームのルールは、

めくったカードに書いてあることは、今すぐとりかかる
~~~~~  
ということです。

作文などであれば、まずはメモ書き。

頭の中だけで考えるのではなく、大き目の紙に思いつくまま、  
どんどん書き散らすのがコツですよ。

自由研究であれば、テーマ探しのために、  
インターネットで検索してみたり、  
本屋や図書館へ行って調べてみたり、  
おうちの人や友達と相談してみたり・・・、  
どんどん行動すること。

そして、これらがちょっと行き詰ったり、  
失速してきたりしたら、  
次に「作業系」のカードを取り出し、シャッフルします。

で、1枚めくる。

めくったものには、すぐとりかかること！

出来ればタイマーを用意して、自分が集中できそうな時間  
（30分から、長くても1時間くらい）をセットします。

で、ピピッと鳴ったらその作業は一旦中止。

先ほどの「発想系」の続きを行います。

以下、この繰り返しです。

## ■ 2つのポイント

このやり方には、超～重要な、2つのポイントがあります。

### <ポイント1>

「発想系」と「作業系」を交互に行うことで、  
~~~~~

残り時間時間を有効に使うことができる。
~~~~~

何かを発想するには、  
「そのテーマについてじっくり考える時間」と、そのあとに  
「そのテーマについていったん忘れる時間」が必要だと  
脳科学や心理学の世界でも言われています。

「忘れる」とは言っても、それは意識上のことだけで、  
実は潜在意識は考え続けてくれており、  
新しい発想を熟成する準備をしてくれているのです。

通常はこのために休憩したり、遊んだりして熟成を待つのですが、  
今回は「時間がない！」ということなので、  
「作業系」の宿題をやることで頭を切り替えつつも、  
さらにやるべきことも進行していく、という一挙両得を狙っている  
わけです。

### <ポイント2>

「やらなければいけないこと」を  
~~~~~

「ゲームのルールを守ること」に置き換えてしまうので、
~~~~~

ツライ気持ちが和らぐ。  
~~~~~

おうちの人に「早く宿題やりなさい」とか言われて渋々やるのと、
だいぶ心理的な負担が違います。

面白勉強マガジン！バックナンバー

やってることは同じでも、
「やらされている感」が少ないと、
圧倒的に気楽に出来るものです。

さあ。

迷っている時間はありません。

今すぐ実行に移しましょう。

◆編集後記◆

私の塾も、先週末から今日までお盆休みでした。

休みの間、子供達と海とプールとふれあい動物園へ行きました。

じゅうぶん遊んでやったぞ、ということで、
自分の子供たちにも、明日から塾生たちと一緒に
バンバン勉強してもらおう、と思っております。

面白勉強マガジン！（^△^） 2009.9.4 <第53号>

%%name%%さん

どうも、こんばんは。

家庭学習コンサルタントの
ムーチョ・ササキこと佐々木敬一です。

最近、ちょっと涼しくて、過ごしやすくなりましたね？

エアコン使用度がぐっと減りました。

今回は、ちょっと趣向を変えて、
音声ファイルを使ってお話します。

今回のテーマは、

「文章で打つよりも、しゃべったほうが伝わりやすいのでは」

と、思ったので。

プレゼント企画もありますので、楽しみにしてください。、
詳しくは本文をご覧くださいー（笑）

【親向け講座】「勉強しなさい」は言うべきか否か

言っても無駄、あるいは逆効果、

と、わかってはいても、ついつい言ってしまう言葉・・・

「勉強しなさい！」

かと言って、言わなければ言わないで、
やっぱり心配だし・・・。

実際、言わなければ、何もやらない。

言ってもやらない。

言わなくてもやらない。

「うーん、
どうすればいいのー？
ウッキー！！」

というかたのために、今回は音声を録ってみました。

この音声の中で、ひとつの解決策を語っています。

時間は、１７分４０秒です。

パソコンでも直接聴けますし、
mp3 音源なので、iPod などの携帯プレイヤーに保存することも
できます。

<http://sasayan.sakura.ne.jp/QR/public/l.php?ben2&0&39m3>

（「聴けない」などの問題があるときは、メールをください。
遅くとも２，３日中にお返事させていただきます。）

■ムーチョのお願い（笑）

で、%%name%%さんにひとつお願いがあります。

この音声を聴いて、ご意見、ご感想、質問等を
メールで送ってください。

面白勉強マガジン！バックナンバー

短い文でも構いません。

もし、この、私のお願いを聞いてくださったら、
これとは別のテーマで語った音声を特別にプレゼントいたします。

もちろん、ご意見等を送ってくださった方限定のものです。

締め切りは、9月13日（日）とさせていただきます。

それでは、リラックスして聴いてくださいね♪

<http://sasayan.sakura.ne.jp/QR/public/l.php?ben2&0&39m4>
（上のURLを右クリックして「対象をファイルに保存」を選び、デスク

トップなどに保存してからお楽しみください）

◆編集後記◆

夏休み、終わってしまいましたね。

もしかして、ちょっと休みボケの人かも、
いるのではないですか？

2学期制の学校では、定期テストが近い人も
多いと思います。

「夏休みが名残惜しいよお～」

という人は、

19日（土）からの5連休に思いを馳せ、
それをエサに（笑）、頑張っていきましょうーよ！

◎追伸

音声で思い出しましたが、
こちらの音声セミナーも、ぜひ聴いてみてください。
<http://sasayan.sakura.ne.jp/QR/public/l.php?ben2&0&39m5>

面白勉強マガジン！（^△^） 2009.9.11 <第54号>

%%name%%さん

どうも、こんにちは。

家庭学習コンサルタントの
ムーチョ・ササキこと佐々木敬一です。

今回は、あまり間を空けずに発行できました。

早めにお伝えしておきたいことがいくつかあるから
なのですが、そのうちの一つをここに書きます。

前号の「勉強しなさい！」の音声は、
もう聴いていただけましたか？

↓まだのかたは、こちらからどうぞ。

[link]<http://sasayan.sakura.ne.jp/voicemale/no.53.mp3>

前回もお知らせしましたが、
ご意見、ご感想、質問等を送ってくださったかたには、
特別にプレゼント音声をお送りいたします。

締め切りは、9月13日（日）ですので、お早めに！

【勉強マインド】「やる気」の真実（1）

勉強に関してよく問題にされる「やる気」についてのお話を、
何回かにわけてお送りしようと思います。

「やる気」という言葉に持つ皆の幻想を、
思い切ってぶった切ってやろう！
という野心で書いていきます。

あー、ちょっと野蛮な言葉を使ってしまいましたが、
そんなにびびらないでくださいね（笑）

人の気持ちは、日々変わります。

大人だってそうなのですから、
思春期真っ只中、あるいはその前後の人たちはなおさらです。

「日々」変わるどころか、
刻一刻と変わる、と言ってもいいでしょう。

だから、勉強には必要とされる「やる気」に関しても、
なかなか定まりません。

「よーし、やる気になってきたぞ」

という時があっても、なかなか長続きしません。

というか、ずーっとやる気が持続してる人なんて、
いないですよ、よくよく考えてみたら。

毎日継続して勉強ができている人だって同じです。

そういう人たちだって、やる気が常にみなぎっている、
というわけではないのです。

ですよ？

では、そういう人たちは、
なぜ、やる気がないときでも継続できるのでしょうか？

．．．．．

．．．．．

．．．．．

（↑「ちょっと考えてみてね」という意味の点々）

我慢強いのでしょうか？

人一倍、意志が強いのでしょうか？

まあ、そういう人もなかにはいるかもしれませんが、ごく少数です。

答えを聞く前に、ちょっと思い返してください。

あなたが日常、ほぼ毎日のようにやっていることで、
毎回毎回、かなりの「やる気」を出さないと
出来ないようなことは、ありますか？

．．．．．

．．．．．

．．．．．

（↑ 同上）

全然ない、

あるいは、

あったとしても、ごくわずかなのではないのでしょうか？

例えば、

毎日の歯磨き。

洗顔。

やる気いりますか？

人によってはいるでしょうが、私はいません。

学生であれば、

登校。

授業を受ける。

部活動。

習い事。

部活動とかは、やる気いりますよね。

でも、やる気ない日もありますよね。

さてさて。

私が何が言いたいのか、わかりますか？

勘のいい人は、もうわかったと思いますが、
よくわからない人は、もう一度このメールを
頭から読み返してみてください。

今回はわざと、ここでお話をいったん切ります。

あなたなりに、結論を考えておいてください。

宿題です。

結論が浮かんできた人は、その内容を簡単な文章にして
メールしてください。

◆編集後記◆

ただいま、新しいメール講座の準備中です。

今回は、成績アップをテーマを掲げ、
文章や音声で様々なメソッドを紹介していく予定です。

準備が整い次第、お知らせいたしますので、
今しばらくお待ちください。

あ。

今回も無料ですのでご安心を。

あと、「こんな内容の記事を書いてほしい」という希望があれば、メールでお伝えください。

私の趣旨と大きくはずれない限り、
取り入れさせていただきますので。